

協働によるまちづくりの推進に関する市の施策の実施状況報告書

(令和 7 年度実績)

—案—

※ この資料は、議会報告に先立ち、市の附属機関「仙台市協働まちづくり推進委員会」で審議するために作成した素案です。
今後「仙台市協働まちづくり推進本部」で総括し、議会へ報告します。

令和 8 年 月

仙 台 市

目次

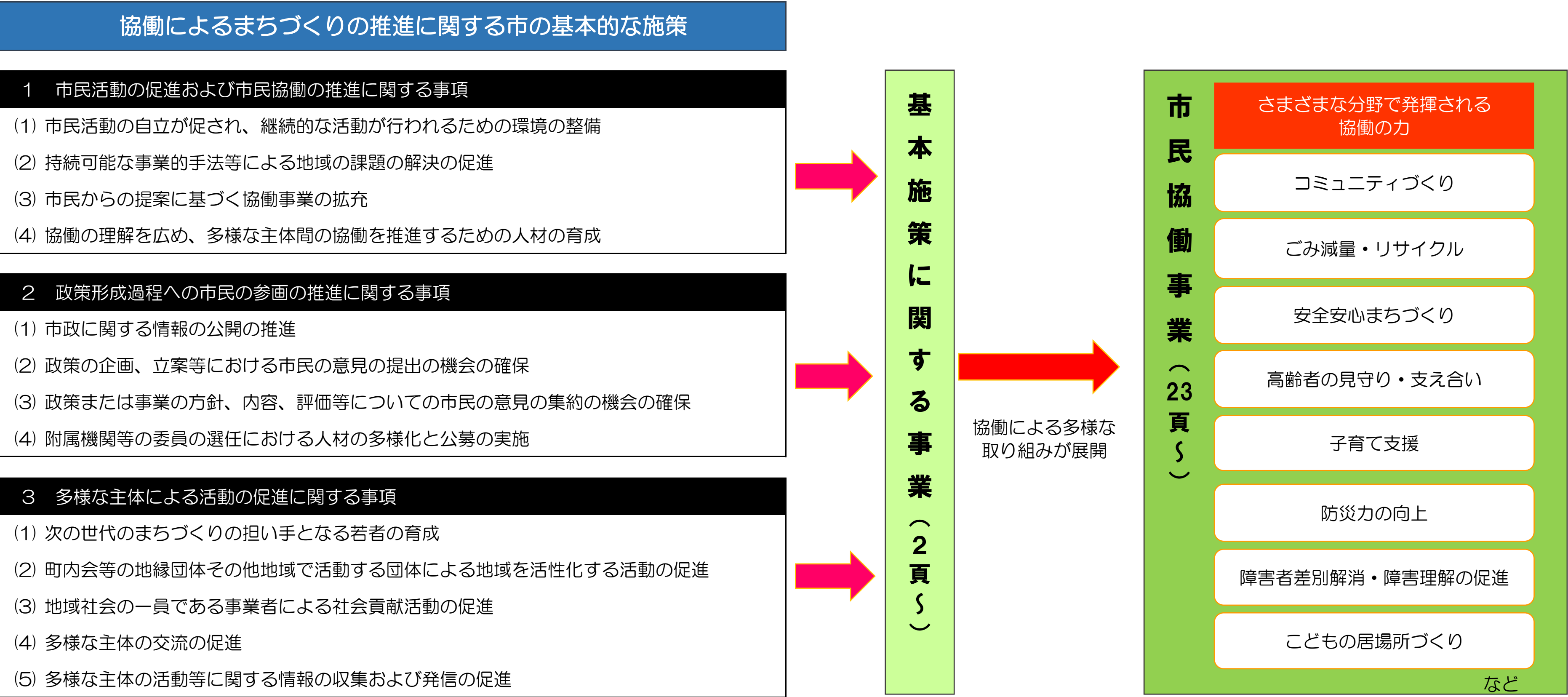
I	はじめに	1	頁
II	基本施策に関する事業	2	頁
	1 市民活動の促進および市民協働の推進に関する事項	3	頁
	2 政策形成過程への市民の参画の推進に関する事項	8	頁
	3 多様な主体による活動の促進に関する事項	12	頁
III	市民協働事業	23	頁

I はじめに

「仙台市協働によるまちづくりの推進に関する条例」(以下「条例」という。)は、本市における協働の基本理念を定め、市民と市の役割を明らかにするとともに、協働によるまちづくりを推進するための基本的な事項を定めることにより、協働によるまちづくりを総合的かつ計画的に推進し、もって、豊かで活力ある地域社会を実現することを目的に、平成27年7月に施行されました。

このたび、条例第9条※に基づき、令和7年度における協働によるまちづくりの推進に関する市の施策の実施状況について報告します。
※条例第9条・・・市長は、協働によるまちづくりの推進に関する市の施策の実施状況について、適宜、議会に報告するものとする。

条例に基づき定めた「仙台市協働によるまちづくりの推進のための基本方針」に掲げる協働によるまちづくりの推進に関する市の基本的な施策について、これらを推進するための事業（基本施策に関する事業）を実施し、協働による多様な取り組み（市民協働事業）の展開を図りました。

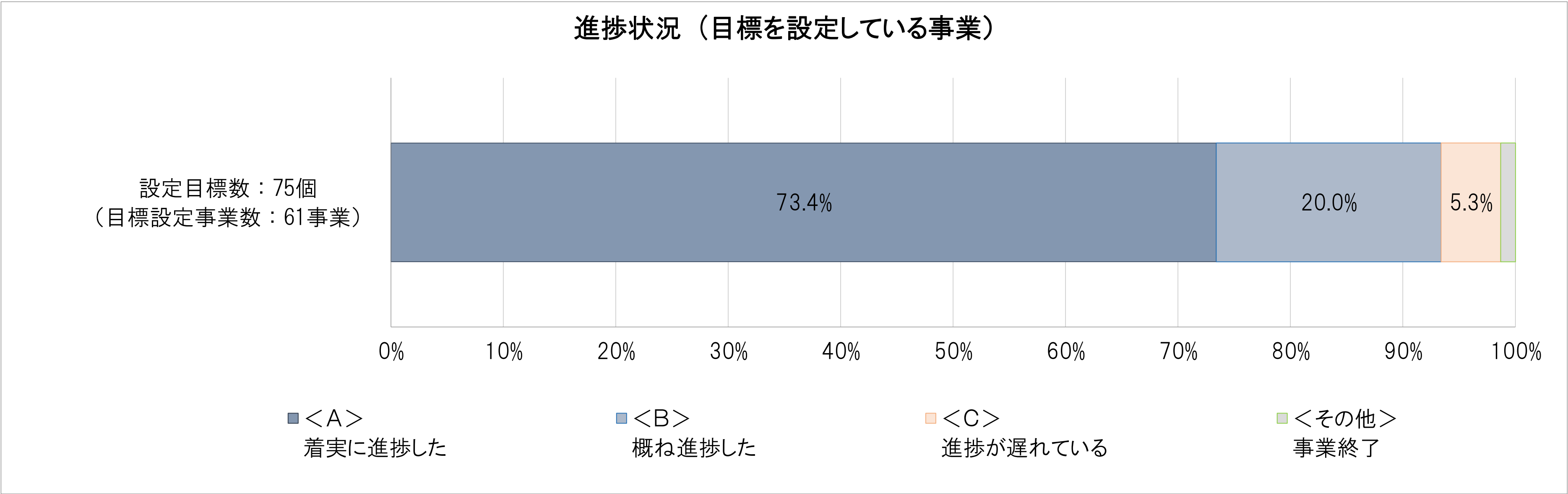


Ⅱ 基本施策に関する事業

「仙台市協働によるまちづくりの推進のための基本方針」に掲げる協働によるまちづくりの推進に関する市の基本的な施策を推進するための主な事業について、実施状況を掲載しています。

【基本施策の各分野における進捗状況】

基本施策に関する事業86事業(再掲含む)のうち、61事業について計75個の目標を設定しています。各目標に対する進捗状況は以下のとおりです。



	<A> 着実に進捗した	 概ね進捗した	<C> 進捗が遅れている	<その他> 事業終了
全体：設定目標数75個（61事業）	55（73.4%）	15（20.0%）	4（5.3%）	1（1.3%）
・市民活動の促進および市民協働の推進に関する事項	15（79.0%）	2（10.5%）	2（10.5%）	0（0.0%）
・政策形成過程への市民の参画の推進に関する事項	7（87.5%）	1（12.5%）	0（0.0%）	0（0.0%）
・多様な主体による活動の促進に関する事項	33（68.7%）	12（25.0%）	2（4.2%）	1（2.1%）

基本施策に関する事業(令和7年度実績)

※特に記載のない場合は、令和8年3月31日時点の数値です。

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和7年度担当課
1 市民活動の促進および市民協働の推進に関する事項								
各拠点施設において活動場所の提供や研修・相談を実施したほか、専門家の派遣による助言や情報提供を行うなど、市民活動の自立が促され、継続的な活動が行われるための環境整備を行いました。 また、地域の実情や特性を生かした魅力的なまちづくりに向けた取り組みや地域団体や市民活動団体等からの提案に基づく市との協働事業、複数団体が連携して取り組むまちづくり活動に助成を行うなど、協働の取り組みを推進しました。 さらに、市民活動サポートセンター等の事業を通して、協働の理解を広め、多様な主体間の協働の推進に取り組みました。								
(1)市民活動の自立が促され、継続的な活動が行われるための環境の整備								
①	市民活動サポートセンターにおける市民活動支援	市民活動の拠点施設である市民活動サポートセンターにおいて、活動の場の提供や、市民活動や協働に関する情報収集・提供、相談対応などを継続的に行う。また、市民活動団体などに必要とされる情報提供や伴走支援を実施する。	令和7年度までに、貸室や相談対応などの利用団体数を年間1,200団体以上とする。	1,498団体	相談対応等を通して、市民活動の促進に向けた支援を継続的に実施した。 また、市民の自主的な活動の拠点として、貸室やフリースペースを提供するとともに、機関誌の発行や市民活動・協働に関する展示の実施、動画コンテンツなどを活用した情報提供を行ったほか、継続的な相談対応による伴走支援を実施し、協働によるまちづくりの推進を図った。	A 着実に進捗した。	今後も市民活動や多様な主体による協働の拠点施設として、情報発信や交流機会の創出などにさらに取り組んでいく。	市民局 市民協働推進課
②	地域協働サポートプログラム	まちづくり活動に関する専門的人材(まちづくりコーディネーター)を派遣し、住民や多様な主体が行う地域課題解決の取り組みや、区役所・総合支所と地域が協働し進める事業への支援を行う。	毎年度1つ以上の地域に対して伴走支援を行う。	1件1地域(太白区)	1つの地域に対して、まちづくり活動に関する専門的人材(まちづくりコーディネーター)を派遣し、地域の実情に合わせた伴走支援を行った。	A 着実に進捗した。	引き続き、本事業を通して、区役所・総合支所や地域などの多様な主体による地域課題解決に向けた協働の取り組みを支援していく。	市民局 地域政策課
③	地域課題解決プロボノ活用	活動や組織運営上の課題を抱える地域団体や市民活動団体に、一定の専門性やスキル、経験等を持ち社会貢献活動に取り組みたいと考える市民が関わる協働の取り組みを促進するため、両者の円滑な協働に必要なノウハウ等の普及を目指した研修を行う。	研修実施回数を毎年度1回以上とする。	1回	多様な地域課題の解決に向けて、仙台市内で活動する団体と、プロボノ活動に携わりたい市民との円滑な協働に向け、参加方法や事例を伝えるセミナーを開催した。	A 着実に進捗した。	過年度の事業を通じて連携してきた関係機関等と引き続き情報共有等を行う。	市民局 市民協働推進課
④	男女共同参画推進センターにおける各種支援等	男女共同参画推進に取り組む市民の活動を支援するため、エル・パーク仙台の市民活動スペースおよびエル・ソーラ仙台の市民交流・図書資料スペースを運営するとともに、男女共同参画推進センターを拠点に活動する市民グループとエル・パーク仙台が協働で、「男女共同参画」をテーマとしたイベントを企画・実施する。	毎年度男女共同参画推進フォーラムを開催し、令和7年度までの5年間ににおける延べ参加団体数を180団体以上とする。	令和3～7年度累計：199団体 (内訳) 令和7年度：41団体 令和6年度：40団体 令和5年度：38団体 令和4年度：41団体 令和3年度：39団体	市民の自主的な活動の拠点として、活動・交流を促進するとともに、男女共同参画推進センターを拠点に活動する市民グループとエル・パーク仙台との協働により、男女共同参画推進せんだいフォーラムを開催した。 エル・パーク仙台利用者数(市民活動スペース):8,234人 エル・ソーラ仙台利用者数(市民交流・図書資料スペース):39,674人	A 着実に進捗した。	引き続きイベントの企画・実施を通して、男女共同参画推進に取り組む市民の活動の支援に努める。	市民局 男女共同参画課

事業番号		事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和7年度担当課
	⑤	ボランティアセンターにおける各種支援等	市民を対象に、ボランティアの基礎的な知識や心構え、援助技術の習得などを目的として、テーマ別のボランティア講座や研修を開催する。また、ボランティアに関する各種の情報提供や相談対応を行い、活動の機運醸成を図る。	ボランティアセンターへの登録団体数を、令和7年度までに既存登録団体数754団体(令和2年12月1日時点)の20%増とする。	562団体	各種ボランティア講座では受講者のニーズに沿って開催するとともに、講師として積極的に地域に赴いたり、講座申込を簡易にできるようグーグルフォームを活用したりするなど、受講希望者の参加へのハードルを下げ、ボランティア活動につなげる取り組みを行った。 また、夏のボランティア体験では、受入先団体の拡充により、体験者の活動分野選択の幅を上げた。 なお、令和7年度は、仙台市ボランティアセンターのある福祉プラザの大規模改修により、ボランティア団体が使用できるプラザ内のロッカーやレターケースの使用が一時的に停止されたこと等が影響し、登録団体数の減少につながったもの。 ・ボランティア育成講座数:6講座 ・延べボランティア育成講座受講者数:93人 ・ボランティア登録団体数:562団体(新規登録団体135団体)	C 進捗が遅れている。	近年では伝統的な「団体に所属して活動する」という形から、SNSを通じて単発で参加するボランティアやオンラインでの活動、専門スキルを使ったボランティアなど、柔軟な活動スタイルへの変化が見られる。こうした社会の変化にも目を向けつつ、メンバー不足に悩む団体への支援方法等について、他都市の情報収集をしながら活動支援に取り組んでいく。	健康福祉局 社会課
	⑥	まちづくり支援専門家派遣事業	市民が主体的に行うまちづくり活動を支援し、地域の特性や資源を活かした個性あるまちづくりを推進するため、まちづくりを行う団体に対し、本市に登録しているまちづくり専門家を派遣することにより、専門的な助言やまちづくりに関する情報提供等を行う。	令和3年度～7年度における派遣地区を単年度平均で15地区以上とする。	令和3年度からの単年度平均:8.6地区 令和7年度派遣地区:10地区	地域団体からの相談に応じてまちづくり専門家を派遣し、専門的な助言やまちづくりに関する情報提供等を行い、地域主体のまちづくり活動を支援した。	C 進捗が遅れている。	今後も庁内説明会の実施など、地域における制度の活用が図られるよう、さらなる周知に努める。	都市整備局 都市計画課
	⑦	地域診断・課題発掘等支援	区役所・総合支所が地域と協働し、課題の発掘や整理等を行うにあたり、それぞれの実情や必要性に応じ、勉強会の開催や先進事例の視察を行うなど、機動的な取り組みを行う。	—	—	各区・総合支所において、各地域の課題発掘等のため、地域住民等との協働によるイベントの開催や、他地域の取り組み事例を学ぶため研究発表会に参加するなどの取り組みを実施した。 【宮城野区】蒲生地区への来訪者増加に伴う環境整備 【若林区】高架下を活用したまちづくりを進める若林まちみがき推進 【太白区】第72回土木計画学研究発表会・秋大会への参加による事例発表および情報交換 【秋保総合支所】小学校統合に向けた地域交流イベントの実施 【泉区】回遊性向上やにぎわい創出を図ることを目的としたいずみハロウィンとIZUMINATIONの連携	— 予定通り取り組みを進めた。	区役所・総合支所が今後も様々な形で地域と協働し、課題の発掘や整理を実施する。	市民局地域政策課 宮城野区地域力推進担当 若林区地域力推進担当 太白区地域力推進担当 太白区長町地域活性化推進室 秋保総合支所まちづくり推進課 泉区地域力推進担当
	(2)持続可能な事業的手法等による地域の課題の解決の促進								
	①	コミュニティビジネス・ソーシャルビジネスの促進	社会起業家への個別集中支援プログラムを実施し、当該分野特有の起業知識の修得や起業実例に触れる機会を提供するほか、起業支援センター「アシスタ」において、地域社会の課題解決を目指す起業に関する相談を受け付けるなど、市民活動サポートセンターとも連携し、起業の構想段階から開業後のフォローアップに至るまでの様々な支援を行う。	令和3年度～7年度に、社会起業家を毎年度10名以上輩出する。	社会起業家11人	社会起業家個別集中支援プログラム「Social Impact Accelerator」「Social Impact Booster」を実施し、社会起業家11人を輩出した。 【その他】 上記2プログラムにおいて伴走支援を行った11人の起業家の成果発表の場として「TOHOKU SOCIAL INNOVATION SUMMIT 2026(TSIS2026)」を開催したほか、起業支援センター「アシスタ」と市民活動サポートセンターが連携して「起業・創業なんでも相談DAY」を実施した。 TSIS2026開催:128人参加 起業・創業なんでも相談DAY:12回(延べ203人参加)	A 着実に進捗した。	今後も継続して社会起業家への個別集中支援プログラムを実施するとともに、起業支援施設等と連携したイベントを開催するなどし、相談機会の提供に取り組む。	経済局 スタートアップ支援課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和7年度担当課	
	②	まち再生・まち育て活動支援事業	都市の持続的な発展のため、地域のにぎわいの創出を目指し、エリアマネジメント団体やまちづくり活動に取り組む団体などと連携し、地域の実情や特性を生かした魅力的なまちづくりに取り組むため、エリアマネジメントの自立的継続に向け、体制構築やその強化を支援するとともに、エリアマネジメント事業の実施を支援する。	都心エリアにおける個別アクティビティ（活動）の種類について、基準値以上とする。 ○基準値（令和5年度） 平日 休日 定禅寺通 9種類 8種類 青葉通 4種類 6種類 宮城野通 8種類 5種類 ※10時、14時、18時台の3時間の合計	平日 休日 定禅寺通 5種類 3種類 青葉通 5種類 4種類 宮城野通 8種類 5種類 ※10時、14時、18時台の3時間の合計 ※定禅寺通は、再整備工事のため調査未実施箇所所有。	エリアマネジメント団体等が実施する取り組みへの支援 【支援対象団体】 ・仙台駅東まちづくり協議会 ・青葉通まちづくり協議会 ・定禅寺通街づくり協議会 ・一般社団法人定禅寺通エリアマネジメント ・肴町公園周辺エリアまちづくり協議会 ・一般社団法人荒井タウンマネジメント ・八木山地区まちづくり研究会 ・泉中央駅前地区活性化協議会 ・あすと長町杜の広場にぎわいづくり協議会 ・一般社団法人ながまちマチキチ	B 概ね進捗した。	引き続き、地域のにぎわいを創出するため、エリアマネジメント団体やまちづくり活動に取り組む団体等と連携し、地域の実情や特性を生かした魅力的なまちづくりに向け、体制構築・強化や事業の実施支援を行う。	都市整備局 市街地整備課 地下鉄沿線まちづくり課 都心まちづくり課
	③	まちなかウォーカブル推進事業	都心において、多様な人々の出会いや交流が生まれる人中心の都市空間への転換を目指し、居心地がよく巡り歩きたくなるまちなかの形成を推進するため、まちなかウォーカブルに資する道路や公園の整備を進めるとともに、公共空間等利活用事業の日常化に向けた支援を実施する。	都心エリアにおける人の活動量（滞在者数×滞在時間）について、基準値以上とする。 ○基準値（令和5年度） 平日 休日 定禅寺通 10.25人・時 17.58人・時 青葉通 3.53人・時 11.15人・時 宮城野通 9.60人・時 16.05人・時 ※10時、14時、18時台の3時間の合計	平日 休日 定禅寺通 2.72人・時 0.53人・時 青葉通 3.35人・時 5.32人・時 宮城野通 10.70人・時 49.90人・時 ※10時、14時、18時台の3時間の合計 ※定禅寺通は、再整備工事のため調査未実施箇所所有。	民間事業者や地域住民等が主体で取り組む公共空間を活用した社会実験やイベント等への支援 【支援対象の取り組み実施日数】 ・定禅寺通地区 557日 ・青葉通地区 177日 ・宮城野通地区 387日 ・その他公園等 416日 定禅寺通再整備方針および実施設計に基づき、引き続き再整備工事を実施した。	B 概ね進捗した。	都心を多様な人々の出会いや交流が生まれる人中心の都市空間へと転換していくため、居心地が良く巡り歩きたくなるウォーカブルなまちなかの形成を推進する。	都市整備局 都心まちづくり課 建設局 道路計画課 北道路建設課 公園整備課
(3) 市民からの提案に基づく協働事業の拡充									
	①	クロス・センダイ・ラボによる公民連携推進事業	複雑・多様化する行政・地域課題の解決に当たり、民間企業等が提案しやすい環境づくりや、近未来技術の実証実験に係る手続きの煩雑さ解消のため、連携窓口「クロス・センダイ・ラボ」により提案等を一元的に受け付け、実現に向けた各種調整を行うことで、課題解決による市民サービスの向上や実証実験の促進を図る。	—	—	クロス・センダイ・ラボで受け付けた案件から、連携事業6件、実証実験3件が実現した。	— 予定通り取り組みを進めた。	引き続き市内ニーズの把握に取り組むとともに、民間企業等との連携を推進する。	まちづくり政策局 プロジェクト推進課
	②	市民協働事業提案制度	市民活動団体や地域団体、企業等から地域の課題解決や魅力向上に資する事業の提案を募集し、提案団体と市の関係部局の協働により、多様な主体が持つ専門性を生かした事業を実施する。	協働事業の採択件数を毎年度4件以上とする。	令和7年度実施分：5件	令和8年度に実施する協働事業の提案募集に際しては、提案団体とその協働先となる担当部署の協議期間を十分確保したことにより、団体の専門性や地域ネットワークと市の施策・資源を生かした役割分担が明確となり、相乗効果の高い事業提案につながった。（令和8年度実施分として4件採択）	A 着実に進捗した。	市と市民活動団体等との協働の成果や意義について市内外に周知を行うことで、協働の理解を促進し、取り組みのさらなる広がりにつなげていく。	市民局 市民協働推進課
	③	ユースチャレンジ！コラボプロジェクト（若者版・市民協働事業提案制度）	若者にとって身近なまちづくりについて、若者団体から事業提案を募集し、市と協働で取り組むことにより、若者のアイデアを市の施策に取り入れ若者の発想を生かしたまちづくりを推進する。	毎年度3件の協働事業を実施する。	6件	若者団体から身近なまちづくりに取り組む事業の提案を募集・採択し、若者の視点・アイデアを生かした事業に若者団体と協働で取り組んだ。	A 着実に進捗した。	引き続き、若者への周知広報に工夫を図りながら、若者の発想を生かしたまちづくりを推進していく。	市民局 市民協働推進課
	④	地域づくりパートナープロジェクト推進助成事業	地域の実情やまちづくりの各段階に応じ、課題の現状分析・調査や、複数団体が連携・協働で行う取り組みなどに対して、必要な経費を助成する。 i 課題調査検証助成 調査や課題整理等を行うための経費を助成する。 ii 協働実践助成 複数団体の協働による課題解決に資する取り組みに対して経費を助成する。 iii ソーシャルビジネス的手法による地域づくり促進助成 事業者と地域団体の協働により、民間事業の手法やノウハウを活用して行う地域課題解決の取り組みに対して経費を助成する。	毎年度 i ～ iii あわせて6件以上の助成を実施する。	7件	社会や地域の課題解決に向けて、より効果的な取り組みにつなげるための現状分析・調査や、複数の団体が協働で課題解決を図る取り組み、民間事業の手法やノウハウを生かした取り組みに対して、必要な経費を助成した。	A 着実に進捗した。	引き続き、多様な主体が連携・協働しながら課題解決に取り組むまちづくりを推進していく。	市民局 市民協働推進課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和7年度担当課	
	(4)協働の理解を広め、多様な主体間の協働を推進するための人材の育成								
	①	ともにまちづくりを行う職員の育成	①地域づくり職員研修 地域づくりに携わる職員を対象に研修を実施し、担当職員の意識啓発やスキルアップを図る。	—	—	新任まちづくり職員研修参加者数:12人 地域づくり担当職員研修参加者数:43人	— 予定通り取り組みを進めた。	ケーススタディやワークショップを実施するなど、より実践的な研修内容とするとともに、様々な部署の職員と意見交換ができる交流の場とする。	市民局 地域政策課
			②協働推進人材育成研修 市職員をNPO等に派遣し、実体験を通じて市民活動や協働に関する理解を深める研修(NPO留学)などを実施し、多様な主体と連携や調整を行う能力の向上を図る。	協働推進人材育成研修を年1回実施する。	2回	NPO留学で11人の職員をNPOへ派遣した。また、職員向けの研修を実施した。	A 着実に進捗した。	引き続き、市民活動や協働の理解を深める研修などを通して、多様な主体間の連携を図り、協働によるまちづくりを担う職員の育成に努めていく。	市民局 市民協働推進課
	②	市民活動サポートセンターにおける協働推進人材育成	市民活動サポートセンターにおいて、より多くの市民に協働の理解を広げられるよう、協働事例や協働のノウハウを紹介する企画を実施するほか、活動段階に応じたテーマ別の講座の開催や協働の実践者との連携による伴走支援等を行う。	協働の理解促進や機会創出に資する事業を、毎年度2事業以上実施する。	4事業	市民活動やまちづくりの担い手となる人材を育成するための講座などを実施し、参加者の個別相談に対する支援も行った。また、協働の実践者や各分野等の専門家と連携した相談支援を実施した。	A 着実に進捗した。	引き続き、協働の理解促進や機会創出に取り組む。	市民局 市民協働推進課
	③	コミュニティソーシャルワーカー配置事業	地域の実態把握、住民組織同士の連携のコーディネートや各関係機関との連絡調整などを通して、地域住民が地域の福祉課題に主体的・組織的に取り組むための体制づくりを支援する専門職「コミュニティソーシャルワーカー(CSW)」を、(社福)仙台市社会福祉協議会各区・支部事務所に配置する。 CSWのスキルアップを図り、市内各地域における地域住民主体の支えあい・助けあい体制づくりのための支援を行う。	CSWのスキルアップのための研修会を年3回以上開催する。	3回	社会福祉法人仙台市社会福祉協議会では、各区・支部事務所にコミュニティソーシャルワーカー(CSW)を配置し、市内各地域における住民主体の支えあい・助けあい体制づくりを支援した。 あわせて、CSWの専門性向上を図るため、スキルアップ研修会を継続して実施した。	A 着実に進捗した。	地域住民や関係機関から多様な相談がCSWに寄せられる中、今後も住民主体の支えあい体制づくりがさらに進むよう、各種機関と連携しながら継続的に支援を行っていく。	健康福祉局 社会課
	④	地域包括支援センター運営事業(機能強化事業)	地域包括ケアシステムにおいて地域住民や関係機関とのネットワークづくりや地域資源の創出等に取り組む生活支援コーディネーターの資質向上を図り、地域の支えあい体制づくりを推進する。	生活支援コーディネーター向けの研修等を年2回以上開催する。	4回	地域の生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築に向けたコーディネートを推進するために、必要な知識・技能等の習得を目的とした研修や情報交換会を行った。 【内訳】 生活支援コーディネーター対象の研修:1回(受講者数56人) 生活支援コーディネーターの情報交換会:3回(参加者数202人)	A 着実に進捗した。	コーディネーターの資質向上や地域の支え合いづくり推進に資するよう、引き続き研修等を開催していく。また、令和8年度限りではあるが、これまでの機能強化(生活支援コーディネーター業務)のあゆみを振り返る機会と、これまでの取り組みを見える化させる情報誌の作成を行うことで、さらなる取り組みの推進につなげる。	健康福祉局 地域包括ケア推進課
	⑤	仙台すくすくサポート事業	育児の援助を受ける方(利用会員)と育児の援助を行う方(協力会員)が会員となって行う市民相互の育児援助活動であり、事務局のサポートや地域ごとの会員の統括等を担うサプリーダーが中心となり、子育て負担の軽減や身近な地域の子育て支援の充実を図る。	—	—	日々の活動のほか、入会説明会の開催や会員向けの講習会等を実施した。 登録会員数 利用会員:2,471人 協力会員:485人 両方会員:52人 計 3,008人 サプリーダー:9人 活動回数:8,948回	— 予定通り取り組みを進めた。	利用会員および協力会員の増員に向けて広報等に取り組む。	こども若者局 総務課

事業番号		事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和7年度担当課
	⑥	市民センターにおける地域づくり支援	①住民参画・問題解決型学習推進事業 各区中央市民センターのコーディネートのもと、住民と市民センターの協働により地域課題を発見し、その課題解決への取り組みを学び、実践する事業を実施する。	事業参加者に対する新規参加者の割合を2割以上とすることにより、裾野の広がりを図る。	新規参加者の割合：7割	地域課題を発見し、その課題解決への取り組みを学び、実践するといった活動により、学びを通して住民による地域づくりを支援する事業に取り組んだ。	A 着実に進捗した。	発見した地域課題を自分事として捉え、課題解決に向けて主体的に考え活動することができる人材の育成に、今後も取り組んでいく。	教育局 生涯学習支援センター
			②子ども参画型社会創造支援事業 小学校中学年の児童から中学校・高等学校の生徒まで、子どもたちがそれぞれに地域社会の構成員としての意識を育みながら成長していくことを目指し、子どもたち自身が主体的に参画し、子どもならではの役割と可能性を自由に発揮できる事業を実施する。	事業参加者に対する新規参加者の割合を2割以上とすることにより、裾野の広がりを図る。	新規参加者の割合：4割	高齢者や小さい子どもに向けたボランティア、スポーツイベントといった活動により、学びを通して子どもが地域づくりに関わっていけるよう、事業に取り組んだ。	A 着実に進捗した。	子どもたちが、自分の住んでいる地域社会に対して、主体的に参画し、自らの視点で自由に考え、活動できるような事業について今後も取り組んでいく。	教育局 生涯学習支援センター
			③若者社会参画型学習推進事業 若者が地域づくり活動への参加やさまざまな人々との学び合いを通じて、身近な地域をより良くすることへの意識を高め、自発的・主体的に行動することを学ぶ事業を実施する。	事業参加者に対する新規参加者の割合を2割以上とすることにより、裾野の広がりを図る。	新規参加者の割合：8割	ニュースポーツ体験会やガイドツアーイベントといった活動により、学びを通して若者が地域づくりに関わっていけるよう、事業に取り組んだ。	A 着実に進捗した。	地域の特性に合わせた多様な活動を今後も継続していく。受講者獲得のため本事業の魅力や利点を伝えられるようなPRIに努める。	教育局 生涯学習支援センター

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和7年度担当課
2 政策形成過程への市民の参画の推進に関する事項								
市ホームページの充実に加え、情報をわかりやすく伝えるSNSの工夫やオープンデータの活用により、市政に関する情報公開を推進しました。 また、各種計画等策定過程におけるパブリックコメントや、施策目標に関する市民意識調査等の実施により、政策の企画・立案・評価等の各段階において、市民意見の提出・集約の機会の確保に取り組みました。								
(1) 市政に関する情報の公開の推進								
①	多様なメディアの活用による市政情報の発信	市民に対してタイムリーでわかりやすい市政情報を伝えるため、市政だよりや市ホームページのほか、FacebookやLINE、YouTubeなどのソーシャルメディアを活用した情報発信を行う。また、効果的な広報を行うため、職員を対象とした研修を実施する。	ホームページの新規公開数と更新数合算を毎年度23,000件以上とする。(参考:令和元年度実績 22,721件)	27,395件 (新規公開:4,265件、更新:23,130件)	市政だよりや市ホームページ、SNSなど多様なメディアを活用した情報発信を行った。また、全庁的な広報力の向上のため、職員向けに、ホームページのCMS操作研修、広報力アップセミナー、SNS活用セミナー、動画制作研修、危機管理広報研修等を実施したほか、階層別研修(課長Ⅱ部、係長Ⅱ部)において政策広報の研修を実施した。	A 着実に進捗した。	引き続き効果的な広報に取り組んでいくとともに、各種研修を通して職員一人ひとりの広報力向上を目指す。	総務局 広報課
②	公文書館整備	歴史資料として重要な公文書を適切に保存し、市民の利用に供するため、旧貝森小学校校舎を改修して公文書館を整備し、所蔵資料の検索システムの構築や展示企画により利用促進を図る。	—	—	【外部展示】戦災復興展(7月)、東北大学史料館秋の企画展(10月～12月)、ミュージアムユニバース(12月) 【展示企画】7月、12月に入れ替えを実施 【年報発行】令和8年1月に令和6年度年報を発行	— 予定通り取り組みを進めた。	引き続き、外部への広報活動を展開していく。	総務局 文書法制課
③	オープンデータの利活用推進	「仙台市オープンデータ推進に関する方針」に基づき、各課が保有する行政情報のさらなるオープンデータ化を進める。また、オープンデータの利活用を推進するため、市ホームページ等を通じて普及・啓発を行っていく。	—	—	庁内外での周知啓発、オープンデータ化作業に係る伴走支援のほか、オープンデータに関する要望を把握するためのリクエストフォームの開設等により、オープンデータの公開を推進した。 【その他】仙台市オープンデータ登録件数:5,915件(令和8年3月)(対前年比+5,380件)	— 予定通り取り組みを進めた。	引き続き周知啓発やオープンデータ化作業に係る伴走支援、機械判読性の高いデータの拡充等を行うとともに、庁内外におけるデータ利活用のための環境整備を進めていく。	まちづくり政策局 まちのデジタル推進課
④	地域情報ファイルの活用推進	人口・地域団体・施設等の情報を小学校区単位で「地域情報ファイル」としてまとめ、市ホームページ等で公表することにより地域情報の提供を行う。	—	—	「地域情報ファイル」に関する情報を市のホームページで周知した。	— 予定通り取り組みを進めた。	利用実績等を勘案し、今後は、代替データである「統計情報せんだい」の利用を案内する。	市民局 地域政策課
⑤	「知りたい」に答える情報提供の充実	交通局ウェブサイトやX(旧Twitter)、広報紙等の活用により、交通局の経営状況や経営改善に向けた取り組み等について情報発信するほか、市バス・地下鉄の運行情報を適時に分かりやすく提供する。	X(旧Twitter)のフォロワー数を前年度実績より増加させる。	22,860人 (令和8年3月31日時点)	交通局の経営状況や経営改善に向けた取り組み、市バス・地下鉄の運行状況、本局主催イベントの開催、オリジナルグッズの販売など幅広く情報発信を行った。 [令和6年度実績] 21,019人(令和7年4月16日時点)	A 着実に進捗した。	引き続き各種媒体を本局事業に係る情報発信ツールとして活用し、利用者へ必要な情報を発信していく。	交通局 経営企画課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和7年度担当課
	(2) 政策の企画、立案等における市民の意見の提出の機会の確保							
	① 市役所本庁舎建替事業	市役所本庁舎の建替に伴い、市民広場との一体的利活用に向け、地域関係者等を含む協議組織の立ち上げを検討するとともに、新本庁舎低層部検討の進捗に合わせ、公開型のシンポジウムを開催する。	—	—	新本庁舎低層部と市民広場等との一体的利活用に向け、協議組織(周辺町内会や地元商店街、低層部の運営事業者、行政などによる会議体)の構築を進めるため、地域関係者と有識者で構成される新本庁舎低層部等一体的利活用協議組織準備会を7月と9月の計2回開催した。また、5月と6月に市民参加型のワークショップ、11月に市民向けシンポジウムを開催した。	— 予定通り取り組みを進めた。	引き続き協議組織設立に向けた準備を進めるとともに、新本庁舎低層部と市民広場等との一体的利活用について市民への周知や機運醸成のためのシンポジウムを開催する。	財政局 本庁舎整備室
	② パブリックコメントの実施	基本的な計画等の策定過程において、広く市民から意見を求め、提出された意見に対する市の考え方を明らかにするとともに、提出された意見を考慮して適切に計画等に反映させていく。	—	—	パブリックコメント実施件数:35 件 (1件当たりの平均意見数:50.4件)	— 予定通り取り組みを進めた。	今後も幅広く意見を聴取するため、効果的かつわかりやすい周知方法の工夫に努める。	市民局 広聴課
	③ 市政モニターによる意見募集	市政に関する市民の意見を収集するため、公募による市民を市政モニターとして委嘱し、アンケート調査に回答いただき、施策の企画や行政運営上の基礎資料として活用する。	モニター公募の周知手段を工夫し、幅広い属性の市民を毎年400人委嘱する。	400人委嘱	市政だよりやホームページ、市政ラジオなどさまざまな手段を活用したことにより、幅広い市民の方に応募していただいた。 アンケート調査の実施数:4回 平均回答率:88%	A 着実に進捗した。	今後も市政モニター制度を適切に運営し、市民意見の収集および各課への情報提供を通じて、市政への適切な反映に資するよう努めていく。	市民局 広聴課
	④ 市民の声制度	市民の市政に対する提言、要望等を、「市長への手紙」「インターネット」「要望・陳情書」「電話・来庁」等で受け付け、市政への適切な反映に努める。	—	—	市長への手紙:740件 インターネット広聴等:2,064件 要望・陳情書:1,192件 電話・来庁(市政相談):793件 (一般相談):1,263件	— 予定通り取り組みを進めた。	今後も多様な手段により市民の意見を把握し、その内容を関係部署へ着実につなぐことで、施策の参考とし、市政へ適切に反映されるよう努める。	市民局 広聴課
	⑤ 障害者への適切な情報提供および障害者からの意見聴取の推進	施策の企画・立案等の段階において、障害者に対する適切な情報提供や障害者からの意見聴取に努め、政策形成過程における障害者の参画を推進する。						
		①「ココロン・カフェ」の実施 障害のある方もない方も一緒に話し合うワークショップ「ココロン・カフェ」を開催し、市民と意見交換を行うことで、障害の有無にかかわらず暮らしやすい共生社会を目指していく。	—	—	実施回数:2回 参加者:34人(通訳、介助者、事務局職員を除く)	— 予定通り取り組みを進めた。	新たな参加者層の獲得を図るとともに、継続的な実施により障害者差別解消の理解を促進していく。	健康福祉局 障害企画課
		②「仙台市職員対応要領」の周知・浸透による適切な情報提供・意見聴取の推進 「仙台市職員対応要領」について、研修や庁内広報を通じた周知・浸透を図ることで、手話通訳・要約筆記・点字資料などの障害特性に合わせた適切な情報提供および関係団体など障害者からの意見聴取を推進していく。	毎年度、庁内職員向け研修を1回以上実施する。	2回	【新規採用職員研修】 集合研修により、新規採用職員307人を対象として実施 【障害理解促進・差別解消研修】 書面研修により、全職員(会計年度任用職員含む)を対象として実施	A 着実に進捗した。	今後eラーニングも活用しつつ、継続的な研修により庁内への障害者差別解消の理解を推進していく。	健康福祉局 障害企画課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和7年度担当課
	⑥	青葉山エリア複合施設整備における市民との対話	音楽ホールと中心部震災メモリアル拠点の複合施設の整備に向け、検討を進める。また、市民向けシンポジウム等を開催し、機運醸成と理解促進を図る。	—	—	—	引き続き市民説明会やシンポジウム、プレ事業を通じて、施設整備に向けた市民の理解と機運醸成を図りながら、実施設計に着手し、整備を進めていく。	文化観光局 青葉山エリア複合施設整備室 まちづくり政策局 防災環境都市推進室
	⑦	青葉山公園整備事業仙臺緑彩館の利活用に関するワークショップの実施	追廻地区の利活用について、青葉山地区をフィールドに活動する団体等にご協力いただきながら、何度も訪れたくなる場所にするためのプランづくりを目的に、ワークショップを開催する。	市民参加のワークショップを、年3回以上開催する。	市民参加ワークショップ開催数：3回	A 着実に進捗した。	今後も青葉山公園の利活用を検討するため、市民参加のワークショップを開催していく。	建設局 公園管理課
	(3) 政策または事業の方針、内容、評価等についての市民の意見の集約の機会の確保							
	①	仙台市市民意識調査	基本計画に掲げるまちづくりの理念のもと、目指す都市の姿の実現に向けて、施策の推進状況に関する市民の評価やニーズの変化を継続的に把握するために、市民意識調査を実施し、その結果を施策の進捗管理に生かすことにより、本市の施策の推進を図る。	—	—	—	令和8年度も調査を実施し、評価の変化を分析する等、施策の推進に生かしていく。	まちづくり政策局 政策企画課
	②	市政モニターによる意見募集【再掲】	市政に関する市民の意見を収集するため、公募による市民を市政モニターとして委嘱し、アンケート調査に回答いただき、施策の企画や行政運営上の基礎資料として活用する。	モニター公募の周知手段を工夫し、幅広い属性の市民を毎年度400人委嘱する。	400人委嘱	A 着実に進捗した。	今後も市政モニター制度を適切に運営し、市民意見の収集および各課への情報提供を通じて、市政への適切な反映に資するよう努めていく。	市民局 広聴課
	③	市民の声制度【再掲】	市民の市政に対する提言、要望等を、「市長への手紙」「インターネット」「要望・陳情書」「電話・来庁」等で受け付け、市政への適切な反映に努める。	—	—	—	今後も多様な手段により市民の意見を把握し、その内容を関係部署へ着実につなぐことで、施策の参考とし、市政へ適切に反映されるよう努める。	市民局 広聴課
	④	市民との対話の機会の確保	市長や区長をはじめ職員が直接市民と対話・交流する機会や場として、市民と市長の懇談会（市長とふれあいトーク）、地域懇談会、市政出前講座などを実施する。	—	—	—	今後も多様な団体との懇談の中で把握した市民の意見や地域課題を、市政運営に適切に反映できるよう努めていく。	市民局 広聴課

事業番号		事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和7年度担当課
	⑤	障害者への適切な情報提供および障害者からの意見聴取の推進【再掲】	施策の企画・立案等の段階において、障害者に対する適切な情報提供や障害者からの意見聴取に努め、政策形成過程における障害者の参画を推進する。						
			①「ココロン・カフェ」の実施 障害のある方もない方も一緒に話し合うワークショップ「ココロン・カフェ」を開催し、市民と意見交換を行うことで、障害の有無にかかわらず暮らしやすい共生社会を目指していく。	—	—	実施回数:2回 参加者:34人(通訳、介助者、事務局職員を除く)	— 予定通り取り組みを進めた。	新たな参加者層の獲得を図るとともに、継続的な実施により障害者差別解消の理解を促進していく。	健康福祉局 障害企画課
			②「仙台市職員対応要領」の周知・浸透による適切な情報提供・意見聴取の推進 「仙台市職員対応要領」について、研修や庁内広報を通じた周知・浸透を図ることで、手話通訳・要約筆記・点字資料などの障害特性に合わせた適切な情報提供および関係団体など障害者からの意見聴取を推進していく。	毎年度、庁内職員向け研修を1回以上実施する。	2回	【新規採用職員研修】 集合研修により、新規採用職員307人を対象として実施 【障害理解促進・差別解消研修】 書面研修により、全職員(会計年度任用職員含む)を対象として実施	A 着実に進捗した。	今後eラーニングも活用しつつ、継続的な研修により庁内への障害者差別解消の理解を推進していく。	健康福祉局 障害企画課
	(4) 附属機関等の委員の選任における人材の多様化と公募の実施								
	①	附属機関等の委員の選任における人材の多様化	附属機関等の役割や性格に応じて適切な人材を確保し、幅広い意見の反映を図るため、情報の一元管理を行い、長期にわたる委嘱および他の附属機関等と重複する委嘱を避けるように努める。	—	—	全附属機関等の委嘱状況について、一元管理を行い、長期にわたる委嘱や、特定委員への重複委嘱が生じないように努めた。	— 予定通り取り組みを進めた。	施策に対する幅広い意見を聴取するため、委員委嘱状況について引き続き情報管理を行い、特定委員の長期・重複委嘱等が生じないように努める。	総務局 行政経営課
	②	附属機関等の委員の公募の推進	附属機関等の役割や性格に応じて委員を公募することにより、公募委員のいる附属機関等の増加に努め、幅広い意見の反映を図る。	—	—	幅広い意見を聴取するため、委員公募を行う附属機関等の増加に努めた。 委員公募を行っている附属機関等の数:11機関	— 予定通り取り組みを進めた。	施策に対する幅広い意見を聴取するため、引き続き委員公募を行う附属機関等の増加に努める。	総務局 行政経営課
	③	附属機関等における女性委員の登用率の向上	市政に重要な役割を果たす審議会等の委員に女性を積極的に登用し、政策形成、意思決定の場における女性の参画を促進する。	すべての附属機関等に女性委員が就任している状態にする。また、令和7年度末までに、女性委員の割合を40%以上とする。	女性委員の全くない審議会(ゼロ審議会)数:0件 令和7年度末女性委員登用率:38.4%	審議会等の委員選考にあたっては、男女共同参画課への事前協議をより早い段階で行うよう運用を見直すなど、女性の積極的な登用促進に関する取り組みを強化した。	B 概ね進捗した。	登用率は前年度比0.4%増、ゼロ審議会は前年度から1減の0件となった。今後も、市政運営において重要な役割を担う審議会等に女性委員を積極的に登用することにより、多様な価値観や市民ニーズを踏まえた柔軟な施策形成につなげていく必要がある。引き続き、こうした趣旨について、掲示板等を活用し、庁内各局への周知・啓発を図るとともに、女性登用に係る事前協議の徹底に努めていく。	市民局 男女共同参画課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和7年度担当課
3 多様な主体による活動の促進に関する事項 それぞれの地域の特色に合わせた若者のまちづくりへの参加を促進し、次の世代のまちづくりの担い手の育成を推進するとともに、区民協働まちづくり事業などを通じ、町内会をはじめとした地域で活動する団体による地域活性化のための活動の促進を図りました。 また、事業者による社会貢献活動の促進や、市民活動サポートセンターなどにおける各種イベントを通して、多様な主体の交流促進を図りました。 さらに、市民活動サポートセンターのウェブサイトや協働ナビゲーションサイトの運用を通して、協働に関する理解を深める動画コンテンツを公開するなど、多様な主体の活動等に関する情報の収集・発信に取り組みました。								
(1) 次の世代のまちづくりの担い手となる若者の育成								
①	若者が活躍するまちづくり事業	①仙台まちづくり若者ラボ 若者が「自分ごと」として参加する実践的プログラムを実施し、若者のアイデアを地域の課題解決や活性化に生かすとともに、主体的に動く若者や将来のまちづくりの担い手の発掘・育成を目指す。	参加者数を毎年度30人以上とする。	39人	まちづくりに興味のある若者を募集し、若者に「自分ごと」としてワークショップとフィールドワークに取り組んでもらう実践的なプログラムを実施した。	A 着実に進捗した。	引き続き、本事業を通して、まちづくりに対する若者の関心をさらに喚起し、まちづくりに主体的に取り組む若者の発掘・育成に取り組んでいく。	市民局 市民協働推進課
		②ユースチャレンジ！コラボプロジェクト（若者版・市民協働事業提案制度）【再掲】 若者にとって身近なまちづくりについて、若者団体から事業提案を募集し、市と協働で取り組むことにより、若者のアイデアを市の施策に取り入れ若者の発想を生かしたまちづくりを推進する。	毎年度3件の協働事業を実施する。	6件	若者団体から身近なまちづくりに取り組む事業の提案を募集・採択し、若者の視点・アイデアを生かした事業に若者団体と協働で取り組んだ。	A 着実に進捗した。	引き続き、若者への周知広報に工夫を図りながら、若者の発想を生かしたまちづくりを推進していく。	市民局 市民協働推進課
		③仙台若者SDGsアワード 企業、若者の育成事業等を行う団体および仙台市で構成する実行委員会において、若者団体の社会貢献活動を表彰するとともに、若者と企業などの多様な主体との連携によるSDGs達成への取り組みを促すなど、若者の社会参加の促進を図る。 ※令和7年度より「仙台若者チャレンジアワード」に名称変更	—	—	企業および若者の育成事業等を行う団体と実行委員会を組織し、若者団体による社会貢献活動を表彰するイベントを開催した。	— 予定通り取り組みを進めた。	若者団体の活動をより多くの人に発信するため、他事業の成果発表とあわせ、令和8年度新規事業「仙台若者未来フォーラム」へ統合する。	市民局 市民協働推進課
	②市民活動サポートセンターにおける若者の育成支援	市民活動サポートセンターにおいて、若者団体の拠点として活動の場を提供するほか、関係各機関と連携し、若者の地域づくり活動への参画支援を行う。 また、現に市民活動サポートセンターを利用している若者だけでなく、より多くの若者の市民活動や協働に関する理解を深め、自発的・主体的な行動につなげられるよう、若者への訴求性が見込まれる動画コンテンツを活用した情報発信を重点的に行うなど、効果的な取り組みを進める。	若者の人材育成に資する事業を、関係機関等とも連携しながら、毎年度2事業以上実施する。	2事業	学生団体等の自主的な活動の拠点として、貸室やフリースペースを提供したほか、高校生団体に対して助成金等の出前講座を実施した。また、社会教育士実習の受け入れにおいて、市民活動団体の活動現場を取材し、情報発信を行った。	A 着実に進捗した。	引き続き、関係機関と連携しながら若者の地域づくり活動への参加を促進する取り組みを実施していく。	市民局 市民協働推進課
	③学生の参加による地域づくり推進事業【あおば 学×まちネット】	大学や専門学校が多く立地する青葉区において、多くの地域と学生を結び付け、学生の地域コミュニティ活動への参加を促進することにより、地域コミュニティの活性化につなげる。 また、大学や専門学校への働きかけを継続し、様々な機会を捉えて若者や関係団体との接点を多く持つことにより、地域のニーズに応じたマッチングを行えるようネットワークを拡げる。	令和7年度までに、青葉区における学生団体と地域活動のマッチング数を、令和3年度からの累計で25件とする。	累計数：60件 令和7年度：20件	地域での活動を希望する学生団体と地域団体とをマッチングし、学生団体の地域イベントへの参加を促した。 令和7年度依頼件数：36件 令和7年度新規団体登録数：2件	A 着実に進捗した。	引き続き、地域コミュニティ活動への学生の参加を促すとともに、幅広い分野でマッチングができるように努める。	青葉区 地域力推進担当
④	みやぎの・まちづくり若手人材育成支援事業（みやぎの・ワカジン）	宮城野区において、地域を担う次世代の育成を図るため、若い世代を対象に、実際にまちづくり活動を行っている団体によるセミナーやワークショップを開催し、まちづくりの知識やノウハウの蓄積を図るとともに、地域の若手同士の交流の機会を創出し、ネットワークづくりを促進する。	令和7年度までに、みやぎの・まちづくり若手人材育成支援事業の参加者が携わるまちづくり活動を、令和3年度からの累計で4件実施する。	累計数：6件 令和7年度：1件	参加者が携わるまちづくり活動として、みやぎの・まつりへのブース出展を1件実施したほか、下記のとおりワークショップ等を実施した。 ・セミナー、ワークショップ等：6回 ・発表会および交流会：1回	A 着実に進捗した。	引き続き、若い世代を対象としたセミナーやワークショップを開催するとともに、まちづくり活動を実践できるよう支援する。	宮城野区 まちづくり推進課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和7年度担当課
	⑤ わかばやし地学連携推進事業	地域の課題解決や活性化の推進および将来のまちづくりの担い手の育成を目的として東北学院大学と若林区が結んだ連携協力協定により、地域と連携・協働した取り組みを区内で推進する。	令和7年度までに、大学と若林区の連携事業を令和3年度からの累計で6件、若林区における学生と地域が協働で取り組む地域活動を令和3年度からの累計で10件実施する。	大学と若林区の連携事業：累計14件 令和7年度5件 若林区における学生と地域が協働で取り組む地域活動：累計11件 令和7年度4件	●大学と若林区の連携事業：5件（令和7年度）、14件（令和3年度からの累計） ・東北学院大学の学生による地域の魅力を伝える動画制作（本数：6本） ・大学地域総合学部での特殊講義 ・若林区まちづくり協議会の各事業への学生参画者募集（参画者：26人） ●若林区における学生と地域が協働で取り組む地域活動：4件（令和7年度）、11件（令和3年度からの累計） ・若者のまちづくり活動への助成支援（4団体） ●その他 ・地域（町内会、商店街）と協働で進学、入学生を対象とした、各店舗の特典が受けられるリーフレットの制作および配布	A 着実に進捗した。	大学と区の協定に基づき連携を推進し、地域課題解決、にぎわい創出に資するよう、学生の視点を区の施策に反映することおよびゼミと協働し学術的な視点による実践的な取り組みを行っていく。	若林区 地域力推進担当
	⑥ たいはく若者まちづくりフォーラム事業	若い世代のまちづくり活動への関心と地域のまちづくり活動への参加促進を高めるため、地域と大学のマッチングおよびその活動支援と大学との共同講座を開催する。	マッチングした地域と大学の支援および大学との共同講座を毎年度実施する。	マッチングした地域と大学の支援：2組 共同講座数：1件	若い世代のまちづくり活動への関心の高揚とまちづくりの担い手となる人材の育成を図るため、まちづくりに参加・実践する機会の創出や、活動支援を行った。 《地域と大学のマッチング事業》 ①長町地区において、旧宿場町や住宅地開発による新旧住宅地の街並み調査のほか、歴史的、文化的資源を掘り起こす調査などを実施した。 ②秋保地区において、地域団体へ学生が参画し、意見交換等を通して、地域活動の充実を図った。 《共同講座》 大学1・2年生を中心に共同講座を実施し、まちづくりに関する講義およびまち歩きを通じた地域の課題解決に向けた検討を行った。	A 着実に進捗した。	《地域と大学のマッチング事業》 地域と大学が連携して行うまちづくり活動の支援を今後も進めていく。 《共同講座》 東北工業大学との連携に努めていく。	太白区 まちづくり推進課
	⑦ 大学連携地域づくり事業	6大学、泉区まちづくり推進協議会および泉区で締結している「仙台市泉区における大学と地域との連携協力に関する協定書」に基づき、地域と大学が連携し、地域課題の解決や活力ある地域づくりを進める。						
		①いずみ絆プロジェクト支援事業 地元6大学の学生等が行う地域課題解決や地域活性化事業、特色ある地域づくり活動に要する経費を助成する。	6大学がそれぞれ1事業以上実施する。 ※大学の移転により令和6年度からは5大学を基準とする。	助成金交付事業：9事業（4大学）	対象となる9の事業に対し助成金の交付を実施した。	B 概ね進捗した。	助成条件が泉区内での活動としているため、泉区から移転した1大学を除いた5大学から、学生による様々な地域づくり活動が展開されるよう支援を行っていく。	泉区 地域力推進担当
		②活動発表会の開催等 いずみ絆プロジェクトに取り組む団体等による活動発表などを行い、事業の成果を広く市民に周知する。	6大学の発表の場として毎年1回以上開催する。 ※大学の移転により令和6年度からは5大学を基準とする。	活動発表会の開催等：3回	いずみ絆プロジェクトに取り組む団体による活動発表会を令和8年2月3日に実施し、活動展示会を令和8年2月17日～3月6日、3月10日～23日にかけて実施した。	A 着実に進捗した。	引き続き、事業の成果の周知等を図っていく。	泉区 地域力推進担当
		③大学間の交流促進事業 地域づくり活動を行う学生団体同士の交流事業を実施することにより、団体間のネットワークを広げ、互いの活動を高めあう関係づくりを促進する。	団体間の交流促進事業における交流会を年5回以上開催する。	会議開催数：11回	6月に説明会（実地、オンライン各1回）を開催したほか、年間計11回会議を開催した。参加人数は4大学から15人、大学院サポーター2人。	A 着実に進捗した。	地域課題の解決に向けた具体的な取り組みを支援する。	泉区 地域力推進担当

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和7年度担当課
	⑧ 市民センターにおける若者の支援	①若者社会参画型学習推進事業【再掲】 若者が地域づくり活動への参加やさまざまな人々との学び合いを通じて、身近な地域をより良くすることへの意識を高め、自発的・主体的に行動することを学ぶ事業を実施する。	事業参加者に対する新規参加者の割合を2割以上とすることにより、裾野の広がりを図る。	新規参加者の割合：8割	ニュースポーツ体験会やガイドツアーイベントといった活動により、学びを通して若者が地域づくりに関わっていけるよう、事業に取り組んだ。	A 着実に進捗した。	地域の特性に合わせた多様な活動を今後も継続していく。受講者獲得のため本事業の魅力や利点を伝えられるようなPRIに努める。	教育局 生涯学習支援センター
		②子ども参画型社会創造支援事業【再掲】 小学校中学年の児童から中学校・高等学校の生徒まで、こどもたちがそれぞれに地域社会の構成員としての意識を育みながら成長していくことを目指し、こどもたちが自身が主体的に参画し、こどもならではの役割と可能性を自由に発揮できる事業を実施する。	事業参加者に対する新規参加者の割合を2割以上とすることにより、裾野の広がりを図る。	新規参加者の割合：4割	高齢者や小さいこどもに向けたボランティア、スポーツイベントといった活動により、学びを通してこどもが地域づくりに関わっていけるよう、事業に取り組んだ。	A 着実に進捗した。	こどもたちが、自分の住んでいる地域社会に対して、主体的に参画し、自らの視点で自由に考え、活動できるような事業について今後も取り組んでいく。	教育局 生涯学習支援センター
		③ジュニアリーダー育成支援 ジュニアリーダーの活動に必要な知識、技術の習得を目的とした各種研修会の開催や、さまざまな社会的な活動への参加支援など、中高生のボランティア団体であるジュニアリーダーへの育成・支援を行う。	ジュニアリーダー活動率を75%以上とする。	ジュニアリーダー活動率：74.3%	中高生のボランティア団体であるジュニアリーダーの活動がより活発となるよう、事業に取り組んだ。	B 概ね進捗した。	研修会の充実により活動に必要な知識、技術の習得を図るとともに、自分たちで企画した事業の実施により主体的な活動を促すなど、ジュニアリーダーのさらなる育成・支援に取り組んでいく。	教育局 生涯学習支援センター
	(2)町内会等の地縁団体その他地域で活動する団体による地域を活性化する活動の促進							
	① 地域防災リーダー養成・支援事業	地域における自助・共助の取り組みの推進を図るため、仙台市地域防災リーダー（SBL）の養成と活動支援を行うとともに、知名度向上のための広報活動を展開する。	毎年度新規養成を行い、600人程度を維持していく。	SBL活動人数：1,039人 （令和8年4月1日時点） 令和7年度SBL新規養成：99人	数値目標を維持していくため、毎年新規養成講習を実施するとともに、自主防災活動の活性化や地域との連携強化、さらにスキルアップを目的にバックアップ講習を開催した。 ○令和7年度SBLバックアップ講習会参加者数：延べ743人	A 着実に進捗した。	今後は、若年層や女性の新規養成者を増やし、SBL全体における多様性の推進を図る。	危機管理局 減災推進課
	② 町内会等住民自治組織・体力強化	①町内会等住民自治組織育成事業 町内会等住民自治組織の活性化を図るため、財政的支援を行うとともに、町内会の運営に資する研修や町内会等役員永年勤続表彰式等を実施する。	—	—	町内会運営経費の一部援助を目的とした町内会等育成奨励金等の財政的支援を実施した。また、町内会役員等を永年務めた市民に対し表彰を行う、町内会役員永年勤続表彰式を実施した。	— 予定通り取り組みを進めた。	今後も継続的に町内会の支援を行う。	市民局 地域政策課
		②地域コミュニティ体力強化事業 町内会加入や活動への参加を促進するため、マンション等居住者や活動の担い手として期待される定年退職者をはじめ、幅広い市民を対象として町内会活動に関する啓発を行うとともに、町内会の担い手の発掘・育成と円滑な組織運営を支援するため、町内会役員等に対する講座などを開催する。	—	—	・不動産会社等に向けて、町内会加入に関するチラシを配布した。 ・市内企業等を中心に、町内会活動等の情報を掲載した退職者向けリーフレットの配布協力依頼を行った。 ・町内会役員等に対する講座を計5回実施した。 ・多様性を取り入れた持続可能な町内会活動に係る事例集を作成するとともに、これらの事例紹介や情報交換を行う交流会を開催した。	— 予定通り取り組みを進めた。	引き続き、地域の現状と課題の把握に努め、柔軟な支援を行う。	市民局 地域政策課
	③ 地域団体連携促進	市民センターにおいて、地域づくりに係る団体間のネットワーク形成等を図る事業や取り組みを実施することにより、地域主体で地域課題を解決するための基盤形成を行う。	—	—	地域づくりにおける担い手育成やコミュニティ形成等をテーマに据え、地域課題の発掘と解決を図るためのネットワーク支援事業として、10地区において取り組みを実施した。	— 予定通り取り組みを進めた。	引き続き、地域の現状と課題の把握に努め、柔軟な支援を行う。	市民局 地域政策課 各区 中央市民センター
	④ 地域安全対策事業	①仙台市防犯団体に対する補助金交付事業 犯罪のない安全な地域づくりのため、地域の防犯活動を実施する防犯協会等の運営に要する経費に対し、補助金を交付する。	—	—	補助金交付件数：79件	— 予定通り取り組みを進めた。	引き続き、地域の防犯活動を支援するため、同様の取り組みを行っていく。	市民局 市民生活課
		②仙台市地域安全安心まちづくり事業 地域ぐるみの安全なまちづくりを促進し、もって市民が安全に暮らすことのできる地域社会の実現を図るため、地域において自主的な防犯活動を行う団体の活動に要する経費に対し、補助金を交付する。	補助金の交付件数を、毎年度、新規、継続を含め15団体以上とする。	12団体	登下校時のパトロールに必要な物品の購入など、地域において自主的な防犯活動を行う団体の活動に要する経費を補助した。	B 概ね進捗した。	目標には届かなかったが、補助金を必要とする団体に交付することができた。今後も地域において自主的な防犯活動を行う団体に対し、制度の周知を図る。	市民局 市民生活課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和7年度担当課	
	⑤	交通安全事業	①地域等と取り組む交通安全運動の実施 区役所・総合支所の担当部署において、町内会、交通安全協会、学校、交通指導隊、警察などと連携し、交通ルールと正しい交通マナーの実践に向けて地域での交通安全啓発活動を実施する。	—	—	町内会、交通安全協会、学校、交通指導隊、警察などと連携し、春と秋の交通安全運動をはじめとした各種街頭キャンペーンや定期的な交通指導、学校等において交通安全教室を実施した。	— 予定通り取り組みを進めた。	各種街頭キャンペーンや定期的な交通指導、学校等における交通安全教室等を通じた交通安全の啓発を引き続き実施する。	市民局 自転車交通安全課
			②仙台市交通安全指導団体への支援 地域における交通安全活動を実施するボランティア団体の運営および活動費の一部を支援する。 また、各区等において各地区等交通安全協会の活動に対し補助金を交付する。	—	—	仙台市交通安全母の会連合会の事務局として連合会の運営を支援した。また、仙台市交通安全母の会連合会および各地区交通安全協会等の活動に対し補助金を交付した。 補助金交付件数：9件	— 予定通り取り組みを進めた。	事務局として連合会を支援するとともに、活動に必要な補助金の交付を行う。	市民局 自転車交通安全課
			③PTAによる交通安全誘導活動への支援 市内小学校の通学路等における交通安全誘導活動および啓発活動に使用するブルゾンやベスト等の用品を提供する。	—	—	仙台市PTA協議会を通じ、市内小学校にブルゾンやベスト等の用品を提供した。 支給校数：84校	— 予定通り取り組みを進めた。	引き続き、交通安全誘導活動や啓発活動への支援を行うとともに、電子申請の活用により仙台市PTA協議会のとりまとめ負担の軽減を図っていく。	市民局 自転車交通安全課
	⑥	小地域福祉ネットワーク活動推進事業	地域における支えあい・助けあい活動を推進するため、地区社会福祉協議会を主体に、町内会や民生委員児童委員、ボランティア団体等の福祉団体の連携により実施される地域福祉活動の費用の一部を、(社福)仙台市社会福祉協議会を通じて助成する。 また、担い手の育成やスキルアップのための研修会を開催する。	地域福祉活動従事者への研修会を各区・支部事務所において年1回以上開催する。	6回 (研修実施：5区1支部 青葉区・宮城支部・宮城野区・若林区・太白区・泉区)	仙台市内104地区社会福祉協議会が実施する小地域福祉ネットワーク活動にかかる費用の一部を助成した。また、各区・支部事務所において、地域における支えあい・助けあい活動の推進を目的とした研修会を開催した。 助成件数：市内104地域	A 着実に進捗した。	引き続き地域福祉活動従事者への研修会を開催するとともに、地区社会福祉協議会の中心的活動でもある小地域福祉ネットワーク活動のさらなる広がりに資する。	健康福祉局 社会課
	⑦	老人クラブ活動への支援	助成金の交付や研修等を通して、老人クラブ活動等の一層の活性化を図り、高齢者の生きがいや健康づくりを推進するとともに、地域での支えあい活動の充実を図る。	毎年度各区で研修を実施することにより、地域社会福祉活動を行う老人クラブ数の割合を令和7年度までに90％以上に増加させる。	地域社会福祉活動を行う老人クラブの割合：85.3%	老人クラブに対し、地域社会福祉活動に対する助成金を交付し、花壇の花植えや、町内清掃などの環境美化活動、高齢者の見回り等の友愛活動を実施した。	B 概ね進捗した。	老人クラブの活動中止に伴い、実数値が減少したが、今後も地域社会福祉活動を行う老人クラブを引き続き支援し、地域活性化へつなげていく。	健康福祉局 高齢企画課
	⑧	地域での子育て支援団体に対する活動支援	育児サークルや子育てサロン、託児ボランティアなどの地域における子育て支援活動の活性化を図るとともに、地域でのネットワーク活動を推進し、研修や交流会を開催するほか、子育て支援活動団体の登録による広報等の支援を行う。	毎年度の登録団体数140団体程度を維持していく。	登録団体数：115団体 ＜内訳＞ 育児サークル、子育てサロン：83団体 託児ボランティア：1団体 さまざまな子育て支援団体：31団体	育児サークルや子育てサロン、託児ボランティア等さまざまな子育て支援団体を登録し、本市のホームページで詳細を公表することなどにより、活動の活性化につなげている。	B 概ね進捗した。	登録団体数を増やすことができるように広報等の支援を行う。	こども若者局 子育て応援都市推進課
⑨	こどもの居場所づくり支援事業	食事の提供や学習支援などを通じて、こどもが安心して過ごせる居場所を提供する「こども食堂」の運営団体に対して、運営費の助成を行うとともに、ネットワーク会議の開催により運営ノウハウの共有などの支援を行う。	—	—	こども食堂運営団体への助成金の交付については、平成30年度から実施しており、令和7年度は37団体に助成を行った。	— 予定通り取り組みを進めた。	令和8年度も引き続きこども食堂運営団体に向けて運営経費の補助や相談支援を行う。	こども若者局 子育て応援都市推進課	
⑩	地域子育て支援クラブ等各種団体への支援事業	児童福祉の推進と青少年の健全な育成を図るため、地域子育て支援クラブや青少年健全育成団体等へ助成金を交付する。	—	—	助成金交付団体数：82団体 (内訳) 地域子育て支援クラブおよび同協議会：74団体 青少年健全育成団体：8団体	— 予定通り取り組みを進めた。	引き続き、青少年の健全育成を推進するため、各種団体の活動を支援していく。	こども若者局 こども若者相談支援センター	

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和7年度担当課
	⑪	プレーパーク等運営支援	プレーパーク活動等を行う団体に対し活動費の助成等を行い、こどもの創造性や自主性を尊重する遊び場の地域への展開を図る。	補助団体数:8団体	プレーパーク活動等を行う団体に対し活動費の助成を行ったほか、プレーリーダー養成講座を開催するなど、担い手の育成に取り組んだ。	A 着実に進捗した。	引き続きプレーパーク活動等を行う団体に対して制度の周知を図るとともに、プレーパーク活動を支援するコーディネーターの配置による活動支援に取り組む。	こども若者局 子育て応援都市推進課
	⑫	多様な主体との連携によるごみ減量・リサイクル推進	①地域でのごみ減量・リサイクル推進 町内会やクリーン仙台推進員、環境団体、学生、事業者等と行政との連携により、地域でのごみ減量・リサイクル推進に向けた課題を共有しながら、排出実態調査の実施やごみ分別講座、アレマキャンペーンなど、効果的な啓発活動や環境美化活動を推進する。	—	—	—	引き続き、多様な主体と連携しながら、取り組みを進めていく。	環境局 家庭ごみ減量課
		②集団資源回収事業 資源物(紙類・布類・アルミ缶等)の有効利用を図るとともに地域コミュニティづくり等に資するため、地域で集団資源回収を実施する団体の活動を支援する。	—	—	実施団体に対して、奨励金を交付し、広報物として集団資源回収のてびき・リーフレットを配付した。	— 予定通り取り組みを進めた。	少子化に伴い、実施団体(子ども会)の減少が課題である。実施団体数維持のため、引き続き活動支援を進めていく。	環境局 家庭ごみ減量課
		③クリーン仙台推進員制度 ごみの適正排出、減量・リサイクルの促進、生活環境の保全のため、地域で取り組むリーダーを育成するとともに、その活動を支援する。	令和7年度までに、クリーン仙台推進員を推薦する町内会の割合を60%以上、排出実態調査を実施するクリーン仙台推進員の割合を40%以上とすることを旨す。	推薦町内会の割合:52% (クリーン仙台推進員制度委嘱者:2,117人) 排出実態調査参加推進員割合:実施方法見直しのため実施なし	・目標には届かなかったものの、情報誌の定期発行やクリーン仙台推進員を対象にした研修等を通し、身近なごみの問題について考えてもらうことができた。 ・町内会の事務負担軽減のため、委嘱の始期を7月から10月へ変更したことに伴い、例年秋に実施している排出実態調査は見送った。令和8年度以降は時期を限定せず、町内会の都合に合わせて実施する方式へ見直しを行った。	B 概ね進捗した。	高齢化等に伴い、委嘱者数の減少が課題である。委嘱者数維持に向けた取り組みについて検討を行う。	環境局 家庭ごみ減量課
		④ごみ集積所維持管理の支援 地域住民によるごみ集積所の清潔保持や環境美化の取り組みを支援するため、集積所の維持管理に関する助言や、啓発ポスターおよび飛散防止用ネットの配布を行う。また、町内会等の申請に基づき、市が集積所の管理状況を診断し、排出状況等が優秀な場合に、「五つ星集積所」として顕彰し、適正排出・適正管理を促進する。	—	—	飛散防止用ネット配布数:2,138枚 五つ星集積所診断事業:8団体・17集積所実施(うち五つ星集積所17カ所)	— 予定通り取り組みを進めた。	引き続き、ごみ集積所の清潔保持や環境美化に向けた助言や啓発の取り組みを継続していく。 新たにごみ集積所の管理・美化に効果の高い資器材の購入費用等の一部支援に取り組んでいく。	環境局 家庭ごみ減量課
	⑬	農あるふるさとづくり支援事業	農業を基軸とした地域における特性と資源等を活かした住民主体の地域づくり活動の推進を図るため、地域団体が自主的に取り組む事業に対して助成金を交付する。	毎年度の交付件数を3件程度とする。	令和6年度で事業廃止	—	令和6年度で本事業による支援は終了したが、今後も地域が取り組む農業を軸としたイベントや商品開発等に対する支援を行っていく。	経済局 農林企画課

事業番号		事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和7年度担当課
	⑭	スポーツ推進に係る支援事業	①仙台市スポーツ推進委員協議会 仙台市スポーツ推進委員により、本市が行う体育・スポーツ振興事業への参画および推進や、地域スポーツ振興のための啓発や調査・研究、地域団体との連絡調整、地域住民へのスポーツ等の技術指導を行う。	—	—	仙台市スポーツ推進委員協議会が行うスポーツ振興事業に要する経費に対し、補助金を交付した。	— 予定通り取り組みを進めた。	今後もスポーツ振興事業の推進、地域スポーツ振興や地域スポーツ活動を通じた健康増進・地域づくりを進めるとともに、市民の体力・競技力の向上に向けて、引き続き団体への支援を行う。	文化観光局 スポーツ振興課
			②仙台市学区民体育振興会連合会育成補助 地域住民すべてがスポーツ・レクリエーションに親しみながら健康増進を図り、その活動を通して地域づくりを進めている仙台市学区民体育振興会連合会に助成する。	—	—	仙台市学区民体育振興会連合会が行う地域住民を対象としたスポーツ振興に関する事業に要する経費に対し、補助金を交付した。	— 予定通り取り組みを進めた。	今後もスポーツ振興事業の推進、地域スポーツ振興や地域スポーツ活動を通じた健康増進・地域づくりを進めるとともに、市民の体力・競技力の向上に向けて、引き続き団体への支援を行う。	文化観光局 スポーツ振興課
			③仙台市スポーツ協会育成補助 種目別競技団体により市民の体育を振興し、健全なスポーツ精神を養成している仙台市スポーツ協会に助成する。	—	—	仙台市スポーツ協会が行う各種競技会、体力・競技力向上等に関する事業に要する経費に対し、補助金を交付した。	— 予定通り取り組みを進めた。	今後もスポーツ振興事業の推進、地域スポーツ振興や地域スポーツ活動を通じた健康増進・地域づくりを進めるとともに、市民の体力・競技力の向上に向けて、引き続き団体への支援を行う。	文化観光局 スポーツ振興課
	⑮	みんなで育てる地域交通乗り乗り事業	日常生活に必要な移動手段が課題となっている地域において、乗合タクシーの運行など地域の足の確保に向けた地域団体の主体的な取り組みに対し、運行計画検討における助言や技術的な支援を行う交通の専門家の派遣、運行に係る経費の一部補助、高齢者等割引運賃への補助を行う。	—	—	市民協働による地域の足の確保に向け、下記の支援を行った。 ①地域主体の乗合タクシーの試験運行や本格運行の実施に対する運行経費の一部補助、高齢者等割引運賃への補助 ⇒下記の9地区で実施 【青葉区】新川地区 【宮城野区】燕沢地区、田子・余目地区、岡田・鶴巻地区 【若林区】六郷東部地区 【太白区】坪沼地区、秋保地区、生出地区、郡山・八本松地区 ②試験運行や実証運行計画策定等における専門家(コンサルタント)の派遣 ⇒下記の6地区で実施 【宮城野区】田子・余目地区、岡田・鶴巻地区 【若林区】六郷東部地区 【太白区】生出地区、郡山・八本松地区 【泉区】泉西部地区	— 予定通り取り組みを進めた。	試験運行地区の運行計画の見直しや、実証運行地区の持続可能性の検証、各地区の自立した組織運営に向けた支援等を行う。	都市整備局 地域交通推進課
	⑯	各種緑化支援事業	①花壇づくり助成事業 地域の公有地(学校除く)に10㎡以上の花壇をつくる町内会や老人クラブ、子ども会など地域の団体を対象に、材料や管理に係る費用の一部を支援する。	—	—	公有地での花壇づくりを行う町内会、公園愛護協力会、老人クラブ、子ども会など地域の団体256件15,480㎡(うち新規3件)に、花苗や種子等の購入に係る経費を支援した。また、新規団体のうち希望する団体に対して花壇づくりに係る資材費の支援を行った。	— 予定通り取り組みを進めた。	パンフレット配布や市HPによる広報を行い、緑化意識の啓発を継続する。	建設局 百年の杜推進課
			②花いっぱいまちづくり助成事業 道路や広場等公共の空き地や道路に面するショーウィンドウ等にプランターや花壇を設置し管理する商店街に対し、材料や管理に係る費用の一部を支援する。	—	—	公共の用地等でプランターや花壇を設置している仙台駅前商店街振興組合や仙台駅東まちづくり協議会等の地域の7商店街(うち新規1件)に対して、花苗や種子、資材代、管理費用に対して支援を行った。	— 予定通り取り組みを進めた。	パンフレット配布や市HPによる広報を行い、緑化意識の啓発を継続する。	建設局 百年の杜推進課
			③緑化木植栽助成事業 緑豊かな街並み形成を目的に、樹木を植栽しようとする町内会や老人クラブ、市民活動団体などを対象に、植栽に要する資材の費用の一部を支援する。	—	—	緑豊かな街並み形成を目的に、自らの労力で直接樹木を植栽しようとする2団体に 対し植栽に要する資材の費用の一部を助成した。	— 予定通り取り組みを進めた。	パンフレット配布や市HPによる広報を行い、緑化意識の啓発を継続する。	建設局 百年の杜推進課

事業番号		事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和7年度担当課
	⑰	市民参加によるみどりのまちづくり事業	①緑の活動団体 緑豊かな杜の都づくりを行うため、本市内における緑の保全・創出・普及に係る活動を自主的に行う団体を「緑の活動団体」として認定し、交流会の開催や緑の活動体験事業の共催などを通して支援する。	団体相互の情報交換や共有を図るため、交流会を開催するとともに、緑の活動のさらなる普及・啓発に取り組むため、体験事業を年3回以上実施する。	交流会開催数:1回 体験事業実施数:1回 【その他】 認定団体数:29団体 助成件数:2団体	交流会:12月12日 13:30～16:30 体験事業:9月27日 9:30～14:30 11月1日、8日にも体験事業を予定していたが、クマの目撃情報が相次いだことから参加者とスタッフの安全を最優先し中止とした。	B 概ね進捗した。	令和7年度はクマの目撃情報が多発したことにより、開催を見送る団体が多かった。 クマの出没が落ち着けば開催を希望する団体はいるため、今後はクマの出没状況等を考慮して開催を検討していく。	建設局 百年の杜推進課
			②公園愛護協力会 公園の除草清掃、花壇の管理、遊具等の点検などを自主的に行う団体である公園愛護協力会への活動支援として刈払機の貸出、報償金の支給や、功労者としての表彰・推薦等を行う。	新規結成を毎年度10団体以上とする。	新規結成:34団体	各団体へ報償金の支給や刈払機の貸出等の活動支援を行うとともに、功労者の表彰、推薦を行った。	A 着実に進捗した。	今後も公園愛護協力会の普及に努め、既存団体への支援を継続していく。	建設局 公園管理課
	⑱	区民協働まちづくり事業	各区において、区民との協働により、区民まつりなど地域の活性化や課題解決などにつながるさまざまな事業を企画・実施するとともに、市民団体が行うまちづくり活動に対して助成を行う。	—	—	(企画事業数) 青葉区:6事業 宮城総合支所:3事業 宮城野区:10事業 若林区:8事業 太白区:7事業 秋保総合支所:3事業 泉区:14事業 (助成件数) 青葉区:17件 宮城野区:3件 若林区:3件 太白区:5件 泉区:5件	— 予定通り取り組みを進めた。	今後も多様な主体と連携した地域課題解決に向けた取り組みを推進する。	青葉区 まちづくり推進課 宮城総合支所 まちづくり推進課 宮城野区 まちづくり推進課 若林区 まちづくり推進課 太白区 まちづくり推進課 秋保総合支所 まちづくり推進課 泉区 まちづくり推進課
	⑲	地域づくりパートナーシップ推進	地域によって異なる課題にきめ細かく対応するため、地域団体やNPO、事業者等の多様な主体が持つ力を、地域の課題解決やにぎわいづくりなどに生かす仕組みづくりを行う。	—	—	青葉区:3事業 宮城総合支所:4事業 宮城野区:2事業 若林区:2事業 太白区:6事業 秋保総合支所:2事業 泉区:4事業	— 予定通り取り組みを進めた。	今後も多様な主体と連携した地域課題解決に向けた取り組みを推進する。	青葉区 まちづくり推進課 青葉区 地域力推進担当 宮城総合支所 総務課 宮城総合支所 地域活性化推進室 宮城野区 海浜エリア活性化企画室 宮城野区 地域力推進担当 若林区 海浜エリア活性化企画室 若林区 地域力推進担当 太白区 長町地域活性化推進室 太白区 まちづくり推進課 太白区 地域力推進担当 秋保総合支所 まちづくり推進課 泉区 泉中央地区活性化推進室 泉区 まちづくり推進課 泉区 地域力推進担当 教育局 学校規模適正化推進室 市民局 地域政策課

事業番号		事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和7年度担当課
	㊹	女性防火クラブ活動支援事業	女性防火クラブ員に対して、火災予防に関する知識や災害への備えを学ぶ研修を実施するなど、意識高揚に向けた取り組みと活動しやすい環境づくりを推進する。	女性防火クラブ訓練・研修などの参加人数を毎年度5,000人以上とする。	訓練・研修など参加人数5,320人	女性防火クラブ員に対し、火災予防知識や災害への備えを学ぶ研修会・訓練を実施するとともに、火災予防啓発に係る街頭キャンペーンなどの各種広報・啓発事業等が円滑に推進されるよう支援した。 ・延べ活動回数 280回 ・参加人数 5,320人	A 着実に進捗した。	女性防火クラブの設立目的の一つである「家庭防火」を活動の基本とし、今後も地域において主体的に役割を果たせるよう、継続的な防火防災意識の普及啓発や活動活性化の支援を行う。	消防局 予防課
	㊺	学校・地域・家庭の協働による学びの環境づくり推進	①コミュニティ・スクール推進事業 学校支援地域本部と連携・協働しながら、学校と家庭、地域が力を合わせて学校の運営に取り組み、コミュニティ・スクールとして子どもたちを取り囲むように豊かな学びの環境を構築する。 コミュニティ・スクールの理解促進と周知を図るため、市立学校・園に対する研修会を開催するとともに、広く市民に周知や広報活動に取り組む。	コミュニティ・スクールの理解促進と周知を図るために研修会を、年3回実施する。また、各校のニーズに応じた指導・助言等の伴走支援を行うため、CSアドバイザーをすべての学校に、年1回以上派遣する。	研修会・連絡協議会を年7回実施。 CSアドバイザー訪問を全189校で実施。	協議会委員対象の連絡協議会を6回、教職員対象の研修会を1回実施し、コミュニティ・スクール(CS)の理解促進とCS相互の情報交換を図った。 CSアドバイザーが全189校を訪問し、各CSの現状把握・助言・支援を行った。 11月8日に「全国コミュニティ・スクール研究大会in仙台」を開催し、対面オンライン含めた参加者約1,000人に、全国および仙台市の取り組み等を広く共有した。	A 着実に進捗した。	コミュニティ・スクールを生かして地域総ぐるみでの教育を推進するため、CSアドバイザーが学校を訪問して各協議会の実状を把握し、ニーズに応じた指導・助言をしながら引き続き伴走支援を行っていく。 各協議会相互の情報交換を活発に行うことができるようにするため、連絡協議会を実施する。 学校や地域の理解をより深めるためチラシやサイトを作成し、広く周知・広報を行う。	教育局 学びの連携推進室
			②学校支援地域本部事業 市民が学校を支援する活動を通して、学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育成する体制を構築することにより、子どもたちに豊かな体験活動の機会を提供する。	令和7年度までに学校支援ボランティアの延べ人数を120,000人とする。	学校支援ボランティアの延べ人数 110,302人	学校支援地域本部設置対象校は、180校となっており、本部設置校も144校と年々増えてきている。 各校でボランティアによる支援を受ける仕組みが整備され、児童生徒の学びの充実につながっている。	B 概ね進捗した。	児童生徒が、豊かな学びにつながる学校支援を受けることができる体制や環境を整えていく。併せて、仙台版コミュニティ・スクールとの連携・協働を行う中で、地域団体等と連携することで、ゆるやかに地域学校協働活動への転換を図っていく。	教育局 学びの連携推進室
			③地域学校協働活動推進事業 統括的な地域学校協働活動推進員の意見等も踏まえて、令和3年度および令和4年度に実施したパイロット事業の活動事例を取りまとめたリーフレット等を活用し、学校や地域向け研修の継続的な実施により、地域学校協働活動のさらなる理解・浸透を図る。 また、地域学校協働活動モデル地区を選定し、地域学校協働活動推進員が学校運営協議会に参加して仙台版コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に推進する仕組みづくりを行う。	令和7年度までに、地域学校協働活動モデル地区(旧パイロット地区を含む)を20校区選定し、地域学校協働活動推進員を20名程度配置する。	・モデル事業21校区 ・地域学校協働活動推進員委嘱:28人	活動事例リーフレットを活用しながら、学校や地域向け研修における地域学校協働活動についての説明を継続して実施した。(12件824人)	A 着実に進捗した。	令和8年度は引き続き21校区において地域学校協働活動推進員を28人配置する。	教育局 生涯学習課
	㊻	PTA活動振興事業	学校・家庭・地域社会が連携し、心豊かにたくましく生きる子どもの育成に取り組むことを目的として、PTA活動を支援する。	仙台市PTA協議会との共催事業を毎年度3件以上実施する。	6件	仙台市PTA協議会と以下6事業を共催した。 ・夏季プール開放事業 ・PTA指導者研修会 ・校長・PTA会長教育研修会 ・PTAフェスティバル ・仙台市教育委員会と仙台市PTA協議会との教育懇談会 ・篤行善行児童生徒表彰式	A 着実に進捗した。	仙台市PTA協議会との共催事業を継続し、PTA活動を支援する。	教育局 生涯学習課
(3)地域社会の一員である事業者による社会貢献活動の促進									
	①	市民活動サポートセンターにおける事業者の社会貢献活動の促進	市民活動サポートセンターにおいて、事業者の社会貢献活動事例の情報発信支援や、事業者への市民活動団体等に関する情報提供、他の主体との意見交換の場の創出などを行い、地域を支える事業者による社会貢献活動を促進する。	事業者の社会貢献活動事例や協働事例について、市民活動サポートセンターのブログなどで年間5件以上紹介する。事業者が他の主体と意見交換できる事業を毎年度実施する。	「ばれっと」およびブログの掲載件数:36件(内訳「ばれっと」6件、ブログ30件) 実施事業数:5事業	機関誌「ばれっと」や市民活動サポートセンターのブログにおいて、事業者による社会貢献活動や協働事例を紹介した。また、特定非営利活動法人や事業者など多様な主体が意見交換できる事業を実施した。	A 着実に進捗した。	引き続き、情報発信支援等を通じて、地域を支える事業者による社会貢献活動を促進していく。	市民局 市民協働推進課

事業番号		事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和7年度担当課	
	②	地元企業等の環境活動の促進	①せんだいE-Action 市民・事業者等の協働により、省エネ・創エネ・蓄エネの3Eの普及啓発を行い、環境配慮行動の輪を広げ、脱炭素都市づくりにつなげる。	—	—	・tbc夏まつりやエコフェスタといった大型イベントでの啓発や、Instagramを活用した環境配慮行動を促すキャンペーン等を実施した。（参加者数:3,390人） ・WEB・SNSを活用した取り組みとして、省エネ啓発動画の配信等を実施した。（Instagram投稿:16本） ・緑のカーテンの普及（小学校:1校、種子配布:7,000袋）	— 予定通り取り組みを進めた。	大型イベントでの啓発に加え、環境局公式Instagramアカウントを活用した情報発信などに引き続き取り組んでいく。	環境局 脱炭素政策課	
			②環境配慮事業者認定制度 環境に配慮しごみの減量やリサイクルの推進等に積極的に取り組んでいる事業者を「エコにこマイスター」として認定し、環境保全に関する取り組みを推進する。また、認定事業者の優れた環境配慮の取り組みを市民や事業者に情報発信する。	環境配慮事業者認定制度の認定事業者数を増やし、令和7年度までに認定事業所・店舗等を500以上とする。	環境配慮事業者認定制度の認定店舗・事業所等の数:478	環境に配慮しごみの減量やリサイクルの推進等に積極的に取り組んでいる事業者を「エコにこマイスター」、「エコにこゴールドマイスター」として認定し、ゴールドマイスターの優れた取り組みについて「エコにこゴールドマイスター環境配慮事例集vol.4」を作成し報告した。	B 概ね進捗した。	引き続き当制度の周知に努め、優れた取り組みについては市民や事業者に対し情報発信を行う。	環境局 資源循環企画課	
			③アメニティ・せんだい推進協議会 市民活動団体、事業者、行政で構成する「アメニティ・せんだい推進協議会」を設置し、エコフェスタの開催や講師派遣等を行い、ごみ減量・リサイクルや環境美化について広く市民に周知する。	—	—	エコフェスタ来場者数:約8,700人 3R講師派遣事業実施回数:8回	— 予定通り取り組みを進めた。	引き続き連携して環境活動に取り組み、事業実施について広く市民に周知する。	環境局 家庭ごみ減量課	
			④仙台まち美化サポート・プログラム 市民グループ、企業、学校等が道路や公園等の清掃活動を継続して行い、ごみの散乱のない快適なまちづくりを進める。	仙台まち美化サポート・プログラム登録団体数を300団体以上とする。	参加団体:278団体	ごみ袋の配布、火ばさみの貸与等により登録団体の活動を支援した。	B 概ね進捗した。	登録団体数をさらに増やすため、引き続きプログラムの広報に取り組む。	環境局 家庭ごみ減量課	
	③	地元企業の地域活性化活動等の促進	社会的課題解決や魅力的な職場環境づくりに取り組む市内中小企業を表彰・紹介し、その取り組みを後押しするとともに、優れた事例を幅広く発信することにより、地域経済の活性化と、若者の地元定着等を促進する「仙台『四方よし』企業制度」を実施する。	「仙台『四方よし』企業制度」における宣言企業の新規申込件数を、毎年度5社以上確保する。	10社	宣言企業の新規申込件数を十分確保し、情報発信を行った。	A 着実に進捗した。	引き続き取り組みを進める。	経済局 中小企業支援課	
	④	協力事業所表示制度	①消防団協力事業所表示制度 従業員が2人以上消防団員であるなど、消防団活動に協力していると認められる事業所を協力事業所として認定し、企業の社会貢献を広く周知するとともに、消防団員がより活動しやすい環境づくりを促進する。	毎年度、新規の認定事業所を6事業所程度増加させる。	新規認定事業所6事業所増加	新規認定事業所数:6事業所（認定事業所数:99事業所）	A 着実に進捗した。	今後も引き続き、制度理解の向上と当該事業所の認知度を高めるため、広報・PR活動を推進し、認定事業所の拡充に努めていく。	消防局 総務課	
			②応急手当協力事業所表示制度（杜の都ハートエイド） 自動体外式除細動器（AED）を設置し、かつ応急手当に関する講習を修了した従業員等が勤務している事業所を協力事業所として登録し、事業所近隣で発生した心肺停止傷病者の対応を行ってもらうなど、企業の社会貢献により応急手当を推進する。	毎年度50施設程度増加させる。 登録事業所へのAED等の維持管理状況を定期的に確認するとともに、救命講習受講を促し、応急救護技術の向上を図る。	（民間および市有施設の合計） ・新規登録数:73施設 ・登録施設総数:1,693施設	制度の普及啓発により、目標数を上回る事業所が新たに協力事業所として登録された。 また、既に登録されている事業所に対して、AED等の維持管理状況の確認を計画的に行うことができた。（民間および市有施設の合計:811施設） さらに、事業所に対し救命講習の受講を促すことで、応急救護技術の向上を図った。	A 着実に進捗した。	今後も引き続き、普及啓発に努め、新規登録の拡大を図ると同時に、市民の応急手当能力の向上を図る。	消防局 救急指導課	
	(4)多様な主体の交流の促進									
		①	せんだい3.11メモリアル交流館における協力事業	地域団体、教育機関等による震災メモリアルや地域の魅力発信にかかる展示や催しに対し、せんだい3.11メモリアル交流館として場の提供や情報発信などの協力を通して、多様な主体の交流の促進を図る。	せんだい3.11メモリアル交流館の協力事業として、地域団体等による催し等を毎年度35件以上開催する。	74件	せんだい3.11メモリアル交流館の協力事業（広報・企画・運営・会場使用等に関する協力）として、地域団体等の催し等を実績値のとおりに開催した。	A 着実に進捗した。	今後も地域団体等による継承の取り組みが継続的に展開されるよう、より一層の連携・協力を図っていく。	まちづくり政策局 防災環境都市推進室
		②	防災フォーラム等の実施	「仙台防災枠組」の採択都市としての役割を踏まえ、市民参加型の防災フォーラムの継続的な開催などを通じて、ステークホルダーによる取り組みの発信や連携強化に努める。	来場者数を毎年度3,500人とする。	延べ来場者数:約4,900人	令和8年3月14日に、仙台国際センターで「仙台防災未来フォーラム2026」を開催。発表やブース展示、体験型イベントなどを通じて市民が防災を学び、日頃の活動を発信できる機会を提供した。	A 着実に進捗した。	多様な市民が防災等に関する発信や共有を行う場を確保するため、今後も引き続き「仙台防災未来フォーラム」の開催に取り組む。	まちづくり政策局 防災環境都市推進室

事業番号		事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和7年度担当課	
	③	学都推進事業	地域や市民に大学などの高等教育機関の知的資源を還元する学都を目指すため、大学、市民、企業、行政など幅広い領域での連携の推進や学都の魅力の発信を図るとともに、学都仙台コンソーシアムに運営補助金を交付することで活動を支援する。	各年度において、サテライトキャンパス公開講座の定員合計の6割の受講者数を確保する。	定員に対する受講者数:51.2% (受講者数合計:671人、定員合計1,310人)	オンラインを併用した講座の開設や公開講座の広報に努めたことにより、受講者数は令和6年度よりも増加し、各大学が有する知的財産の活用および還元に取り組んだ。	B 概ね進捗した。	引き続き、学都仙台コンソーシアムとの連携を進めるとともに、さらなる受講者の確保に向けて広報活動に取り組む。	まちづくり政策局 プロジェクト推進課	
	④	市民活動サポートセンターにおける多様な主体の交流促進	市民活動サポートセンターにおいて、NPOや事業者、教育機関など多様な主体が意見を交わし交流することで相互理解を深める機会を、オンラインなども活用しながら創出する。	年間の延べ参加者数を100人以上とする。	140人	多様な主体の学びあいの場をつくり、ゲストと参加者、参加者同士で意見を交わし協働について考える事業を実施した。 実施事業数:5回	A 着実に進捗した。	引き続き、オンラインも活用しながら情報交換会や交流の機会の創出に取り組み、多様な主体の交流促進を図っていく。	市民局 市民協働推進課	
	⑤	こども・子育て応援イベント「みんなで子育てフェスタ」	こども・子育て家庭を支える民間団体、企業等の取り組みや本市の施策を発信するほか、仕事と家庭の両立にかかる情報等を発信し、社会全体でこども・子育てを応援する気運を醸成する。 また、こども・子育て家庭を支える多様な主体と子育て家庭の交流の促進を図る。	来場者数を毎年度4,000人以上とする。	来場者数:1,842人 (大人・こども含む)	「みんなで子育てフェスタ」と「健康フォーラム」の合同開催として、来場者が双方のイベントを体感し、幅広い年齢層による世代間交流を促すことで、地域社会における子育てや健康に対する気運醸成につながるイベントを開催した。 来場者数は、令和6年度に比べ、500人増加した。	C 進捗が遅れている。	本イベントの開催は、子育て情報の発信や気運醸成を目的としていたが、今後はイベントの開催という手法を見直し、より効果的な方法で本目的を達成することを検討していく。	こども若者局 子育て応援都市推進課	
	⑥	文化活動団体への支援による交流促進	新たな文化交流・創造・発信の促進を図るため、(公財)仙台市市民文化事業団を通して市民の自主的な文化活動に対し以下の支援を行う。							
			①市内の文化団体等が実施する文化芸術の振興・普及に資する公演・展示・上映会等の活動に対し助成を行う。	文化活動団体に対し、毎年度130件程度助成を行う。	助成件数(採択):196件	仙台市内の個人・団体が仙台市内で行う、公演・展示・上映会・屋外イベントを対象とし、経費の一部を助成した。	A 着実に進捗した。	引き続き、公演や展示等の幅広い文化芸術活動を支援していく。	文化観光局 文化振興課	
			②イベント等の制作面での協力を行う。	毎年度50件程度、文化活動団体との協力事業を実施する。	協力件数:107件	特に公益性の高い事業について、事業団友の会への入場券の販売斡旋、資料貸出、人材の紹介、企画協力や事務局への参画等を行った。	A 着実に進捗した。	今後も引き続き文化活動団体への協力を行うとともに当該事業の周知を図る。	文化観光局 文化振興課	
			③ウェブサイト「まちりよく」に情報を掲載し広報支援を行う。	文化活動団体に対し、毎年度130件程度広報支援を行う。	支援件数:225件	市民が企画する文化イベント情報を掲載することで広報支援を行った。 ※季刊誌「まちりよく」は、令和4年度より掲載媒体を冊子からウェブに移行。	A 着実に進捗した。	「まちりよく」のウェブサイトにおいて引き続き、市民発意の文化イベントの広報支援を行っていく。	文化観光局 文化振興課	
			④地域の社会課題と向き合う文化芸術活動等に対し、助成を行う。	—	—	観光、まちづくり、福祉、教育等の他分野との連携により社会課題と向き合う公益性の高い文化芸術活動や、市民に優れた鑑賞機会を提供する事業に対し、経費の一部を助成した。	— 予定通り取り組みを進めた。	引き続き、地域の社会課題と向き合う幅広い文化芸術活動を支援していく。	文化観光局 文化振興課	
	⑦	広瀬川創生・清流保全事業	広瀬川での市民活動団体のイベント情報などを集約し発信するとともに、活動団体同士の連携を促進する。また、事業負担金の交付や広瀬川魅力創生サポーターの認定を行う。	令和7年度までに、広瀬川魅力創生サポーター認定制度における「広瀬川ゴールドサポーター」の認定数を令和3年度からの累計で6件とする。	広瀬川ゴールドサポーター認定団体数:4団体(新規および更新の認定数の累計:11件) 広瀬川グリーンサポーター認定団体数:5団体(新規および更新の認定数の累計:18件)	広瀬川魅力創生サポーター認定制度では、広瀬川ゴールドサポーターの更新申請3件、広瀬川グリーンサポーターの更新申請3件を受理し、それぞれ認定を行っている。 【その他】 「広瀬川自然体験学習」(主催:仙台市)や「広瀬川大橋 水辺の青空学校」(主催:GARDEN of RIVER, SENDAI project)をはじめとした、広瀬川で活動する各団体の情報を「広瀬川ホームページ」や「広瀬川Instagram」で発信した。	A 着実に進捗した。	今後とも「広瀬川ホームページ」や「広瀬川Instagram」を活用した活動団体の情報発信を行うと共に、広瀬川魅力創生サポーター認定制度の周知に努め、より多くの市民が広瀬川に親しめるよう支援を継続していく。	建設局 百年の杜推進課	

事業番号		事業名	事業内容	数値目標等	実績値	実施状況	評価	今後の展望	令和7年度担当課
	⑧	学びのコミュニティづくり推進事業	こどもの健やかな育ちを支援するため、地域のさまざまな団体が連携し、地域の児童、保護者、住民などを対象とし、こどもと大人の交流や自然体験などを地域団体への委託等により実施する。	委託団体を毎年度7団体以上とする。	委託団体:6団体	各地域において、さまざまな行事や自然体験などを通して、異世代間の交流を促し、こどもの健やかな育ちを支援するつながりを育てる事業に取り組んだ。	B 概ね進捗した。	各団体が相互のプログラムから参考となる取り組みを学び、委託期間終了後も継続して活動できるよう、研修会や情報交換の場を設けるなど、引き続き支援を行っている。	教育局 生涯学習支援センター
(5)多様な主体の活動等に関する情報の収集および発信の促進									
	①	「BOSAI未来プロジェクト」プロモーション事業	宮城教育大学や教育委員会、地域団体、NPO等、多様なステークホルダーの協力を得ながら、東日本大震災の経験や教訓を継承するほか、出前授業や仙台防災枠組講座等を通じて、多様な防災・減災、伝承の担い手を育成する。	出前授業や仙台防災枠組講座等を毎年度10件開催する。	10件 (内訳) 段ボールジオラマ防災授業実施:5校 出前授業実施:3件 仙台防災枠組講座:2件	段ボールジオラマ防災授業や、職員による復興・防災環境都市づくりをテーマにした出前授業を市内小中学校等で実施した。東北大学との共催で国際的な防災指針「仙台防災枠組2015-2030」をテーマにした市民向け講座を開催した。	A 着実に進捗した。	児童生徒や市民向けに今後も継続して出前授業等を行う事で、次世代の防災や伝承の担い手づくりに取り組む。	まちづくり政策局 防災環境都市推進室
	②	各種広報ツールによる情報発信	仙台市協働ナビゲーションサイト「できるよ！仙台」や協働の手引き・事例集等の活用により、積極的な情報発信を図る。 また、市ホームページや内閣府ポータルサイトの活用によるNPO法人の情報公開を行う。	仙台市協働ナビゲーションサイト「できるよ！仙台」のアクセス件数を毎年度10,000件以上とする。	アクセス件数:19,387件	協働の取り組み事例や各種支援制度、相談窓口等の紹介を行い、情報発信に取り組んだ。 【その他】 協働の手引き・事例集を各種イベントにて配布・展示するよう努めた。また、仙台市ホームページや内閣府ポータルサイトを活用し、特定非営利活動法人の情報公開に努めた。	A 着実に進捗した。	引き続き、市民活動や協働による課題解決の取り組みなどの情報が活発に発信される環境づくりに努め、市民活動の促進と多様な主体による協働の推進を図っていく。	市民局 市民協働推進課
	③	市民活動サポートセンターにおける情報の収集・発信に関する支援	市民活動サポートセンターにおいて、市民活動や協働に関する情報収集・提供を行い、多岐にわたる市民活動がさらに活発になるよう支援を行う。 また、NPOのほか、事業者や教育機関など多様な主体が相互理解を深め、協働の取り組みにつなげられるよう、情報発信支援を行う。	市民活動サポートセンターのブログの訪問者数を毎年度40,000件以上、投稿数を毎年度250件以上とする。	ブログ訪問者数:139,087件 ブログ投稿数:297件	市民活動や協働に関する資料の提供や、SNS、動画コンテンツなどを活用した発信を行うとともに、同センターのブログ上やメールマガジンによって、市民活動を支援する助成金情報や、気軽に参加できるボランティア情報など、市民のニーズに沿った幅広い情報を発信した。また、市民活動団体等のイベントチラシのホームページへの掲載や、広報担当者向けの講座の開催など、多様な主体間の相互理解や協働につなげる情報発信支援を行った。	A 着実に進捗した。	引き続き、市民活動や協働による課題解決の取り組みなどの情報が活発に受発信される環境づくりに努め、市民活動の促進と多様な主体による協働の推進を図っていく。	市民局 市民協働推進課
	④	ボランティアセンターにおける各種支援等【再掲】	市民を対象に、ボランティアの基礎的な知識や心構え、援助技術の習得などを目的として、テーマ別のボランティア講座や研修を開催する。また、ボランティアに関する各種の情報提供や相談対応を行い、活動の機運醸成を図る。	ボランティアセンターへの登録団体数を、令和7年度までに既存登録団体数754団体(令和2年12月1日時点)の20%増とする。	562団体	各種ボランティア講座では受講者のニーズに沿って開催するとともに、講師として積極的に地域に赴いたり、講座申込を簡易にできるようグーグルフォームを活用したりするなど、受講希望者の参加へのハードルを下げ、ボランティア活動につなげる取り組みを行った。 また、夏のボランティア体験では、受入先団体の拡充により、体験者の活動分野選択の幅を上げた。 なお、令和7年度は、仙台市ボランティアセンターのある福祉プラザの大規模改修により、ボランティア団体が使用できるプラザ内のロッカーやレターケースの使用が一時的に停止されたこと等が影響し、登録団体数の減少につながったもの。 ・ボランティア育成講座数:6講座 ・延べボランティア育成講座受講者数:93人 ・ボランティア登録団体数:562団体(新規登録団体135団体)	C 進捗が遅れている。	近年では伝統的な「団体に所属して活動する」という形から、SNSを通じて単発で参加するボランティアやオンラインでの活動、専門スキルを使ったボランティアなど、柔軟な活動スタイルへの変化が見られる。こうした社会の変化にも目を向けつつ、メンバー不足に悩む団体への支援方法等について、他都市の情報収集をしながら活動支援に取り組んでいく。	健康福祉局 社会課

Ⅲ 市民協働事業

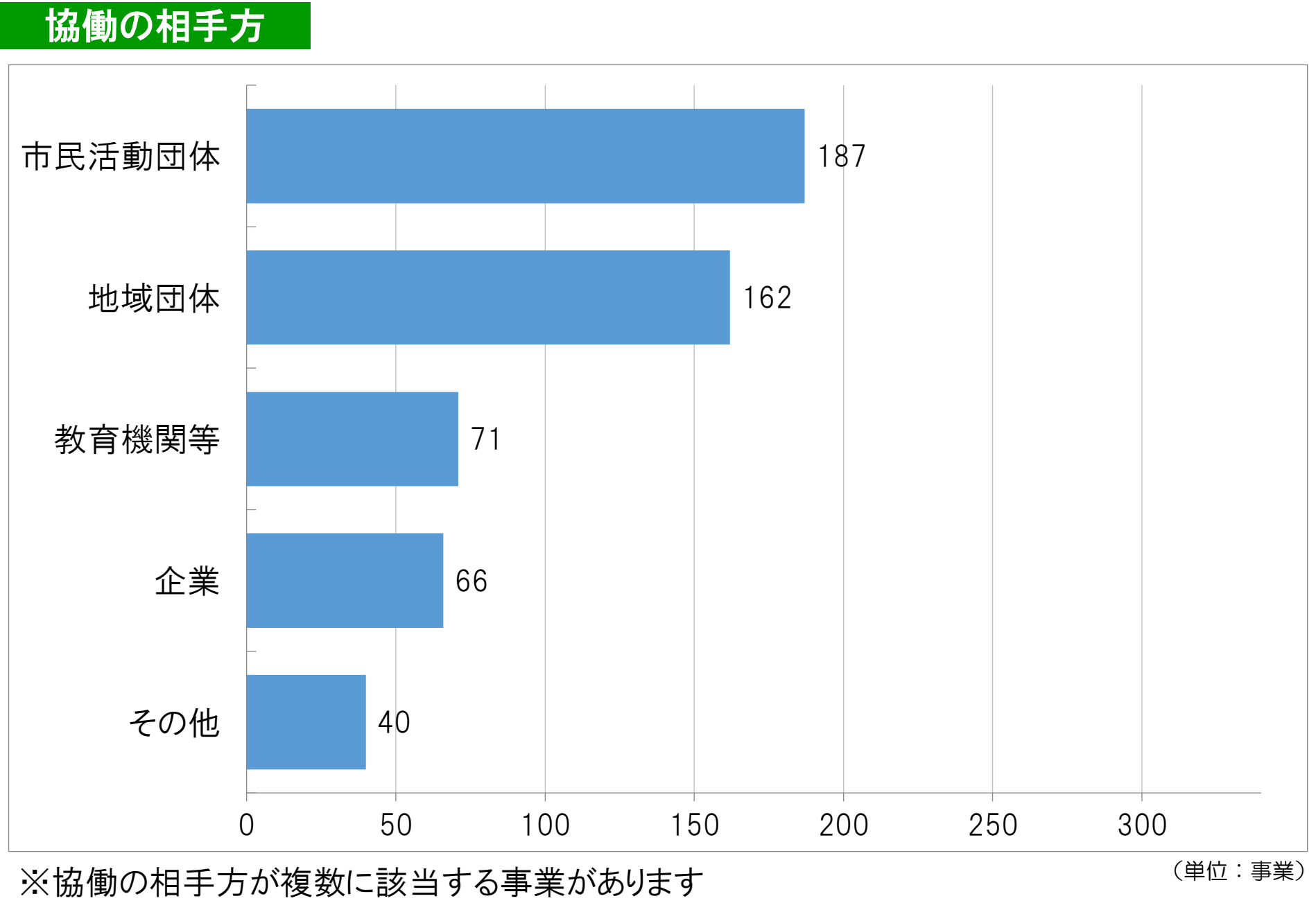
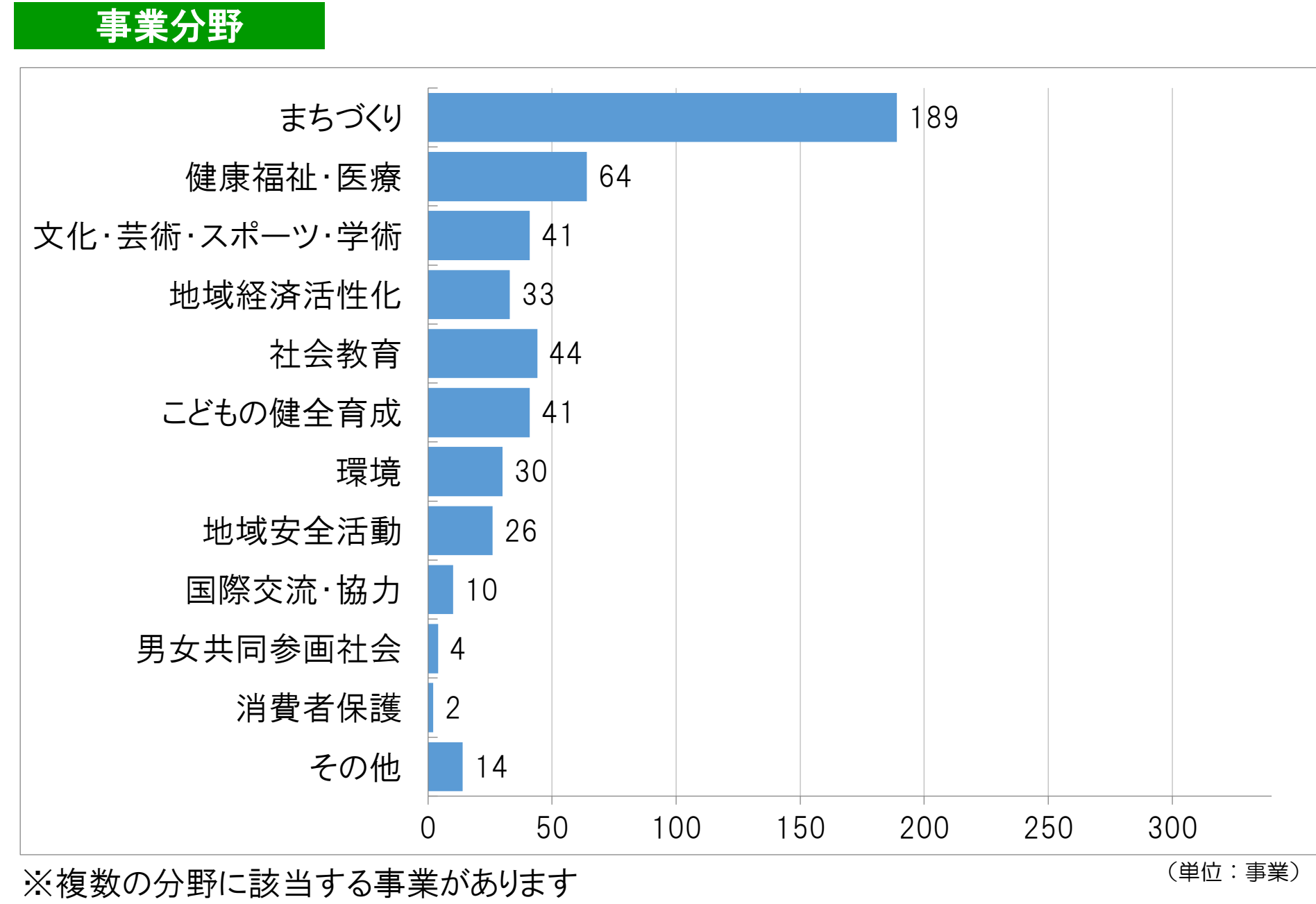
仙台市と多様な主体による市民協働事業について、実施状況を掲載しています。

市民協働事業

次の2つの要件を満たす事業

- ① 市が町内会等の地域団体、市民活動団体、教育機関、企業等と、互いに主体性・当事者性を持って連携している事業であること
- ② 営利を主たる目的とせず、地域課題の解決やまちの魅力の向上を図るための事業であること

市民協働事業の総数 311事業



R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
1	民間企業と連携した災害時における支援体制整備	災害時に不足することが見込まれる資源を充足するため、民間企業や関係団体と応援協定を締結し、災害時における支援体制を構築する。	健康福祉・医療、地域安全活動、その他	企業、各種団体等	企業や各種団体等との協定締結：279件 (うち、昨年度から13件の増) 基準日：令和8年4月1日	—	危機管理局 防災計画課 各協定所管課
2	広報紙等配布謝礼金	「仙台市政だより」等の配布に対する謝礼として、町内会等の配布団体に年1回謝礼金を交付する。	その他	市政だより等の配布を行っている団体	謝礼交付実績：1,415件	75,366	総務局 広報課 健康福祉局 健康政策課 各区 総務課 議会事務局 調査課 水道局 営業課
3	留学生等地域交流実証事業	留学生や外国人研究者、帯同家族の経験やスキルを地域で生かす機会を創出し、地域への愛着や市民の多文化共生への理解を深めるための環境整備を行う。	まちづくり、国際交流・協力	市内在住の留学生等 (留学生、外国人研究者、帯同家族)	交流活動実施回数：11回 交流活動参加者：延べ85人	4,740	まちづくり政策局 ダイバーシティ推進課
4	仙台まちづくり若者ラボ	若者が「自分ごと」として参加する実践的プログラムを実施し、若者のアイデアを地域の課題解決や活性化に生かすとともに、主体的に動く若者や将来のまちづくりの担い手の発掘・育成を目指す。	まちづくり、その他	株式会社JTB仙台支店、一般社団法人ONE TOHOKU HUB	まちづくりに興味のある若者を募集し、若者に「自分ごと」としてワークショップとフィールドワークに取り組んでもらう実践的なプログラムを実施した。	3,231	市民局 市民協働推進課
5	仙台若者チャレンジアワード	企業、若者の育成事業等を行う団体および仙台市で構成する実行委員会において、若者団体の社会貢献活動を表彰し、若者の社会参加の促進を図る。	まちづくり、その他	コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社、一般社団法人ワカツク	企業および若者の育成事業等を行う団体と実行委員会を組織し、若者団体による社会貢献活動を表彰するイベントを開催した。	520	市民局 市民協働推進課
6	仙台市高齢者の持続可能な学び機会創出を目指す教育研究事業 【地域づくりパートナープロジェクト推進助成事業：協働実践助成】	高齢者の活動意欲向上に向け、高齢者を対象とした朗読やフラワーアレンジメント等の体験講座や交流会を実施するとともに、参加者にアンケート調査等を行い、社会参加に対する意識の変容について分析する。	まちづくり、地域経済活性化	学校法人菅原学園、国立大学法人東北大学スマート・エイジング学際重点研究センター	高齢者の活動意欲の向上・交流の促進を目的とした講座を開催した。 シニア講座開催数：25講座 参加人数：延べ322人	1,255	市民局 市民協働推進課
7	ケヤキ剪定枝等を活かした定禅寺通エリアブランディング・プロジェクト 【地域づくりパートナープロジェクト推進助成事業：ソーシャルビジネスの手法による地域づくり促進助成】	定禅寺通をサステナブルなエリアとしてブランディングし、にぎわい創出につなげるため、ケヤキの剪定枝やプラスチックごみを再生利用したオリジナルグッズを制作・販売したほか、エリア内のイベントで資源循環の取り組みを発信する。	まちづくり、地域経済活性化	一般社団法人定禅寺通エリアマネジメント、アサヒユウアス株式会社	ケヤキ剪定枝等を利用した資源循環型オリジナルグッズ「JSCガンザ『けやシャカ』」を制作したほか、令和6年度に開発したオリジナルタンブラー、オリジナルビールの普及活動を実施した。 JSCガンザ「けやシャカ」販売数：約600個 オリジナルビール販売数：約350杯 オリジナルタンブラー販売数：126個	3,000	市民局 市民協働推進課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
8	医療資源/教育資源/公的資源を活用したきょうだい児のための試行事業 【かかりつけお兄さん・お姉さん】 【地域づくりパートナープロジェクト推進助成事業:課題調査検証助成】	きょうだい児(慢性疾患や障害のある兄弟姉妹がいるこども)への適切な支援方法の確立に向け、学習・遊び・進路・生活相談などの対面支援を行うとともに、保護者に対しきょうだい児支援に関する意識調査を実施する。	健康福祉・医療, こどもの健全育成	一般社団法人ari	きょうだい児への対面支援や保護者への意識調査を実施した。 個別訪問支援実施回数:80回 個別訪問利用人数:16人 イベント開催回数:7回 意識調査実施人数:12人	392	市民局 市民協働推進課
9	地域の活性化に向けた宮沢橋根白石線連坊小路高架下エリア利活用方法の検証 【地域づくりパートナープロジェクト推進助成事業:課題調査検証助成】	宮沢根白石線連坊小路高架下エリアの利活用を通じた地域の活性化に向け、地域住民や町内会、商店街、近隣の教育機関と連携しながら駐車場利用実験やコミュニティイベント等に取り組み、効果測定を行う。	まちづくり, 地域経済活性化	宮沢橋根白石線連坊小路エリア高架下活用検討協議会	高架下を活用した試験的な取り組みや効果測定を実施した。 高架下でのイベントの実施回数:5回 アンケート回答者数:67人 高架下エリアを駐車場として貸し出す社会実験:2回	304	市民局 市民協働推進課
10	重度障害者等の就労の為のシェアオフィス事業 【地域づくりパートナープロジェクト推進助成事業:協働実践助成】	重症心身障害者や医療的ケア者の自己実現を後押しするため、重度障害者のためのシェアオフィスを開設し、仕事の創出や事業者とのマッチング体制構築に取り組む。	健康福祉・医療	NPO法人UBUNTU、一般社団法人MOTTO	重度障害者を対象としたシェアオフィスの開設や仕事の創出、利用者の拡大に向けた取り組み等を実施した。 シェアオフィスを利用する重度障害者:1人 業務提携先の獲得:6件 スポット業務の獲得:7件	1,058	市民局 市民協働推進課
11	多世代交流型木育モデル事業 【地域づくりパートナープロジェクト推進助成事業:協働実践助成】	木の魅力を通してこどもの成長や地域における多世代交流を促進するため、こどもたちが木に触れながら遊び、学ぶことができる体験型イベントを開催する。	社会教育, まちづくり, 環境, こどもの健全育成	株式会社杜設計、株式会社コンパス・ファクトリー	木の魅力を感じられる体験型イベントや老人ホームでのイベント等を実施した。 木育イベント実施回数:4回 イベント来場者数:500人以上 老人ホームにおける上棟式:1回 アンケート回答者数:21人	1,500	市民局 市民協働推進課
12	「防災アドベンチャー」を用いた地域の防災活動活性化事業 【地域づくりパートナープロジェクト推進助成事業:協働実践助成】	こどもの防災意識向上を目指して、こども向けイベント「防災アドベンチャー」を町内会と協働して実施するとともに、他の町内会でも自らイベントを開催できるようマニュアルを整備する。	まちづくり, 地域安全活動	特定非営利活動法人災強のすけっと、黒松町内会	「防災アドベンチャー」の実施やマニュアルを改訂したほか、他の団体へマニュアルを展開した。 6月29日「防災アドベンチャー」実施 令和8年2月23日「防災アドベンチャー説明会」実施 令和8年3月21日「防災アドベンチャー宣伝会」実施	794	市民局 市民協働推進課
13	てらいく大運動会～みんなでつなGO！健康バトン～ 【ユースチャレンジ！コラボプロジェクト(若者版・市民協働事業提案制度)採択事業】	こどもたちが健康になれる知識を習得できるよう、こども同士が交流し、体を動かしながら健康に関するクイズ等を行う「てらいく大運動会」を開催する。	まちづくり, こどもの健全育成	てらいく、一般社団法人ONE TOHOKU HUB(サポート団体)	小学生やその親、高校生ボランティアが参加する「てらいく大運動会」を開催した。 10月11日 第1回開催 11月22日 第2回開催 12月6日 第3回開催 参加者計:39人	118	市民局 市民協働推進課 健康福祉局 健康政策課
14	親子のハローフロスプロジェクト 【ユースチャレンジ！コラボプロジェクト(若者版・市民協働事業提案制度)採択事業】	若年層のデンタルフロス使用率を向上させるため、幼稚園や保育園において、親子向けチラシの作成・配布や人形劇を通じたデンタルフロスの普及・啓発活動に取り組む。	健康福祉・医療, こどもの健全育成	東北大学歯学部歯科医療研究会、一般社団法人ONE TOHOKU HUB(サポート団体)	仙台市の親とこどもを対象に幼稚園・保育所、イベントでの啓発活動を実施した。 幼稚園・保育所訪問数:11か所 参加イベント数:3件 啓発セットの配布数:2,300セット	266	市民局 市民協働推進課 健康福祉局 健康政策課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
15	ぴあミーティング 【ユースチャレンジ！コラボプロジェクト (若者版・市民協働事業提案制度)採 択事業】	性や健康に関する正しい知識を同世代の若者 に広めるため、相談支援やフェムケア用品の展 示による啓発を行う「ぴあミーティング」を開催 する。	健康福祉・医 療	仙台赤門短期大学 まちかど保健 室、一般社団法人ONE TOHOKU HUB(サポート団体)	相談会や健康教室、展示等を行う「ピアミー ティング」を実施した。 8月18日 第1回開催 10月11日 第2回開催 12月20日 第3回開催 令和8年3月14日 第4回開催 令和8年3月28日 第5回開催	237	市民局 市民協働推進課 こども若者局 こども家庭保健課
16	人流楽器によるひらかれた演奏体験と 地域回遊促進 【ユースチャレンジ！コラボプロジェクト (若者版・市民協働事業提案制度)採 択事業】	都心部における回遊性を高めるため、街を歩く と音が生成されるスマートフォンアプリを開発す るとともに、実証のためのワークショップを開催 する。	まちづくり, 地 域経済活性 化	人流楽器制作集団、一般社団法 人ONE TOHOKU HUB(サポート団 体)	アプリケーション「人流楽器」を活用しながら 街歩きを行うワークショップを実施した。 8月15日 第1回開催 令和8年2月1日 第2回開催 参加者数:計11人	204	市民局 市民協働推進課 都市整備局 都心まちづくり課
17	Sendai Re:Fashion Day 【ユースチャレンジ！コラボプロジェクト (若者版・市民協働事業提案制度)採 択事業】	リユース文化の浸透および環境意識の向上に 向け、服の交換をメインとしたイベント「Sendai Re:Fashion Day」を開催する。	地域経済活 性化, 環境	仙台リファッションデー、一般社団 法人ONE TOHOKU HUB(サポート 団体)	服の交換会を軸に、トークセッションや家庭ご み減量課と連携した発信を行いながら 「Sendai Re:Fashion Day」を開催した。 10月12日 第1回開催 令和8年3月21日 第2回開催	260	市民局 市民協働推進課 環境局 家庭ごみ減量課
18	持てる！使える！きみだけの災強バッ グ～教材化プロジェクト～ 【ユースチャレンジ！コラボプロジェクト (若者版・市民協働事業提案制度)採 択事業】	地域の防災力向上に向け、「防災バッグ」作成 ワークショップを他団体でも実施できるよう、既 存の手順書を地域の意見を聞きながらブラッ シュアップする。	まちづくり, 地 域安全活動	特定非営利活動法人災強のす けっと、一般社団法人ONE TOHOKU HUB(サポート団体)	ワークショップの手順書を作成し、学童保育 施設での実証実施を踏まえて磨き上げた。 実証実施:2回 参加者:児童計15人、スタッフ計4人	230	市民局 市民協働推進課 危機管理局 減災推進課
19	仙台市民間シェルター入所者支援等 事業補助金	女性に対する暴力の根絶およびDV被害者に対 する支援のため、特定非営利活動法人の運営 する民間シェルター入所者に対する支援、DV 被害者からの電話・面接相談等の実施に係る 経費を補助する。	男女共同参 画社会	女性に対する暴力等に対する支 援として、民間シェルターの運営 や電話・面接相談等対応のできる 団体	民間シェルター入所者に対する支援および DV被害者からの電話・面接相談等の実施に 係る補助金の交付を実施した。	2,400	市民局 男女共同参画課
20	多様な性のあり方に係る居場所づくり事 業	性的少数者などが抱える孤独や不安の解消の 一助および多様な性のあり方についての理解 促進を図るため、安心して過ごせる居場所を設 ける。 ※平成30年度から令和元年度にかけて行った 市民協働事業提案制度採択事業「にじいろ協 働事業」において行った事業の一部を市が引き 継いで実施するもの。	男女共同参 画社会	性の多様性分野において、相談 員としての豊富な経験を有する個 人	コミュニティスペース「にじのひろば」を令和 7年4月～令和8年3月の間月1回設置した。 延べ参加者数:102人	420	市民局 男女共同参画課
21	父親の家事・育児参加推進事業	企業等で働く男性を対象とした男女共同参画 意識醸成に向けた出前型講座を行う。	男女共同参 画社会	特定非営利活動法人せんだい ファミリーサポート・ネットワーク	男性が家事や育児等に参加することの必要 性や効果、男性自身が得られるメリット等 について伝える講座を行った。 参加団体数:4団体 参加者数:169人	155	市民局 男女共同参画課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
22	地域協働サポートプログラム	まちづくり活動に関する専門的人材(まちづくりコーディネーター)を派遣し、住民や多様な主体が行う地域課題解決の取り組みや、区役所・総合支所と地域が協働し進める事業への支援を行う。	まちづくり	中田西部町内会連合会	1つの地域に対して、まちづくり活動に関する専門的人材(まちづくりコーディネーター)を派遣し、地域の実情に合わせた伴走支援を行った。	500	市民局 地域政策課
23	町内会デジタル化推進事業	町内会が抱える課題の解決を後押しすることを目的として、アドバイザーを町内会に派遣し、デジタル技術を活用しながら、ともに課題解決を探る伴走型の支援を行うもの。	まちづくり	地域住民により自主的に結成されている町内会・自治会	22の町内会に対して、アドバイザーを派遣し、町内会の実情に応じたデジタル化の伴走型支援を行った。	12,234	市民局 地域政策課
24	コミュニティまつり助成	町内会、連合町内会が主催または中心となり実施するコミュニティまつりの一層の振興を図るため、その経費の一部を補助する。	まちづくり	仙台市内の町内会または連合町内会(コミュニティまつりのために設けた実行委員会を含む)	公益財団法人仙台ひと・まち交流財団から、411件の助成金を交付した。	13,186	市民局 地域政策課
25	町内会等育成奨励金	町内会等住民自治組織の活性化を図るため、財政的支援を行う。	まちづくり	地域住民により自主的に結成されている町内会・自治会	町内会等育成奨励金交付世帯数：393,655世帯	208,637	市民局 地域政策課
26	市連合町内会長会運営補助金	市内の連合町内会組織との連絡協調を目的として活動する仙台市連合町内会長会の自主的な運営および活動に要する経費に対し補助金を交付する。	まちづくり	仙台市連合町内会長会	補助金交付実績：1件	2,986	市民局 地域政策課
27	区連合町内会長協議会運営補助金	区内の連合町内会組織との連携協調を目的として活動する区連合町内会長協議会の自主的な運営および活動に要する経費に対し補助金を交付する。	まちづくり	区連合町内会長協議会	補助金交付実績：5件	4,182	市民局 地域政策課
28	地区連合町内会運営補助金	地域内の町内会等の連携協調を目的として活動する連合組織の自主的な運営および活動に要する経費の一部を補助することにより、市民生活の向上等を目的とする。	まちづくり	地区連合町内会	補助金交付実績：110件	11,631	市民局 地域政策課
29	地区集会所建設等補助金	地域のコミュニティの形成を図るため、地域における住民活動の拠点となる集会施設を新築・増築・改築・修繕・建物区分購入しようとする者に対し、予算の範囲内においてその経費の一部を補助する。	まちづくり	地域住民により自主的に結成されている町内会・自治会	補助金交付実績：28件	78,347	市民局 地域政策課
30	地区集会所借上補助金	地域のコミュニティの形成を図るため、地域における住民活動の拠点となる集会施設を借上により確保しようとする者に対して、その経費の一部を補助する。	まちづくり	地域住民により自主的に結成されている町内会・自治会	補助金交付実績：8件	1,138	市民局 地域政策課
31	屋外掲示板設置補助金	町内会等が屋外掲示板を設置しようとする場合において、経費の一部を補助する。	まちづくり	地域住民により自主的に結成されている町内会・自治会	屋外掲示板設置実績：13基	369	市民局 地域政策課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
32	仙台市防犯団体に対する補助金交付事業	犯罪のない安全な地域づくりのため、地域の防犯活動を実施する防犯協会等の運営に要する経費に対し、補助金を交付する。	まちづくり, 地域安全活動	仙台市防犯協会連合会、各地区防犯協会連合会、各単位防犯協会	補助金交付実績:79件	24,207	市民局 市民生活課
33	仙台市地域安全安心まちづくり事業	地域ぐるみの安全なまちづくりを促進し、市民が安全に暮らすことのできる地域社会の実現を図るため、地域において自主的な防犯活動を行う団体の活動に要する経費に対し、補助金を交付する。	まちづくり, 地域安全活動	概ね単位町内会の区域から小学校学区程度の範囲の地域において、自主的に結成された団体	安全安心まちづくりに自主的に取り組む地域の防犯ボランティア団体の活動への支援を実施した。 補助金交付実績:12団体	869	市民局 市民生活課
34	国分町地区安全安心街づくり推進	仙台市安全安心街づくり条例に基づき、安全安心街づくり活動重点推進地区に指定する国分町地区における犯罪防止等を目的とした安全安心街づくりを推進するとともに、市民および来訪者にとって安心して楽しめる街・健全で魅力ある街づくりの取り組みを推進する。	まちづくり, 環境, 地域安全活動	国分町地区安全安心街づくり推進協議会	国分町安全安心街づくり推進協議会等と連携し、下記の事業を行った。 夜間パトロール:9回 環境美化活動:1回 国分町安全安心パレード:1回 客引き行為等抑止のための客引き行為者等に対する声がけ活動:5回	—	市民局 市民生活課
35	各区安全安心街づくり活動推進モデル地区事業	仙台市安全安心街づくり条例に基づき、各区において指定する安全安心街づくり活動推進モデル地区において、町内会、防犯協会、学校、区役所等が連携し、先導的かつ模範的な安全安心街づくりを推進する。	まちづくり, 地域安全活動	町内会、防犯協会等の地域団体、学校、警察	各区モデル地区において、町内会等が連携して防犯啓発活動などの安全安心街づくりに向けた事業を実施した。	717	市民局 市民生活課
36	山岳遭難防止活動団体に対する補助金	山岳遭難防止活動団体が行う山岳遭難防止事業に要する経費に対し、補助金を交付する。	地域安全活動	宮城県山岳遭難防止対策協議会各支部	補助金交付実績:3件	990	市民局 市民生活課
37	地域版避難所運営マニュアル作成	指定避難所ごとに市の避難所担当課を割り当て、担当課と町内会をはじめとする地域団体、学校などの施設管理者等の3者で避難所運営に関する話し合いを行い、顔の見える関係を築きながら、「仙台市避難所運営マニュアル」を参考に、「地域版避難所運営マニュアル」を作成する。マニュアルに基づき、避難所運営訓練の実施を推進するとともに、訓練を通して検証し、必要に応じマニュアルの修正を行っていく。	まちづくり, 地域安全活動	町内会等の地域団体、学校等の施設管理者	地域版避難所運営マニュアル作成等支援アドバイザーの派遣:7件 指定避難所195か所すべてのマニュアル作成済み。	280	市民局 市民生活課
38	仙台市自転車の安全な利活用推進計画に基づくモデル事業	区役所・総合支所が選定した市内6か所のモデル地域において、町内会、交通安全協会、学校、交通指導隊、警察などと連携し、交通ルールと正しい交通マナーの実践に向けて地域での交通安全啓発活動を実施する。	地域安全活動	町内会、学校、地区交通安全協会等	定期的な街頭啓発、街頭や通学路における交通安全指導、学校や地域における交通安全教育などを行った。	2,586	市民局 自転車交通安全課
39	仙台市交通安全母の会連合会に対する補助事業	地域における交通安全活動を実施するボランティア団体の運営および活動費の一部を支援する。	地域安全活動	仙台市交通安全母の会連合会	市内各地域で交通安全啓発活動を行った。	671	市民局 自転車交通安全課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
40	消費生活パートナー事業	消費生活センターと地域をつなぐ担い手(パートナー)を養成し、連携して消費者啓発を行うことにより、消費者被害の未然・拡大防止および消費生活相談窓口の周知を図る。	健康福祉・医療、消費者保護	市民(公募による)	消費生活パートナー養成講座やフォローアップ講座を実施するとともに、定期的に啓発等資料を送付して、地域における消費者啓発やパートナー活動を推進する取り組みを行った。 登録者数:52人	28	市民局 消費生活センター
41	仙台市消費者団体活動補助金	消費生活に関する知識の普及や情報の提供等、消費生活の向上を図ることを目的として活動している団体に対し、事業への補助・情報提供等の支援を行う。	社会教育、消費者保護	認定特定非営利活動法人消費者市民ネットとうほく、仙台市生活学校連絡協議会、幸せの町35、公益財団法人みやぎ・環境とくらし・ネットワーク	補助金交付実績:4件	1,445	市民局 消費生活センター
42	福祉避難所	介護など個々の対応が必要となるため、指定避難所での対応が困難な方の避難先となる協定福祉避難所について、介護施設等との協定締結を進める。	健康福祉・医療	社会福祉施設等運営法人	令和7年度協定締結施設:1施設 (累計190施設)	1,412	健康福祉局総務課
43	指定福祉避難所	介護など個々の対応が必要となるため、指定避難所での対応が困難な方のうち、あらかじめ特定した受入対象者が、災害発生時に直接の避難ができる指定福祉避難所の指定を進めていく。	健康福祉・医療	社会福祉施設等運営法人	令和7年度指定施設:20施設 (累計20施設)	6,839	健康福祉局 総務課
44	小地域福祉ネットワーク活動推進事業	地域における支えあい・助けあい活動を推進するため、地区社会福祉協議会を主体に、町内会や民生委員児童委員、ボランティア団体等の福祉団体の連携により実施される地域福祉活動の費用の一部を、社会福祉法人仙台市社会福祉協議会を通じて助成する。また、担い手の育成やスキルアップのための研修会を開催する。	健康福祉・医療	地区社会福祉協議会	助成件数:市内104地域	18,406	健康福祉局 社会課
45	再犯防止推進事業	仙台保護観察所、仙台矯正管区、本市の共催で仙台市再犯防止推進ネットワーク会議を設置し、更生支援や福祉的支援を実施する機関や団体が、支援の現場での円滑で継続的な連携・協力関係を築き、犯罪や非行をした人の立ち直りと地域生活の継続を支える取り組みを推進する。	健康福祉・医療	仙台地方検察庁、宮城刑務所、東北少年院、東北少年院青葉女子学園、仙台少年鑑別所、宮城県地域生活定着支援センター、仙台市社会福祉協議会、仙台市生活自立・仕事相談センター「わんすてっぷ」、仙台矯正管区、仙台保護観察所、仙台市保護司会連絡協議会	・仙台市再犯防止推進ネットワーク会議:3回 ・支援者のための立ち直り支援ハンドブック第二版の発行 ・仙台市再犯防止推進セミナー:1回 ※セミナーの主な受講対象者:東北県内の矯正施設職員や保護司 参加者数:63人	824	健康福祉局 社会課
46	福祉まつり「ウエルフェア」	障害者の作品展やステージ発表など文化・芸術活動の発表の場を設け、障害者の創作意欲を助長するための環境の整備や必要な支援を行う。また、市民への障害に対する理解を促進するため、障害の有無にかかわらず、誰もが気軽に来場できる催しを開催する。	健康福祉・医療	仙台市障害者福祉協会(受託者)、その他実行委員会を構成する関係団体	開催回数:2回 ①福祉まつり「ウエルフェア2025」(秋季屋外イベント) ②障害者週間期間に記念式典およびパラスポーツに関する講演等を開催	4,968	健康福祉局 障害企画課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
47	障害者差別解消・障害理解の促進に関するPR事業 バリアフリー・コミュニケーション・イベント 「バリコミュ・シュワッチ・クラブ」	若年層への障害理解の促進および心のバリアフリーの推進を図るため、市内児童館に通う児童や保護者や地域の方を含む市民を対象に手話のワークショップを実施する。	健康福祉・医療	特定非営利活動法人とっておきの音楽祭	実施回数:6回 児童館・屋外イベント会場(八木山動物公園)で実施し、児童を中心に幅広い年齢層が参加した。	1,225	健康福祉局 障害企画課
48	難病医療相談会	患者や家族の療養上の不安を解消するため、医師、保健師、看護師等が病気の理解、不安の解消、療養生活等に関する助言・指導を行う難病医療相談会について、市と実施機関の協働により企画・運営を行う。	健康福祉・医療	特定非営利活動法人宮城県患者・家族団体連絡協議会(MPC)	実施回数:14回 (MPC委託による実施9回、各区主催の実施回数5回) ・参加人数:485人(令和6年:627人)	722	健康福祉局 障害者総合支援センター
49	仙台市給食サービスボランティア助成事業	ひとり暮らし等の高齢者で、食事の準備が困難な方へバランスの取れた食事を提供することによる健康状態の維持、コミュニケーションの確保および孤立化の防止など、高齢者の介護予防に資するため、ボランティア団体等が行う給食サービス事業に対し助成を行う。	健康福祉・医療	食事サービスふたばの会、高齢者配食サービス「ほっと亭」	助成金交付実績:2件 延べ配食数:23,736件	8,430	健康福祉局 高齢企画課
50	老人つどいの家(好日庵)	高齢者の教養向上、レクリエーション等のために利用する老人つどいの家「好日庵」を設置する者に対し助成を行い、高齢者の心身の健康増進を図る。	健康福祉・医療	老人クラブ	助成金交付実績:69件	23,096	健康福祉局 高齢企画課
51	老人クラブ活動事業助成	高齢者の福祉の増進を図ることを目的として、老人クラブの活動に対し助成金を交付する。	健康福祉・医療	老人クラブ	高齢者の福祉の増進を図ることを目的として、老人クラブの活動に対し、助成金を交付した。 助成金交付実績:296件	14,331	健康福祉局 高齢企画課
52	仙台市ふれあいデイホームボランティア助成事業	ひとり暮らしや閉じこもりがちな高齢者等を対象とした生活指導や軽運動、食事の提供などを通じて、生きがいづくりや健康づくり、居場所づくりを行うボランティア団体への助成を行う。	健康福祉・医療	ふれあいサロンゆうあんどあい、ふれあいサロンかぎとり、南光台ボランティア友の会けやきの会、ふれあいサロンとみざわ、湯元ゆのはな会	助成金交付実績:5件 延べ実施数:334回	4,805	健康福祉局 高齢企画課
53	住民主体による訪問型生活支援活動団体立ち上げ支援等事業	要支援者等を対象とする、住民主体による訪問型生活支援活動を実施するボランティア団体等の立ち上げに要する費用の助成を行う。	健康福祉・医療	縁助団!nice me!!、特定非営利活動法人にこにこサポート	助成金交付実績:2件	160	健康福祉局 高齢企画課
54	住民主体による訪問型支え合いサービス事業	高齢者宅を訪問してごみ出しや掃除、買い物代行等の生活支援活動を実施する地域団体に補助を行うことで、地域での支え合い体制の充実や高齢者の社会参加促進を図る。	健康福祉・医療	鶴が丘はあとネット、特定非営利活動法人FORYOUにこにこの家、特定非営利活動法人地域生活支援オレンジねっと、ちょこっとお助け隊、寺岡地区社会福祉協議会、向陽台ささえ愛の会	助成金交付実績:6件	564	健康福祉局 高齢企画課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
55	認知症カフェ支援事業	認知症カフェの立上げや継続的な運営を支援することを目的として、研修や情報交換会を開催する。令和元年度から、認知症カフェに対して認知症当事者とパートナーを派遣して講話等を行う事業を実施。	健康福祉・医療、まちづくり	認知症カフェ開催団体（認知症の人と家族の会宮城県支部、地域包括支援センター、地域団体、認知症疾患医療センター、認知症介護研究・研修仙台センター、特別養護老人ホーム、認知症グループホーム、おれんじドア実行委員会等）	①認知症カフェネットワークミーティング 実施回数：1回 参加者数：61人 ②認知症カフェ等へ認知症当事者とパートナーの派遣（出張おれんじドア）：15か所	172	健康福祉局 地域包括ケア推進課
56	介護予防自主グループ支援事業	地域における介護予防活動の推進を目的に、介護予防運動サポーターの人材育成、介護予防自主グループ活動が継続するための後方支援を実施する。	健康福祉・医療	地域住民により自主的に結成されている介護予防自主グループ、地域包括支援センター	・介護予防運動サポーター養成研修 実施回数：47回 参加者数：延べ243人 ・スキルアップ研修 実施回数：29回 参加者数：延べ693人 ・活動継続支援 実施回数：0回 支援者数：延べ0人 介護予防自主グループ数：222グループ	5,468	健康福祉局 地域包括ケア推進課
57	認知症サポーター等養成事業	認知症に関する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲で手助けする「認知症サポーター」や、認知症の人の思いや希望に耳を傾け、味方になって一緒に歩む「認知症パートナー」を養成する。また、認知症サポーター養成講座の講師となる「キャラバン・メイト」や認知症パートナー講座の講師となる「認知症パートナー講座指導者」を養成する。認知症サポーターや認知症パートナーとして活動している方の事例紹介等を共有する「認知症パートナー等情報交換会」を開催するなど、認知症の人や家族が希望をもって暮らし続けることができる共生社会づくりを推進する。	健康福祉・医療	認知症サポーターや認知症パートナーとして養成された市民、「キャラバン・メイト」として登録された人	・認知症サポーター養成講座：161回（養成数：6,319人） ・認知症パートナー講座：18回（委託2回、地域での開催16回）（養成者数：468人（委託74人、地域での開催394人）） ・キャラバンメイト養成研修：1回（養成数：39人） ・認知症パートナー講座指導者養成研修（キャラバンメイトスキルアップ研修）：1回（養成数：24人） ・認知症パートナー等情報交換会：1回（参加者数：29人）	769	健康福祉局 地域包括ケア推進課
58	市民健康プラン推進（フッ化物歯面塗布助成事業）	むし歯のない3歳児を増加させることを目指し、乳児健診等において、歯と口の健康づくりへの動機づけを行う。また、生後8か月から1歳6か月を迎える前日までの乳幼児を対象に、登録歯科医療機関でのフッ化物歯面塗布に要する1回分の費用を公費助成する。	健康福祉・医療	一般社団法人仙台歯科医師会、一般社団法人仙台市医師会	受診者数：3,096人	8,533	こども若者局 こども家庭保健課
59	市民協働フレイル予防事業	地域で行うフレイルチェック活動を通じて、高齢者が地域で活躍できる場や役割の創出、同じ地域に住む同世代の方同士で支え合う仕組みづくりを行うことを目的に、フレイルサポーターの養成および活動のための後方支援を実施する。	健康福祉・医療	フレイルサポーターとして養成された市民、地域包括支援センター	・養成地区数：2地区（累計8地区） ・フレイルサポーター新規養成人数：73人（累計203人） ・フレイルチェック実施回数：44回 ・参加サポーター数：437人	9,599	健康福祉局 地域包括ケア推進課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
60	市民健康プラン推進(がん予防啓発)	民間企業と協定を締結し、がん検診等市民健診受診に関する啓発を行う。	健康福祉・医療	アイリスオーヤマ株式会社他22企業・団体	企業との協定締結:累計23件 協定締結企業と市民健診啓発のためのマスクを作成・配布:作成部数5,800セット	318	健康福祉局 健康政策課
61	歯と口の健康週間 市民のつどい	歯と口の健康週間に合わせ、歯と口の健康に関する正しい知識を市民に普及啓発し、適切な健康習慣の定着を図る。	健康福祉・医療, こどもの健全育成	東北大学大学院歯学研究科・歯学部、一般社団法人仙台歯科医師会、仙台市私立幼稚園連合会、宮城県栄養士会等	・5歳児むし歯予防絵画展(6月3日～8日)開催 応募施設:89施設 取り組んだ園児1,781人 うち105人を仙台市図書館(せんだいメディアテーク3階)に展示 ・仙台市歯と口の健康週間・市民のつどい(6月7日開催) 来場者数:501人 仙台歯科医師会の公式サイトでWEB版を公開(6月1日～)	371	健康福祉局 健康政策課
62	ハローフロスプロジェクト推進	東北大学歯学部歯科医療研究会が中心となり、仙台市が後押しすることで、青年期からの歯周病予防を目的にデンタルフロスの使用を啓発するプロジェクト。	健康福祉・医療	東北大学大学院歯学研究科・歯学部、一般社団法人仙台歯科医師会	リーフレット配付:15,654部 ハローフロスプロジェクト推進部会:2回実施	352	健康福祉局 健康政策課
63	看護師離職防止対策事業	看護師の離職防止を目的に医療機関等に勤務した新人看護師の研修事業を実施する。	健康福祉・医療	公益社団法人宮城県看護協会	新卒看護師等研修:3テーマ10回 卒後2年目看護師等研修:1テーマ2回	1,019	健康福祉局 健康政策課
64	仙台市食環境整備事業「仙台伊達なマルシェ-だてまる」	市民が食を通じた健康づくりに取り組みやすい環境を整えるため、適塩や栄養バランスの良い食事につながる食品を提案・販売する事業者を参加登録し、市民に情報提供する。	健康福祉・医療	市内の食料品販売等を行う事業者	登録店舗数:33店舗(うち令和7年度新規登録:1店舗)	33	健康福祉局 健康政策課
65	受動喫煙防止宣言施設事業	県、市、全国健康保険協会宮城支部の3者の連携事業。受動喫煙防止に取り組む施設を登録し、周知する。	健康福祉・医療	事業所、飲食店等	令和7年度市内施設新規登録件数:148件(市内施設累計:978件)	—	健康福祉局 健康政策課
66	こころの健康づくり事業(自死遺族等に対する支援事業補助)	自死遺族に対する支え合いの活動を行っている団体を支援する。	健康福祉・医療	社会福祉法人仙台いのちの電話他2団体	補助金交付実績:3件	566	健康福祉局 健康政策課
67	せんだい健康づくり推進会議	健康づくりに取り組む関係団体および企業と共に、健康づくりの取り組みを共有するほか、イベント実施等を通し、市民の健康づくり啓発につなげる。	健康福祉・医療	健康づくりを推進する関係団体および企業	推進会議:2回開催 ワーキング:2回開催(活動量増加の取り組みを実施中)	38	健康福祉局 健康政策課
68	眼からはじめるやさしい街づくり	眼疾患の早期発見・予防に努め、誰もが安全・安心に生活できる地域社会づくりを進める。	健康福祉・医療	東北大学、株式会社仙台放送、日本生命保険相互会社	以下のとおり眼の健康チェックを実施した。 七郷市民まつり 健康増進センター 冬の健康感謝祭 健康チェックin藤崎:3回	73	健康福祉局 健康政策課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
69	収容動物の譲渡事業	動物管理センター(アニマル仙台)に収容された犬や猫を譲渡する。	その他	登録ボランティア、公益社団法人 仙台市獣医師会、特定非営利活動法人エークューブ	譲渡会実施回数 44回 ボランティア等に預かってもらった譲渡対象の子猫 21頭 収容犬の基礎訓練 週1回	—	健康福祉局 動物管理センター
70	動物介在活動	市内小学校や福祉施設等に犬を連れて訪問し、動物と触れ合うことで動物愛護の理解を深め、動物に正しく接することができるよう普及啓発を行う。	その他	特定非営利活動法人エークューブ	小学校:延べ12校 障害者施設:1施設	—	健康福祉局 動物管理センター
71	仙台市市民協働によるHIV・性感染症予防啓発および検査受検促進事業	当該団体との協働により、HIVに関する検査や支援に係る情報発信を行うウェブサイト「仙台HIVネット」の運営を行うとともに、HIV感染のハイリスク層であるMSM(男性間性交渉者)を対象としたSNSによる情報発信、広告掲載、広報物の配布等により、予防啓発や検査受検促進に取り組んでいる。	健康福祉・医療, その他	やろっこ (東北・仙台のMSMコミュニティを中心に、主にHIV/エイズに関する情報発信を行っているボランティア団体)	①普及啓発、情報発信 情報サイト「仙台HIVネット」を運営継続し、HIV・性感染症に関する正しい知識の普及啓発や情報発信を実施した。 閲覧件数:2,979件 ・SNSを用いた、HIV・性感染症についての情報発信や「仙台HIVネット」のPRを実施した。 ②MSMを対象とした受検促進 ・MSM向けアプリケーション(バナー)広告 掲載回数:年3回、合計5週間 ・仙台市が行った「HIV検査普及週間(6月)」、「男性限定検査イベント(10月)」、および「世界エイズデー(11月)」に合わせた検査機会増設について、啓発ポスター・カードを作成。市内のMSM向け商業施設に配布した。 配布実績:2回、各7店舗、ポスター計40部、カード計600部	541	健康福祉局 感染症対策課
72	赤十字奉仕団仙台市地区本部委員会 献血事業補助	献血推進のため、赤十字奉仕団が行う献血事業の活動を支援する。	健康福祉・医療	赤十字奉仕団仙台市地区本部委員会	補助金交付実績:1件	275	健康福祉局 医務薬務課
73	環境衛生改善機器等整備補助	ハエ・蚊等の駆除用として動力薬剤散布機、地域に繁茂する雑草の除草用として動力草刈機、下水道処理区域でない私道に布設する準公共的な排水設備を整備する事業を支援する。	健康福祉・医療, 環境	原則として町内会(これにより難しい場合には連合町内会、衛生団体連合会、公衆衛生組合)	補助金交付実績:38件	1,000	健康福祉局 生活衛生課
74	仙台すくすくサポート事業	育児の援助を受ける方(利用会員)と育児の援助を行う方(協力会員)が会員となって行う市民相互の育児援助活動であり、事務局のサポートや地域ごとの会員の統括等を担うサブリーダーが中心となり、子育て負担の軽減や身近な地域の子育て支援の充実を図る。	こどもの健全育成	協力会員	日々の活動のほか、入会説明会の開催や会員向けの講習会等を実施した。 登録会員数 利用会員:2,471人 協力会員:485人 両方会員:52人 計 3,008人 サブリーダー:9人 活動回数:8,859回	4,255	こども若者局総務課
75	のびすくネット仙台	コミュニティFM「ラジオ3」との共催により、子育て支援情報局「のびすくネット仙台」を放送している。毎週月曜日に仙台市の子育て支援の情報提供を行っている。	こどもの健全育成, その他	ラジオ3(株式会社仙台シティエフエム)	子育て支援に関する情報発信を行った。 放送回数:52回(うち半数は再放送)	—	こども若者局総務課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
76	ひとり親家庭等生活向上支援事業	専用ホームページによる情報発信や支援制度をプッシュ型でお知らせするほか、メールを活用した相談や平日夜間・土曜日の対応、居宅への訪問による相談支援、区役所等支援機関への同行支援等を行う。	こどもの健全育成	認定特定非営利活動法人STORIA	令和3年度に市民協働事業として宮城野区のみで実施、令和4～5年度は全市でモデル事業として実施した。令和6年度より全市で事業を本格実施した。 令和7年度延べ相談件数：7,291件	26,271	こども若者局 こども支援給付課
77	学習・生活サポート事業	生活困窮世帯の中学生に対し、学力向上のための学習支援および心の安定を図る居場所の提供を行うとともに、その保護者への相談支援等を実施することなどにより、貧困の連鎖を防止することを目的とする。	健康福祉・医療, こどもの健全育成	特定非営利活動法人アスイク	参加者数：345人	97,428	こども若者局 こども支援給付課 健康福祉局 保護自立支援課
78	中途退学未然防止等事業	生活困窮世帯の高校生等の中途退学防止および中途退学に至った後のステップにつなげるため、進級支援や面談等によるサポートを実施することなどにより、貧困の連鎖を防止する。	健康福祉・医療, こどもの健全育成	特定非営利活動法人アスイク	参加者数：325人	20,220	こども若者局 こども支援給付課 健康福祉局 保護自立支援課
79	こどもの居場所づくり支援事業	食事の提供や学習支援などを通じて、こどもが安心して過ごせる居場所を提供する「こども食堂」の運営団体に対して、運営費の助成を行うとともに、ネットワーク会議の開催により運営ノウハウの共有などの支援を行う。	こどもの健全育成	「こども食堂」の運営を行っている、または行う予定の団体 仙台市社会福祉協議会	こども食堂運営団体への助成金の交付については、平成30年度から実施しており、令和7年度は37団体に助成を行った。	11,158	こども若者局 子育て応援都市推進課
80	仙台市青少年健全育成団体事業費等補助金交付	児童福祉の推進と青少年の健全な育成を図るため、青少年健全育成団体等へ助成金を交付する。	社会教育, こどもの健全育成	ガールスカウト仙台地区協議会、 仙台市保護司会連絡協議会、更生保護法人宮城東華会、社会を明るくする運動仙台市推進委員会、 仙台市子ども会連合会、仙台市子ども会育成会連合会、 仙台市青少年健全育成協議会、 仙台市青少年健全育成推進会議	補助金交付実績：8団体	4,851	こども若者局 こども若者相談支援センター
81	仙台市地域子育て支援クラブ等活動補助金交付	児童福祉の推進と青少年の健全な育成を図るため、地域子育て支援クラブ等へ助成金を交付する。	まちづくり, こどもの健全育成	仙台市地域子育て支援クラブとして登録されている団体および、それらの団体の連絡協議会	補助金交付実績：74団体	7,753	こども若者局 こども若者相談支援センター
82	せんだいE-Action	市民・事業者等の協働により、省エネ・創エネ・蓄エネの3Eの普及啓発を行い、環境配慮行動の輪を広げ、脱炭素都市づくりにつなげる。	社会教育, まちづくり, 環境	せんだいE-Action実行委員会	・tbc夏まつりやエコフェスタといった大型イベントでの啓発や、Instagramを活用した環境配慮行動を促すキャンペーン等を実施した。 (参加者数：3,390人) ・WEB・SNSを活用した取り組みとして、省エネ啓発動画の配信等を実施した。 (Instagram投稿：16本) ・緑のカーテンの普及(小学校：1校、種子配布：7,000袋)	5,255	環境局 脱炭素政策課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
83	杜の都の市民環境教育・学習推進会議(FEELSendai)	市民・特定非営利活動法人・学校・事業者・行政等で構成する組織により、幅広いネットワークを活用しながら環境学習プログラムの実践や啓発イベント等を企画し、環境に配慮する人を社会全体で育てていくため、環境教育・学習を推進する。	社会教育, まちづくり, 環境, こどもの健全育成	杜の都の市民環境教育・学習推進会議	・体験型環境学習プログラムを小学校等で実践した。(延べ実践件数:79件) ・小中学生を対象に「こんな仙台に住みたい」をテーマとした環境絵画・ポスターコンクールを実施した。(入賞作品:9点) ・「環境フォーラムせんだい」を開催し、市民、事業者等が環境に関する取り組みについて市民向けに展示、発表を行った。(参加者数:850人) ・環境教育に携わる若い世代の育成を目的としてせんだい環境ユースカレッジを実施した。(参加者数:96人、修了者:1人)	3,793	環境局 環境共生課
84	アメニティ・せんだい推進協議会	市民活動団体、事業者、行政で構成する「アメニティ・せんだい推進協議会」を設置し、エコフェスタの開催や講師派遣等を行い、ごみ減量・リサイクルや環境美化について広く市民に周知する。	環境	全環衛生事業協同組合、株式会社仙台市環境整備公社、一般社団法人仙台市集団資源回収業者協議会、特定非営利活動法人仙台・みやぎ消費者支援ネット、仙台市生活学校連絡協議会、みやぎ生活協同組合、生活協同組合あいコープみやぎ、ACT53仙台、公益社団法人仙台青年会議所、仙台生ごみリサイクルネットワーク、公益財団法人みやぎ・環境とくらし・ネットワーク	エコフェスタ来場者数:約8,700人 3R講師派遣事業実施回数:8回	3,894	環境局 家庭ごみ減量課
85	集団資源回収事業	資源物(紙類・布類・アルミ缶等)の有効利用を図るとともに地域コミュニティづくり等に資するため、地域で集団資源回収を実施する団体の活動を支援する。	環境	町内会、子ども会等	集団資源回収実施団体:1,075団体	52,870	環境局 家庭ごみ減量課
86	地域清掃支援	「ごみの散乱のない快適なまちづくりに関する条例」に基づく清掃活動支援。公共の場所を清掃する団体、個人に対し、ごみ袋の配布、火ばさみの貸与、ごみ収集の支援を行う。	環境	ボランティア清掃活動を行う市民、事業者、町内会等	ごみ袋配布枚数:大袋342,960枚、小袋121,745枚	28,457	環境局 家庭ごみ減量課
87	仙台まち美化サポート・プログラム	市民グループ、企業、学校等が道路や公園等の清掃活動を継続して行い、ごみの散乱のない快適なまちづくりを進める。	環境	ボランティア清掃活動を行う市民グループ、企業、学校等	参加団体:278団体	—	環境局 家庭ごみ減量課
88	クリーン仙台推進員制度	ごみの適正排出、減量・リサイクルの促進、生活環境の保全のため、地域で取り組むリーダーを育成するとともに、その活動を支援する。	環境	町内会、クリーン仙台推進員、クリーンメイト	クリーン仙台推進員:2,117人 クリーンメイト:1,198人	6,058	環境局 家庭ごみ減量課
89	地域ごみ出し支援活動促進事業	ごみ出しが困難で一定の要件を満たす高齢者や障害のある方に対して、ごみ出し支援活動を行う地域の団体を対象に、活動実績に応じ、奨励金を交付する。	健康福祉・医療, 環境	高齢者や障害のある方に対して、ごみ出し支援活動を行う地域の団体	登録団体数:65団体 支援世帯数:125世帯 支援実施回数:8,721回	1,222	環境局 家庭ごみ減量課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
90	定禅寺通等食品リサイクル推進モデル事業	脱炭素先行地域の対象エリアである定禅寺通および国分町の一部において、飲食店等から排出される事業系食品廃棄物を分別収集し、バイオガス発電燃料と肥料にリサイクルするモデル事業を実施する。	環境	協業組合仙台清掃公社、株式会社東北バイオフードリサイクル、飲食店等	実施期間：4月1日～令和8年3月31日 参加飲食店等：116店舗 収集量：204t	15,747	環境局 事業ごみ減量課
91	脱炭素先行地域づくり事業	定禅寺通エリア、泉パークタウンエリア、東部沿岸エリアの一部において、2030年度までに電気の使用に伴うCO2排出量を実質ゼロとする「脱炭素先行地域づくり」に取り組む。	まちづくり, 地域経済活性化, 環境	仙台市脱炭素先行地域プロジェクトパートナーズの会員	・脱炭素先行地域の取り組み対象エリア(定禅寺通、紫山3・4丁目、東部沿岸部)における需要家の電力消費に伴うCO2排出実質ゼロを目指し、省エネ・再エネ設備導入補助を実施した(補助金交付実績：事業者向け30件、住宅向け17件)。 ・環境配慮型ビルに対する理解浸透と既存ビルの省エネ・ZEB改修の普及促進のため、ビルオーナーや地元設計事務所等を対象とした改修見学会を実施した。 ・市民一人ひとりの環境配慮行動の定着を目指すキャンペーン「杜の都脱炭素デイリーアクション」を実施した。	659,738	環境局 先行地域推進室
92	中心部商店街活性化促進事業	市中心部の8商店街振興組合等で構成される中心部商店街活性化協議会の運営の支援と中心部商店街の持続的発展のためにぎわい創出や来街機会向上を推進する。	まちづくり, 地域経済活性化	中心部8商店街振興組合(名掛丁、クリスロード、おおまち、サンモール一番町、一番町一番街、一番町四丁目、本町、仙台朝市)	・外部講師によるセミナー等を通じ、商店街店舗の魅力向上につながる取り組みを行った。 ・専門家の知見を活用しながら、商店街の若手組合員を中心に、中心部商店街の目指す姿を検討した。 ・一番町四丁目商店街における夜間の集客イベントの企画・運営を支援した。	7,821	経済局 商業・人材支援課
93	商店街にぎわい創出事業・基盤整備支援	商店街等が地域の特性を生かし、交流人口拡大等にかかるイベント事業により地域のコミュニケーションを高め活力ある商店街づくりを行うためのイベント助成金をはじめ、商店街のソフト・ハード事業等を支援し商店街の持続的な活性化を図る。	まちづくり, 地域経済活性化	商店街振興組合および任意の商店会等	・頑張る商店街応援事業(通常枠・テーマ枠)：34件 ・頑張る商店街応援事業(チャレンジ枠)：3件 ・商店街交流促進事業：1件 ・商店街等活性化事業：1件	13,110	経済局 商業・人材支援課
94	東北大学IIS研究センター	東北大学電気・情報系研究室と企業とのマッチング・コーディネート等により、域外の研究開発型企业との共同研究開発等の推進を通じて誘致活動を実施し、併せて、地域のIT関連企業の技術力向上や販路拡大・新ビジネス参入を支援する。	地域経済活性化	東北大学	延べ来訪数：364社 延べ訪問数：1,086社 延べWEB会議数：1,656社 競争的資金獲得支援：4件	25,535	経済局 イノベーション企画課
95	せんだい日本語講座	外国人住民を対象に行う日本語講座。青葉区中央市民センターを会場に、前期、後期と通年で基礎から上級まで13クラス実施する。講師は特定非営利活動法人ICAS国際都市仙台を支える市民の会が務める。	社会教育, 国際交流・協力	特定非営利活動法人ICAS国際都市仙台を支える市民の会	講座開催数：678回 受講者数：前期189人、後期197人	1,960	文化観光局 交流企画課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
96	日本語ティールーム	外国人住民を対象に行う日本語講座(託児付)。八木山市民センターを会場に通年で実施する。講師は日本語ティールームボランティアが務める。	社会教育, 国際交流・協力	日本語ティールームボランティア	講座開催数:71回 受講者数:65人	300	文化観光局 交流企画課
97	日本語を母語としない子どもと親のための進路ガイダンス宮城	日本語を母語としない親子のために、高校進学についての相談対応を行う。	国際交流・協力, こどもの 健全育成	日本語を母語としない子どもと親のための進路ガイダンス実行委員会、宮城県国際化協会等	「日本語を母語としない子どもと親のための進路ガイダンス宮城」を8月に実施し、高校進学に関する説明、教員からのアドバイス、進路相談を行った。オンライン配信を併用し、来場できない参加者が通訳付きで参加できるよう試みた。 参加者数:61人	70	文化観光局 交流企画課
98	外国につながる子どもサポートせんだい	日本語を母語としない外国人児童生徒をはじめとする、外国につながるこどもの支援を行う。	国際交流・協力, こどもの 健全育成	外国人の子ども・サポートの会、特定非営利活動法人ICAS国際都市仙台を支える市民の会、外国人支援の会OASIS	外国につながるこどもに関する相談対応およびコーディネーター派遣による支援の実施 相談受付:148件 コーディネーター、職員派遣:109件	1,397	文化観光局 交流企画課
99	仙台多文化共生センター相談業務	仙台多文化共生センターにて、各種相談サービスを行う。	社会教育, まちづくり, 国際 交流・協力	外国人支援の会OASIS	相談受付数:3,114件 (日本人:775件、外国人:2,339件)	13,645	文化観光局 交流企画課
100	市民国際交流事業補助金	国際交流・国際協力・多文化共生等の活動を行う団体に対して、事業経費の一部を補助する。	国際交流・協力	国際交流・国際協力・多文化共生等の活動を行う団体	補助金交付実績:11件	841	文化観光局 交流企画課
101	秋保・作並定義・泉西部観光振興事業	主要観光地である仙台西部地区(秋保地区、作並定義地区および泉西部地区)において、観光資源を活用した誘客促進や観光客の受入環境整備等の観光振興を目的とした事業について助成する。	まちづくり, 地域経済活性化	仙台西部地区に所在地を有し、観光振興を目的として活動している観光協会、旅館組合、商工会、その他観光推進団体	全18件、合計12,392千円を助成し各事業を実施した。	12,392	文化観光局 観光戦略課
102	仙台市スポーツ推進委員協議会	仙台市スポーツ推進委員により、本市が行う体育・スポーツ振興事業への参画および推進や、地域スポーツ振興のための啓発や調査・研究、地域団体との連絡調整、地域住民へのスポーツ等の技術指導を行う。	文化・芸術・スポーツ・学 術	仙台市スポーツ推進委員協議会	仙台市スポーツ推進委員協議会が行うスポーツ振興事業に要する経費に対し、補助金を交付した。	1,819	文化観光局 スポーツ振興課
103	仙台市学区民体育振興会連合会育成補助	地域住民すべてがスポーツ・レクリエーションに親しみながら健康増進を図り、その活動を通して地域づくりを進めている仙台市学区民体育振興会連合会に助成する。	文化・芸術・スポーツ・学 術	市学区民体育振興会連合会、115学区民体育振興会	仙台市学区民体育振興会連合会が行う地域住民を対象としたスポーツ振興に関する事業に要する経費に対し、補助金を交付した。	18,676	文化観光局 スポーツ振興課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
104	仙台市スポーツ協会育成補助	種目別競技団体により市民の体育を振興し、健全なスポーツ精神を養成している仙台市スポーツ協会に助成する。	文化・芸術・スポーツ・学術	市スポーツ協会、区スポーツ協会	仙台市スポーツ協会が行う各種競技会、体力・競技力向上等に関する事業に要する経費に対し、補助金を交付した。	17,721	文化観光局 スポーツ振興課
105	仙台市レクリエーション協会育成補助	市民のスポーツ・レクリエーション活動の振興と発展を図る。	文化・芸術・スポーツ・学術	市レクリエーション協会、区レクリエーション協会	仙台市レクリエーション協会が行うレクリエーションの普及・発展に関する事業に要する経費に対し、補助金を交付した。	605	文化観光局 スポーツ振興課
106	公益財団法人仙台市市民文化事業団事業(支援・助成・協力)	市民の自主的な文化活動を支援し、新たな文化交流・創造・発信を図るための支援を行う。 ①助成事業：市内の文化団体等が実施する文化芸術の振興・普及に資する公演・展示・上映会等の活動に対し助成を行う。 ②協力事業：イベント等の制作面での協力を行う。 ③支援事業：ウェブサイト「まちりよく」に情報を掲載し広報支援を行う。	文化・芸術・スポーツ・学術	事業を主催し実施する市内の団体(個人)、事業を主催し市内で実施する市外の団体(個人)	①助成件数(採択):196件 ②協力件数:107件 ③支援件数:225件	18,820	文化観光局 文化振興課
107	まちづくり支援専門家派遣事業	【荒井駅北地区】 交通結節点としての好条件を生かした新たな視点のある市街地の形成を図るべく、土地区画整理事業で整備される公園、広場等の公共空間を活用し、駅を基点とした回遊性の向上や、地域の活性化、持続的なにぎわいが生まれるまちの形成を目指す勉強会を実施するため、まちづくりアドバイザーを派遣し、支援を行う。	まちづくり	荒井駅北地区のまちづくりを考える会	アドバイザーを派遣し、検討会議などを行った。 派遣回数:計4回	200	都市整備局 都市計画課 地下鉄沿線まちづくり課
108		【一番町三丁目11街区】 東北の中核都市仙台にふさわしい都心として、にぎわいや市民交流活動の中心であり続けるような魅力的な都市空間を提供し、商業・業務・文化・交流などの様々な施設が効果的に立地できるよう協調して計画的なまちづくりを行うことを目的とし、一体開発に向けた勉強会を行うため、まちづくりアドバイザーを派遣し、支援を行う。	まちづくり	11街区まちづくり推進協議会	コンサルタントを派遣し、検討会議などを行った。 派遣期間:12か月(令和7年4月1日～令和8年3月31日)	891	都市整備局 都市計画課 都心まちづくり課
109		【荒町地区】 荒町商店街およびその隣接地に新たに整備がなされる東北学院大学との連携を図り、荒町商店街のブランディング化と合わせ、歴史と伝統に裏打ちされた新たな仙台の「顔」となる市街地形成に向けたまちづくり活動を行うため、まちづくりアドバイザーを派遣し、支援を行う。	まちづくり	(仮称)奥州街道御譜代町商店街＋をつくる会	アドバイザーを派遣し、検討会議などを行った。 派遣回数:計10回	500	都市整備局 都市計画課 若林区 まちづくり推進課 経済局 商業・人材支援課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
110	[前ページ続き] まちづくり支援専門家派遣事業	【秋保地区】 秋保小学校区内の地域住民や児童保護者等により、秋保小学校校舎の「利活用の可能性」や、利活用の検討を契機とした「地域の活性化」について検討するため、まちづくりアドバイザーを派遣し、支援を行う。	まちづくり	秋保小学校 利活用検討分科会	アドバイザーを派遣し、検討会議などを行った。 派遣回数：計3回	150	都市整備局 都市計画課 教育局 学校規模適正化推進室
111		【馬場地区】 馬場小学校区内の地域住民や児童保護者等により、馬場小学校校舎の「利活用の可能性」や、利活用の検討を契機とした「地域の活性化」について検討するため、まちづくりアドバイザーを派遣し、支援を行う。	まちづくり	馬場小学校 利活用検討分科会	アドバイザーを派遣し、検討会議などを行った。 派遣回数：計2回	100	都市整備局 都市計画課 教育局 学校規模適正化推進室
112		【長町地区】 旧国道4号を中心とした長町商店街エリアの活性化を図るべく、将来イメージの実現・具体化に向けて、令和5年度にワークショップを実施。ワークショップに参加していたエリア関係者が主催する勉強会を立ち上げ、より具体的にエリアの活性化のための方策を検討し地元版まちづくり計画の策定を行うべく、まちづくりコンサルタントを派遣し支援を行う。	まちづくり	ながまちみらいデザイン会議	コンサルタントを派遣し、検討会議などを行った。 派遣期間：12か月（令和7年4月1日～令和8年3月31日）	990	都市整備局 都市計画課 太白区 長町地域活性化推進室
113		【泉ビレジ館4・5・6丁目地区】 本地区は、「緑豊かで美しい街並み」を維持し、良好な住環境づくりを目指している。しかし、構成会員の高齢化や、経済状況の変化により、管理組合事業を再検討する必要がある。再検討するにあたり、役員および会員で、今後の管理組合のあり方について、意向調査および意見交換会を開催し意見の集約を図るため、まちづくりアドバイザーを派遣し、支援を行う。	まちづくり	泉ビレジ館4・5・6丁目管理組合	アドバイザーを派遣し、検討会議などを行った。 派遣回数：計2回	100	都市整備局 都市計画課 泉区まちづくり推進課
114		【岩切・鶴ヶ谷地区】 地域内交通弱者の交通手段を確保し、日常生活の便益を向上させることを目的として、地区内の交通課題を把握するアンケート調査を実施し、調査結果をまとめ、今後の活動方針を検討するため、まちづくりアドバイザーを派遣し、支援を行う。	まちづくり	岩切・鶴ヶ谷の地域交通を考える会	アドバイザーを派遣し、検討会議などを行った。 派遣回数：計4回+アンケート1回	300	都市整備局 都市計画課 公共交通推進課 地域交通推進課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
115	[前ページ続き] まちづくり支援専門家派遣事業	【名掛丁地区】 「名掛丁地下歩道」の有効活用や運用、維持保全の協議を実施する。地下歩道内ギャラリースペースの具体的運用の指針作りと運用を実施する組織の設立や、新しい地下歩道の竣工に合わせた記念式典実施について検討するため、まちづくりアドバイザーを派遣し、支援を行う。	まちづくり	名掛丁地下歩道リノベーション事業推進協議会	アドバイザーを派遣し、検討会議などを行った。 派遣回数：計5回	250	都市整備局 都市計画課 宮城野区まちづくり推進課
116		【仙台駅東地区】 令和2年に策定した「仙台駅東まちづくり計画」（目標年次：令和11年）が中期計画期間の令和6年を過ぎ、具体的な活動計画の更新期を迎えている。このため、仙台駅東エリアを舞台に活動できるまちづくりの素地となる、まちづくり計画の更新版作成のため、まちづくりコンサルタントを派遣し、支援を行う。	まちづくり	仙台駅東まちづくり協議会	コンサルタントを派遣し、検討会議などを行った。 派遣期間：12か月（令和7年4月1日～令和8年3月31日）	990	都市整備局 都市計画課 都心まちづくり課
117	住民モビリティ・マネジメント	路線バスの沿線住民を対象に、公共交通に関する情報の提供を行うとともに、住民が公共交通機関の利用について考える機会と場の提供を行い、自発的な行動変容を促すことで、過度な自動車利用からの脱却および路線バス利用の促進を図るもの。	まちづくり	川平小学校PTA	「川小フェスタ2025」に参加し、地下鉄券売機等の模型を使用したことも向けの模擬乗車体験を行った。	—	都市整備局 公共交通推進課
118	みんなで育てる地域交通乗り乗り事業	【燕沢地区】 燕沢地区において、地域が主体となって運営する燕沢地区地域交通「のりあい・つばめ」の取り組みを支援する。	健康福祉・医療, まちづくり	燕沢乗合タクシー運営協議会	乗合タクシーの運営を支援するため、補助金を交付した。	5,915	都市整備局 地域交通推進課
119		【坪沼地区】 坪沼地区において、地域が主体となって運営する坪沼地区地域交通「つぼぬま号」の取り組みを支援する。	健康福祉・医療, まちづくり	坪沼乗合タクシー運営協議会	乗合タクシーの運営を支援するため、補助金を交付した。	2,355	
120		【新川地区】 新川地区において、地域が主体となって運営する新川地区地域交通「ハツ森号」の取り組みを支援する。	健康福祉・医療, まちづくり	新川地区地域交通運営検討会	乗合タクシーの運営を支援するため、補助金を交付した。	12,317	
121		【秋保地区】 秋保地区において、地域が主体となって運営する秋保地区地域交通「ぐるりんあきう」の取り組みを支援する。	健康福祉・医療, まちづくり	秋保地域交通協議会	乗合タクシーの運営を支援するため、補助金を交付した。	9,569	

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
122	[前ページ続き] みんなで育てる地域交通乗り乗り事業	【生出地区】 生出地区において、地域が主体となって生出地区に合った交通手段を実現するために設立された地域住民組織による、持続可能な地域の足の確保に向けた取り組みを支援する。	健康福祉・医療, まちづくり	生出地区交通検討会	地域交通の運行に関する専門家(コンサルタント)を派遣した。実証運行を支援するため補助金を交付した。	8,577	都市整備局 地域交通推進課
123		【六郷東部地区】 六郷東部地区において、地域が主体となって六郷東部地区に合った交通手段を実現するために設立された地域住民組織による、持続可能な地域の足の確保に向けた取り組みを支援する。	健康福祉・医療, まちづくり, こどもの健全育成	六郷東部地区地域交通検討会	地域交通の運行に関する専門家(コンサルタント)を派遣した。試験運行を支援するため補助金を交付した。	16,576	
124		【田子・余目地区】 田子・余目地区において、地域が主体となって田子・余目地区に合った交通手段を実現するために設立された地域住民組織による、持続可能な地域の足の確保に向けた取り組みを支援する。	健康福祉・医療, まちづくり	田子・余目地区地域交通検討会	地域交通の運行に関する専門家(コンサルタント)を派遣した。試験運行を支援するため補助金を交付した。	13,396	
125		【岡田・鶴巻地区】 岡田・鶴巻地区において、地域が主体となって岡田・鶴巻地区に合った交通手段を実現するために設立された地域住民組織による、持続可能な地域の足の確保に向けた取り組みを支援する。	健康福祉・医療, まちづくり	岡田・鶴巻地区地域交通検討会	地域交通の運行に関する専門家(コンサルタント)を派遣した。試験運行を支援するため補助金を交付した。	15,236	
126		【郡山・八本松地区】 郡山・八本松地区において、地域が主体となって郡山・八本松地区に合った交通手段を実現するために設立された地域住民組織による、持続可能な地域の足の確保に向けた取り組みを支援する。	健康福祉・医療, まちづくり	郡山・八本松地区地域交通検討会	地域交通の運行に関する専門家(コンサルタント)を派遣した。試験運行を支援するため補助金を交付した。	15,217	
127		【泉西部地区】 泉西部地区において、地域が主体となって泉西部区に合った交通手段を実現するために設立された地域住民組織による、持続可能な地域の足の確保に向けた取り組みを支援する。	健康福祉・医療, まちづくり	泉西部地区地域交通検討会	地域交通の運行に関する専門家(コンサルタント)を派遣した。	5,335	
128	東部地域移転跡地利活用推進事業	防災集団移転後の七北田川以南の5地区(南蒲生、新浜、荒浜、井土、藤塚)の跡地について、市民・事業者など、民間が自由な発想で自ら取り組む新たな土地利用を進める。	まちづくり	移転跡地利活用事業者	令和5年度に全区画の19事業者が決定しており、継続して事業を行っている。	685,262	都市整備局 市街地整備課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
129	まち再生・まち育て活動支援事業	【荒井東地区】 荒井東エリアの活性化に向けたエリアマネジメント活動の検討を行う団体に対し、支援を行う。	まちづくり, 文化・芸術・スポーツ・学術, 地域安全活動	一般社団法人荒井タウンマネジメント	荒井東1号公園におけるパークマネジメント事業の活動支援を行った。また、都市再生整備計画(荒井東地区)の第2期計画を策定した。	—	都市整備局 地下鉄沿線まちづくり課
130		【八木山動物公園駅周辺地区】 八木山動物公園駅周辺エリアの活性化に向けたエリアマネジメント活動の検討を行う団体に対し、支援を行う。	まちづくり	八木山地区まちづくり研究会	道路施設でのイベント開催等、地域団体のエリアマネジメント活動について、活動支援や庁内調整を図った。また、市民協働事業提案制度を活用した地域団体による駅前ロータリーでのにぎわい創出事業を支援した。	—	
131		【泉中央駅周辺地区】 泉中央駅周辺エリアの活性化に向けたエリアマネジメント活動の検討を行う団体に対し、支援を行う。	まちづくり	泉中央駅前地区活性化協議会	国家戦略特区を活用した駅前広場等での広告事業や場所貸事業について、継続的な情報共有を図った。	—	
132		【長町駅周辺地区】 長町駅周辺エリアの活性化に向けたエリアマネジメント活動の検討を行う団体に対し、支援を行う。	まちづくり	あすと長町杜の広場にぎわいづくり協議会	地域団体のエリアマネジメント活動において、活動支援や庁内調整を図った。	—	
133		【台原駅周辺地区】 台原周辺エリアの活性化に向けたエリアマネジメント活動の検討を行う団体に対し、支援を行う。	まちづくり	一般社団法人ながまちマチキチ	台原森林公園を利用したイベント等、市民協働事業提案制度を活用した地域団体による、にぎわい創出事業を支援した。	—	
134		【仙台駅東地区】 仙台駅東エリアの活性化に向けたエリアマネジメント活動の検討を行う団体に対し、支援を行う。	まちづくり	仙台駅東まちづくり協議会	宮城野通や榴岡公園における新たなにぎわい創出を目的とした利活用事業等を支援した。	—	
135		【青葉通地区】 青葉通エリアの活性化に向けたエリアマネジメント活動の検討を行う団体に対し、支援を行う。	まちづくり	青葉通まちづくり協議会	青葉通の歩道において、エリアマネジメント事業のスキームの検証のための社会実験等を支援した。	—	
136		【肴町地区】 肴町公園周辺エリアの活性化に向けたエリアマネジメント活動の検討を行う団体に対し、支援を行う。	まちづくり	肴町公園周辺エリアまちづくり協議会	肴町公園を活用した地域連携の検討やコミュニティ形成を促す清掃活動の取り組みを支援した。	—	

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
137	まちなかウォークブル推進事業	都心において、多様な人々の出会いや交流が生まれる人中心の都市空間への転換を目指し、居心地がよく巡り歩きたくなるまちなかの形成を推進するため、まちなかウォークブルに資する道路や公園の整備を進めるとともに、公共空間等利活用事業の日常化に向けた支援を実施する。	まちづくり	青葉通まちづくり協議会、仙台駅東まちづくり協議会、肴町公園周辺エリアまちづくり協議会、定禅寺通街づくり協議会、一般社団法人定禅寺通エリアマネジメント等 計8団体	民間事業者や地域住民等が主体で取り組む公共空間を活用した社会実験やイベント等への支援 【支援対象の取り組み実施日数】 ・定禅寺通地区 557日 ・青葉通地区 177日 ・宮城野通地区 387日 ・その他公園等 416日	—	都市整備局 都心まちづくり課
138	定禅寺通活性化推進事業	定禅寺通において、道路空間の再構成やエリアマネジメントの導入なども視野に入れた魅力ある空間を創出し、それをきっかけとして街中の人の回遊性を高め、本市がより一層多くの人々を魅了する活力ある都市となることを目指す。	まちづくり	定禅寺通街づくり協議会、一般社団法人定禅寺通エリアマネジメント、その他地域活動団体	・定禅寺通再整備方針および実施設計に基づき、引き続き再整備工事を実施した。 ・公共空間利活用事業への支援を継続した。 ・地域活動主体のイベント実施や仕組み構築等への支援を継続した。	639,332	都市整備局 都心まちづくり課 建設局 道路計画課 北道路建設課 公園整備課
139	マンション管理適正化推進事業	マンション管理の適正化の推進のため、専門家団体・行政等が、マンションの管理組合の管理運営を支援する。市はマンション管理支援ネットワーク事業の委託、会議への参加等を、宮城県マンション管理士会は、マンション管理基礎セミナー等の企画立案や事務局としてネットワーク構成団体との調整を、その他の団体は各種事業の実施に伴う人的派遣や知的情報の提供を行う。	その他	マンション管理支援ネットワークせんだい・みやぎ	・情報提供啓発事業 マンション管理基礎セミナー:2回 ・ネットワーク運営 全体会議:1回、運営会議:5回、各種部会:計4回 ・各団体相談事業(日常の相談対応等) ・連合町内会意見交換会:1回 ・マンションみらいプランナー養成講座:3回	2,090	都市整備局 住宅政策課
140	私道等整備補助	私道等の整備補助金交付要綱に基づき、町内会等が一般公衆の用に供されている私道の整備または災害復旧を行う場合、一定の要件を満たすものについて市がその経費の一部を補助する。	地域安全活動	町内会等	補助金交付実績:16件	59,227	建設局 道路管理課
141	街路灯整備補助	仙台市街路灯補助金交付要綱に基づき、町内会等が私道に街路灯を設置する場合に、市がその経費の一部を補助する。	地域安全活動	町内会等	①街路灯設置補助 補助金交付実績:173団体 ②電気料金補助 補助金交付実績:576団体	①26,732 ②24,285	建設局 道路管理課
142	仙台雪道おたすけ隊	市が管理する道路の除雪を行う地域の任意団体を対象に、凍結防止剤の提供や除雪作業物品等の貸与を行う。	地域安全活動	仙台雪道おたすけ隊登録団体	登録団体数:97団体 (うち令和7年度登録団体数:3団体)	—	建設局 道路保全課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
143	ふるさとの杜再生プロジェクト	復興のシンボルのひとつとなる事業として、市民・特定非営利活動法人・企業等の力を結集し、海岸防災林や海岸公園、居久根など、東部地域のみどりの再生に取り組んでいく。また、地元町内会、特定非営利活動法人、復興支援団体、緑の活動団体、仙台市公園緑地協会等が参加する「仙台ふるさとの杜再生プロジェクト連絡会議」を設置し、プロジェクトへの市民参加のプラットフォームとする。	まちづくり, 環境, こどもの健全育成	仙台ふるさとの杜再生プロジェクト連絡会議	・仙台ふるさとの杜再生プロジェクト連絡会議開催数:6回 ・市民植樹の実施回数:1回 ・市内児童との協働による育樹体験:11回13校(秋保小学校ほか12校) ・市内生徒との協働による育樹活動:8回(東北大学、宮城学院女子大学、東北学院高校、仙台第一高校硬式野球部、海外高校生(若き津波防災大使)) ・育樹会の実施回数:4回 ・海岸林育樹サポーター養成講座:6回 ・海岸林育樹サポーター定例活動:9回	31,146	建設局 百年の杜推進課
144	緑の活動団体の認定 緑の活動団体助成金	緑豊かな杜の都づくりを行うため、本市内における緑の保全・創出・普及に係る活動を自主的に行う団体を「緑の活動団体」として認定し、交流会の開催や緑の活動体験事業の共催などを通して支援する。	まちづくり, 環境	緑の活動団体	緑の活動団体認定団体数:29団体 助成金交付実績:2団体	200	建設局 百年の杜推進課
145	花壇づくり助成事業	地域の公有地(学校除く)に10㎡以上の花壇をつくる町内会や老人クラブ、子ども会など地域の団体を対象に、材料や管理にかかる費用の一部を支援する。	まちづくり, 環境	地域団体等	公益財団法人仙台市公園緑地協会による助成金交付実績:256件	9,620	建設局 百年の杜推進課
146	花いっぱいまちづくり助成事業	道路や広場等公共の空き地や道路に面するショーウィンドウ等にプランターや花壇を設置し管理する商店街に対し、材料や管理に係る費用の一部を支援する。	まちづくり, 環境	商店街	公益財団法人仙台市公園緑地協会による助成金交付実績:7件	2,258	建設局 百年の杜推進課
147	広瀬川1万人プロジェクト	「杜の都・仙台」のシンボルである広瀬川の自然環境を守り、多くの市民が親しめる川とするため、100万都市仙台の1%・1万人をキーワードとして、毎年春と秋に行う河川・海岸一斉清掃をはじめとして、市民・企業・行政などで実行委員会をつくり活動を展開する。	まちづくり, 環境	広瀬川1万人プロジェクト実行委員会	参加者数は2,377人(春:1,169人と秋:1,208人)となり、また、回収したごみの量は328袋(春:158袋と秋:170袋)となった。 ※回収したごみの量は家庭用ごみ袋大換算	—	建設局 百年の杜推進課
148	百年の杜づくりフォーラム	市民にみどりへの親しみを持ってもらい、みどりについて共に考える機会を提供する。	まちづくり	市民	「杜の都ブランディング×若者交流会」と題してワークショップを実施した。 参加者数:15人	220	建設局 百年の杜推進課
149	緑化木植栽助成事業	緑豊かな街並み形成を目的に、樹木を植栽しようとする町内会や老人クラブ、市民活動団体などを対象に、植栽に要する資材の費用の一部を支援する。	まちづくり, 環境	地域団体等	助成金交付実績:2件	986	建設局 百年の杜推進課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
150	未来の杜さんだいネット「ハナミドリエ」	全国都市緑化仙台フェア開催を契機として、花やみどりを活用したまちづくりをさらに推進するため、フェアで多様な主体と培った協働事業の成果をレガシーとして、フェア会場の協働で整備した花壇の一部を市民協働で継続するほか、民間事業者や地域団体等との連携による枠組みを運営するとともに、次世代の担い手育成を目的とした研修会等を実施する。	まちづくり, 環境, こどもの健全育成	市民活動団体、地域団体、企業、市民等	・初心者でも気軽に参加できる体験型プログラム(はじめてプログラム)の実施:11回 ・花壇の植え替えイベント(植え替え大作戦)の実施:5回 ・コミュニティーガーデンを学ぶ連続講座(ハナミドリエ・スクール)の実施:全6回 ・大型イベントでの周知:3回 ・学校花壇づくりへのアドバイザー派遣の実施:1回 ・花壇づくり団体向け研修会の開催:1回	11,626	建設局 百年の杜推進課
151	公園愛護協力会	公園の除草清掃、花壇の管理、遊具等の点検などを自主的に行う団体である公園愛護協力会への活動支援として刈払機の貸出、報償金の支給や、功労者としての表彰・推薦等を行う。	まちづくり, 環境	仙台市公園愛護協力会各会	各団体へ報償金の支給や刈払機の貸出等の活動支援を行うとともに、功労者の表彰、推薦を行った。 結成数:1,378団体	44,009	建設局 公園管理課
152	「新たな毎日に、公園を」～七北田公園常設飲食店運営とデータ分析～ 【市民協働事業提案制度採択事業】	全世代の市民にとって、毎日の生活の一部として楽しめる七北田公園を目指すため、公園内における仮設飲食店舗の設置・運営や、公園利用者データの収集分析、公園に関する情報発信により、公園を中心とした地域のにぎわいに繋げるもの。	まちづくり	7DAYS,Peace.(七北田公園活性化協議会)	市民協働事業提案制度に基づく事業は令和6年度で終了したが、令和7年6月に七北田公園の魅力向上とにぎわい創出を目的とした七北田公園管理運営協議会を設立し、7DAYS,Peace.の参画のもと、仮設飲食店舗の設置・運営、公園利用者データの収集分析、情報発信を継続して実施した。	—	建設局 公園管理課
153	仙台市河川愛護会	河川環境美化活動を地域社会の運動として広く普及・推進するため、各河川愛護団体の連合組織として昭和43年に結成。現在では、21団体が加盟し、各愛護団体が市域内の河川・水路の美化活動に取り組む。	環境	仙台市内の各河川愛護団体	延べ実施延長:779,452m 延べ参加人数:11,349人	1,432	建設局 河川課
154	仙台伝統ものづくり塾 【区民協働まちづくり事業(青葉区・企画事業)】	参加者が仙台の地域に残る伝統文化を理解し、ものづくりを体験することで歴史の中に息づく生活文化としてのものづくりの奥深さと、体験を通して得た達成感や知識を家庭、地域や職場で話題として取り上げ、広く周知していくことを目指して実施する。	文化・芸術・スポーツ・学術	仙台伝統ものづくり塾実行委員会	下記講座の企画運営を行った。 ①「西公園開園150周年記念鳴子こけし絵付け体験」 ②「仙台のお正月を知ろう!」 ③「一閑張りで竹皿づくりに挑戦!」 延べ参加人数:62人	72	青葉区 まちづくり推進課
155	青葉区民まつり 【区民協働まちづくり事業(青葉区・企画事業)】	11月3日(文化の日)に、地域や世代を超えた交流と区民意識の高揚を図ることを目的に、区内の多くの市民団体や企業の協賛を得ながら、区民の代表からなる実行委員会を組織し、区を挙げて区民手づくりのまつりを実施する。	まちづくり, 文化・芸術・スポーツ・学術	青葉区民まつり実行委員会	勾当台公園や東一番丁通り(一番町商店街)、中央通り(マーブルロードおおまち商店街)を会場に、ステージ出演者やブース出展者を募り、まつりを開催した。 開催日:11月3日 来場者数:約54,000人(前年比:+12,000人)	7,858	青葉区 まちづくり推進課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
156	仙台の昔を伝える紙芝居作り・上演 【区民協働まちづくり事業(青葉区・企画事業)】	仙台のひとや歴史、民話、名産物など次代に伝えていきたいことを題材とした紙芝居を企画制作し、さまざまな機会や場所において上演するもの。紙芝居上演体験を実施し、上演者の養成も行っている。	文化・芸術・スポーツ・学術	仙台の昔を伝える紙芝居作り・上演実行委員会	5月から令和8年3月にかけて計4回の上演会を行った。また、演じ手の育成を目的として紙芝居の上演体験会を行った。	4	青葉区 まちづくり推進課
157	ほたるの里づくり 【区民協働まちづくり事業(青葉区・企画事業)】	ホタルに関するイベントなどを通じて、大勢の市民がホタルに対しての関心と、ホタルを大切に作る運動を盛り上げるとともに、ホタルの保護や、その生息環境の維持保全等に努めている。	まちづくり, 環境	仙台市ほたるの里づくり協議会	ホタルの鑑賞会を開催したほか、児童が行うホタルの幼虫の飼育等を支援した。また、ホタルが生息できる環境づくりのための水辺の清掃活動等を通して、自然環境の維持保全等に取り組んだ。	1,000	青葉区 まちづくり推進課
158	西公園キャンドルライトファンタジー 【区民協働まちづくり事業(青葉区・企画事業)】	西公園の活性化と市民の交流の場の提供を目的として、こどもたちをはじめとする市民が未来への夢やメッセージを託した手づくりキャンドルをさまざまな形に並べるキャンドルパフォーマンスを開催している。	まちづくり	西公園キャンドルライトファンタジー実行委員会	12月13日に西公園を会場に、手づくりキャンドルの飾り付けや飲食ブース等の出展を、地域の小学生や大学生等と連携して行った。	630	青葉区 まちづくり推進課
159	芭蕉の辻を基点としたまちづくり事業 【区民協働まちづくり事業(青葉区・助成事業)】	仙台駅から青葉山に向かうエリアの魅力的なまちづくりにつなげるため、仙台七夕まつり期間に笹竹飾りを大町通に設置するほか、講演会や小中学生の絵画展を開催する。	社会教育, 地域経済活性化	一般社団法人芭蕉の辻まちづくりの会	七夕まつりでの短冊飾り付け、絵画展、講演会などを実施した。	300	青葉区 まちづくり推進課
160	作並・新川地区の地域資源を活かした賑わいづくり 【区民協働まちづくり事業(青葉区・助成事業)】	作並・新川地域の魅力を広くPRし、交流人口の拡大を図ることと、地域のにぎわいを創出する。耕作放棄地を活用した花畑作りやクレソンの栽培などにより、地域コミュニティの活性化を目指す。	地域経済活性化	特定非営利活動法人作並・新川地区活性化連絡協議会	花たんぼ祭り2025、作並駅前花壇整備、クレソンの栽培、新川作並ウォークマップの配布等を行った。	300	青葉区 まちづくり推進課
161	関山街道・日本風景街道ルート登録プロジェクト 【区民協働まちづくり事業(青葉区・助成事業)】	国土交通省の施策「日本風景街道」のルート登録に向けて講演会やワークショップなどの取り組みを行うことにより、地域活性化や観光振興につなげる。	地域経済活性化	関山街道フォーラム協議会	ぷらっとカフェやフォトコンテスト等を実施した。	150	青葉区 まちづくり推進課
162	杜の都のクラフトフェア2025 【区民協働まちづくり事業(青葉区・助成事業)】	クラフトフェアの開催や商店街周辺のマップ作成により、商店街の魅力を発信し、活性化を図る。また、工房ツアーや講演会の実施により、地域の魅力の再発見につなげ、地域活性化や観光振興を図る。	まちづくり, 文化・芸術・スポーツ・学術	杜の都のクラフトフェア実行委員会	10月3日～4日の2日間でクラフトフェアを開催した。 来場者数2日間計:約28,000人	500	青葉区 まちづくり推進課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
163	台原地区の防災を考える(台原地区防災意識向上プロジェクト) 【区民協働まちづくり事業(青葉区・助成事業)】	台原地区の防災についての実態を調査し、情報交換会や訓練などを通して防災意識の啓発・向上および住民の交流を図る。	地域安全活動	台原地区の防災を考える会	地域の小中学校との情報交換会、アンケート調査の実施および防災アドバイザーによる講話等を行った。	166	青葉区 まちづくり推進課
164	～みんなが「楽都仙台」を実感するまちに～ストリートピアノで広げる「人の輪」 【区民協働まちづくり事業(青葉区・助成事業)】	青葉区の中心部にストリートピアノを設置し、地元の音楽家などによるミニライブを開催することで、音楽を身近に感じて親しむ機会を創出するとともに、地域のにぎわいや交流の創出につなげる。	まちづくり, 地域経済活性化, 文化・芸術・スポーツ・学術	一般社団法人～東北を明るくする～仙台ストリートピアノ協会	5月4日～5日の2日間フォーラスシャッター前にストリートピアノを設置した。 5月17日、24日、31日の3日間仙台朝市商店街イベントスペースにストリートピアノを設置した。 11月8日～9日の2日間藤崎本館一番町側玄関前にストリートピアノを設置した。	346	青葉区 まちづくり推進課
165	お宮町「まち歩き」プロジェクト 【区民協働まちづくり事業(青葉区・助成事業)】	まち歩きなどの先進事例を学ぶ講座を実施するとともに、地域の歴史的な資料を集め、まち歩きの資料として活用できるよう整理する。また、ツアーガイドとなる人材を発掘・育成する。	まちづくり, 地域経済活性化	「お宮町」まちづくり協議会	座学、まち歩き、ワークショップを行った。	320	青葉区 まちづくり推進課
166	四ツ谷用水ガイド養成・入門講座 【区民協働まちづくり事業(青葉区・助成事業)】	四ツ谷用水の果たした役割や価値を次世代に継承するため、ガイド養成研修会を開催する。	社会教育, まちづくり, 環境	特定非営利活動法人水・環境ネット東北	計6回の講座に加え、ワークショップや参加者の交流会等を開催した。	140	青葉区 まちづくり推進課
167	生活困窮者見守り事業の行政等との連携に向けた企画会議及びスタッフ勉強会・就労支援歌声交流会 【区民協働まちづくり事業(青葉区・助成事業)】	生活困窮者の見守り・生活相談等を行うスタッフ養成のために勉強会を開催する。また、歌声や音楽を活用した交流会を開催することにより、心のケアを行うとともに、居住者や近隣住民との交流を図る。	健康福祉・医療	特定非営利活動法人グッドニュース・プロジェクト	企画会議、見守りスタッフ勉強会、就労支援歌声交流会を開催した。	89	青葉区 まちづくり推進課
168	戦災復興展	昭和20年7月10日の仙台空襲の大惨事と戦後の復興の記録を次世代に伝えるために、毎年仙台空襲のあった7月10日を含む約10日間、戦災復興展を開催する。	社会教育, まちづくり	仙台・空襲研究会	戦後80年と銘打ち、戦災復興展を各種団体の協力により開催した。 来場者数:3,381人	1,723	青葉区 まちづくり推進課
169	錦ヶ丘ママのにこにこマルシェ 【区民協働まちづくり事業(青葉区・助成事業)】	錦ヶ丘・愛子の地域コミュニティ活性化、育児中の母親とこどものリフレッシュ、体験機会づくりのため、マルシェを開催する。	こどもの健全育成	錦ヶ丘ママのにこにこマルシェ実行委員会	6月8日、9月21日、12月21日、3月22日にマルシェを実施した。	250	青葉区 まちづくり推進課
170	みまもり(見守り)のシステム化 【区民協働まちづくり事業(青葉区・助成事業)】	広瀬の杜団地での孤独・孤立の発生を防ぐために、実態調査を行うとともに、地域社会のつながる場を作るためオレンジカフェを開催する。	健康福祉・医療	オレンジクラブ広瀬の杜	オレンジカフェを計10回開催した。	100	青葉区 まちづくり推進課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
171	広瀬川大橋 水辺の青空学校 【区民協働まちづくり事業(青葉区・助成事業)】	川や水辺に興味がある人、地域のために何かしたいと思う人に対し、「川のきっかけの場」づくりを目的に、広瀬川大橋周辺で「水辺の青空学校」を開催する。	環境	GARDEN of RIVER, SENDAI project	計13回の水辺の青空学校に加えワークショップを行った。	250	青葉区 まちづくり推進課
172	かけこみ未来塾 【区民協働まちづくり事業(青葉区・助成事業)】	家庭の経済事情に伴う学力格差の是正や児童・生徒の学習意欲と学力向上に寄与するため、無償で勉強の居場所と講師による個別指導を週1回程度提供する。	社会教育	かけこみ未来塾	週1回程度無償の学習支援活動を実施した。	288	青葉区 まちづくり推進課
173	プレーパークで西公園150周年記念草スポーツ行事3種開催 ※西公園150周年記念事業 【区民協働まちづくり事業(青葉区・助成事業)】	西公園プレーパークで3種類の草スポーツ行事を実施し、多くの市民に西公園150周年を知ってもらい、一緒にお祝いの機運を盛り上げることを目指す。	文化・芸術・スポーツ・学術	西公園プレーパークの会	7月12日に西公園150周年記念相撲大会、9月27日に西公園150周年記念ミニミニバスケットボール大会、令和8年2月22日に西公園150周年記念かけっこ・鬼ごっこ大会を実施した。	450	青葉区 まちづくり推進課
174	みんなでつくる！西公園開園150周年記念フェス ※西公園150周年記念事業	西公園開園150周年を記念し、こけし塔前等の西公園北側エリアにて「みんなでつくる！」をコンセプトに開催。	まちづくり	西公園周辺で活動する地域団体等	150周年を祝う多様なプログラムを、地域の諸団体や学校との連携により企画・実施した。ミニSL運行に加え、苔玉作りや西公園産はちみつの販売など、地域の自然や活動に触れるブースが多数出展された。 来場者数：約3,000人	3,155	青葉区 まちづくり推進課
175	西公園開園150周年記念！青葉通フラッグ！！ ※西公園150周年記念事業 【区民協働まちづくり事業(青葉区・助成事業)】	歩行者へのPRや西公園への回遊促進を図るため、青葉通沿線に「西公園150周年」フラッグを掲出する。	まちづくり	青葉通まちづくり協議会	フラッグを掲示することで、青葉通を通る歩行者に対して、西公園150周年の周知を実施した。	350	青葉区 まちづくり推進課
176	西公園で人形劇を観よう！ ※西公園150周年記念事業 【区民協働まちづくり事業(青葉区・助成事業)】	かつて人形劇や演劇などの文化活動の場所として使われてきた西公園で、こどもたちが文化に触れられる機会を作るため人形劇の公演を開催する。	文化・芸術・スポーツ・学術	みやぎ子どもの文化研究所	11月9日に人形劇ワークショップを実施した。	200	青葉区 まちづくり推進課
177	西公園ガイドブックをみんなでつくるプロジェクト ※西公園150周年記念事業 【区民協働まちづくり事業(青葉区・助成事業)】	西公園の歴史や魅力を広く伝えるためのガイドブックを制作するとともに、編集作業の一部をワークショップとしてイベント化し、多くの一般市民が150周年記念の活動へ参加する機会を創出する。	まちづくり	特定非営利活動法人都市デザインワークス	イベントへの出展を通じて、来場した一般の方々に対し本プロジェクトおよび西公園150周年の趣旨や取り組み内容を直接発信し、広く周知を図る機会となった。 また、西公園ガイドブックの出版・販売を行った。	500	青葉区 まちづくり推進課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
178	令和風土記作成事業 【区民協働まちづくり事業(青葉区・企画事業)】	かつて封内風土記や安永風土記などがその後のまちづくりと歴史研究に大きな役割を果たしたことを参考にして、青葉区内の今日現在における地理の状況や遡れる範囲の歴史的知識を地域住民の手で連合町内会単位に「令和版風土記」としてまとめ、郷土史の研究に役立てる。	まちづくり	上杉地区 令和風土記作成委員会 立町地区 令和風土記作成委員会	本事業は2カ年で実施するものであり、令和7年度は事業初年度として、執筆内容の確認および印刷業者の選定等を行った。令和8年度より編集・印刷工程に入り、本格的に製本作業を進める。	100	青葉区 まちづくり推進課
179	学生の参加による地域づくり推進事業 [あおば 学×まちネット] 【未来につなぐ地域力推進事業】	大学や専門学校が多く立地する青葉区において、より多くの地域と学生を結び付け、学生の地域コミュニティ活動への参加を促進することにより、地域コミュニティの活性化につなげる。また、大学や専門学校への働き掛けを継続し、様々な機会を捉えて若者や関係団体との接点を多く持つことにより、地域のニーズに応じたマッチングを行えるようネットワークを拡げる。	まちづくり	町内会等の地域団体、仙台市内の学生団体(サークル等)	地域での活動を希望する学生団体と地域団体とをマッチングし、学生団体の地域イベントへの参加を促した。 依頼件数:36件 うち、実施件数:20件 新規団体登録数:2件	336	青葉区 地域力推進担当
180	青少年健全育成事業 こどものための日本語講座 「さっと日本語クラブ」	在仙の外国籍児童・生徒が学校や地域での言葉や生活上の不安、困難を解消し、また普段の授業で使用している教科書等をもとに日本語を学ぶことで、学校教育の補完的役割を果たす。事業運営は「特定非営利活動法人ICAS国際都市仙台を支える市民の会」への委託事業としており、増加傾向にある外国人子女への学習の場として、今後の需要の増加が予想される。	社会教育、 国際交流・協力、こどもの健全育成	特定非営利活動法人ICAS国際都市仙台を支える市民の会	合計34回の講座を実施し、延べ815人が受講した。	279	青葉区 中央市民センター
181	徒城路で学ぶ・体験する～みんなで考えよう～ ～Fun,Fan,Find青葉～ 【未来につなぐ地域力推進事業】	大町西公園エリアを舞台に、まちづくりに興味のある地元の方と一緒に「交流」を主軸としたイベントを企画・実行し、大町西公園エリアに関心や愛着をもつ人材を育成する。	まちづくり	株式会社ハートアンドブレイン(伊達武将隊)	市民企画員6人と一緒に考えたスタンプラリーを9月27日の西公園フェスで行った。また、11月3日の青葉区民まつりにブース出展し、パネル展示で活動のPRを行った。	1,321	青葉区 中央市民センター
182	回文の里づくり事業 【区民協働まちづくり事業(宮城総合支所・企画事業)】	「幕末の廻文師仙代庵」が作並を詠んだ回文碑が旧作並街道にあった縁を生かし、回文をこたば遊びの文化として発展させるとともに、作並地区の魅力あるまちづくりを目的として、「子ども回文コンクール」や「回文コンテスト」などを企画、開催する。	まちづくり、地域経済活性化	仙台・作並回文の里づくり実行委員会	「子ども回文コンクール」や「回文コンテスト」の開催、七夕回文展示や宮城地区まつりでの普及活動などを行った。	600	青葉区宮城総合支所 まちづくり推進課
183	宮城地区まつり事業 【区民協働まちづくり事業(宮城総合支所・企画事業)】	まつりにかかわる人の交流によりコミュニティの活性化を図るとともに、観光資源や伝統文化などの情報を発信して、地域活性化やふるさと意識を喚起することを目的として地区まつりを開催する。	まちづくり、地域経済活性化	いきいき宮城地区推進協議会、宮城地区まつり実行委員会	ステージ発表や農産物販売のほか、飲食提供や消防はしご車などの乗車体験を行った。 開催日:11月2日 来場者数:延べ約13,000人	2,800	青葉区宮城総合支所 まちづくり推進課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
184	大倉ダムの魅力発信事業 【区民協働まちづくり事業(宮城総合支所・企画事業)】	地域資源である大倉ダムを活用し、人口減少の続く仙台西部地区への交流人口の拡大と、西部地区の小中学校の児童生徒が描いた鯉のぼりを掲げることで、児童生徒の郷土愛を育むことを目指す。	まちづくり, 地域経済活性化	大倉ダムの魅力発信実行委員会	大倉ダムの堤体に西部地区の小中学生が描いた鯉のぼりを係留した。 開催日:5月4日～6日 来場者数:延べ1,995人	400	青葉区宮城総合支所 まちづくり推進課
185	宮城地区西部活性化(仙台萬本さくらプロジェクト) 【未来につなぐ地域力推進事業】	青野木地区・大倉地区において、住民・事業者・行政等からなる実行委員会を設置し、桜の名所づくりをはじめとする各種活性化事業に取り組む。	まちづくり	仙台萬本さくらプロジェクト実行委員会	桜の苗の植樹本数:約150本	—	青葉区宮城総合支所 地域活性化推進室
186	宮城地区西部活性化(作並・新川地区活性化事業) 【未来につなぐ地域力推進事業】	作並・新川地区において、町内会・自治会、事業所、各種団体等が連携して、協議会を設置し、地域活性化に向けた取り組みを行う。	まちづくり	特定非営利活動法人作並・新川地区活性化連絡協議会	青葉区区民協働まちづくり事業助成金を活用して、令和4年度に作成した活性化プランに基づき、地域活性化に向けた活動を行った。	49	青葉区宮城総合支所 地域活性化推進室
187	先端技術等を活用した宮城地区西部の課題解決事業 【未来につなぐ地域力推進事業】	高齢化や人口減少が急速に進む宮城地区西部において、休耕地の増加や学校の統廃合に伴う跡地利用、鳥獣害の増加などの様々な問題をICT等の先進的な技術を用いて解決する。	まちづくり	宮城地区西部地域課題検討会議 (宮城地区西部の各町内会)	検討会議:年1回実施 ・電子回覧板システムの実証終了に向けて、地域課題の洗い出しを行い、デジタルを活用した解決に向けて支援を行った。また、地域全体のデジタルリテラシー向上を目的として、スマートフォン教室を実施した。 ・農作業省力化に向け、ドローンを使用した農薬散布や直播による水稻栽培の実証を行った。 ・鳥獣被害対策について、AIカメラによる鳥獣の動態把握の実証継続に合わせ、専門家による地域支援を実施した。	8,849	青葉区宮城総合支所 地域活性化推進室
188	地域はっぴい子育て支援事業 【区民協働まちづくり事業(宮城野区・企画事業)】	子育てを支える市民グループ・団体・区役所の協働により「地域はっぴい子育てプロジェクト」を企画運営し、子育て中の母親の育児不安や地域での育児孤立の解消につながるよう、子育て情報の提供や保護者が子どもと一緒に成長し子育ての楽しさを実感できる機会を提供する。	健康福祉・医療, まちづくり	みやぎの区民協議会子育て支援部会	・子育て支援部会:8回 ・部会員対象のスキルアップ研修:2回 ・はっぴいママカフェ(ママらいふ手帳活用講座):7回 (参加者合計:母子36組) ・ママらいふ手帳:2,200部作成	337	宮城野区 まちづくり推進課 家庭健康課
189	みやぎの地域力向上支援事業 【区民協働まちづくり事業(宮城野区・企画事業)】	「地元学」の経験に学びつつ、1960～90年代に撮影された宮城野区の写真をもとに、定点撮影などのフィールドワークや地域住民へのヒアリングを通して、アーカイブ(記録)しながら地元の良さを再発見し情報発信する企画「みやぎの・アーカイ部」を実施する。「みやぎの・アーカイ部」を通して、地域のアイデンティティ形成や愛着の醸成を図る。	社会教育, まちづくり, 文化・芸術・スポーツ・学術	町内会、区民等	・部活動(まち歩き):計1回 ・地元の方による講話:計2回 ・部会ミーティング等:計9回 ・Facebook、Instagramを活用した情報発信(延べ46記事) ・活動成果発表会の開催:1回(3日間)	691	宮城野区 まちづくり推進課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
190	宮城野盆踊り普及事業 【区民協働まちづくり事業(宮城野区・企画事業)】	地域の繋がりがづくりや地域活動の活性化のツールとして、宮城野区発祥の「宮城野盆唄」を使用した盆踊りを普及していく。	まちづくり, 文化・芸術・スポーツ・学術	やりましょう盆踊り実行委員会、町内会、地域団体等	・講師派遣:延べ26人 ・当日踊り手派遣:延べ57人 ・宮城野区文化センターロビー、夏まつり仙台すずめ踊り、みやぎの・まつり、みやぎの文化祭でのPR活動 ・広報用うちわ増刷(800枚)	548	宮城野区 まちづくり推進課
191	宮城野通・榴岡公園ふれあい魅力UP事業 【区民協働まちづくり事業(宮城野区・企画事業)】	宮城野通や榴岡公園等の地域資源の活用により魅力に満ちた公共空間を創出し、地域の活性化を図る。	まちづくり	地域団体等	榴岡公園桜まつり(お花見)における桜のライトアップ	855	宮城野区 まちづくり推進課
192	みやぎの・まつり 【区民協働まちづくり事業(宮城野区・企画事業)】	区民の相互交流とふるさと意識の醸成を図るとともに新たな出会いとコミュニケーションの輪を広げるため、区民協働のまつりを開催する。	まちづくり, 地域経済活性化, 文化・芸術・スポーツ・学術	みやぎの・まつり実行委員会、市民活動団体、区民等	・役員会:4回 ・実行委員会:5回	5,941	宮城野区 まちづくり推進課
193	みやぎの・まちづくり若手人材育成支援事業(みやぎの・ワカジン) 【区民協働まちづくり事業(宮城野区・企画事業)】	宮城野区において、地域を担う次世代の育成を図るため、若い世代を対象に、実際にまちづくり活動を行っている団体によるセミナーやワークショップを開催し、まちづくりの知識やノウハウの蓄積を図るとともに、地域の若手同士の交流の機会を創出し、ネットワークづくりを促進する。	社会教育, まちづくり	市民活動団体、企業、区民等	参加者が携わるまちづくり活動として、みやぎの・まつりへのブース出展を1件実施したほか、下記のとおりワークショップ等を実施した。 ・セミナー、ワークショップ等:6回 ・発表会および交流会:1回	863	宮城野区 まちづくり推進課
194	親子にやさしいまちづくり～親子の育ちあい事業～ 【区民協働まちづくり事業(宮城野区・助成事業)】	親自身がこどもの課題やストレスに対し、罰等に頼らず解決できる子育て(ポジティブ・ディシプリン®)を導入したプログラムを開催する。	まちづくり, こどもの健全育成	KOSODATE応援会	ポジティブ・ディシプリン®プログラム:9回	153	宮城野区 まちづくり推進課
195	仙台門松を宮城野区に飾ろう 【区民協働まちづくり事業(宮城野区・助成事業)】	仙台門松を知ってもらうためのワークショップを開催し、仙台の歴史や文化の奥深さを再発見してもらい、地域に愛着を持ってもらう活動を行う。	まちづくり, 文化・芸術・スポーツ・学術	仙台門松・みやぎの発信隊	仙台門松に関するワークショップ等の実施:20回	161	宮城野区 まちづくり推進課
196	地域防災を切り口にした“ごちゃまぜ新田”のまちづくりプロジェクト 【区民協働まちづくり事業(宮城野区・助成事業)】	防災を切り口として、防災意識の低下、地域行事の減少、世代間交流の希薄化、地域防災訓練における課題など、複合的な地域課題の解決を目指す。	社会教育, まちづくり, 地域安全活動	新田地区SBL連絡協議会	・防災に関する講座:2回 ・防災標語コンテストの開催および選定作品をまとめたポスターの掲示 ・防災に関するチラシの発行	263	宮城野区 まちづくり推進課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
197	震災の記憶伝承と命を守る防災学習事業 【区民協働まちづくり事業(宮城野区・企画事業)】	東日本大震災から10年以上が経過し、徐々に震災時の記憶が薄れつつある社会の風潮に歯止めをかけ、宮城野区に生きる区民全員が震災の記憶の伝承者となり、その記憶から得た教訓を生かした防災教育を展開できるような企画を実施する。	まちづくり, 地域安全活動	市民活動団体、区民等	・朗読会:7回 ・こどもたちへの語り部指導:5回 ・防災研修会:5回(一般2回、小学校1回、高校2回)	240	宮城野区 まちづくり推進課
198	みやぎの地域づくり支援 【未来につなぐ地域力推進事業】	多様な主体の連携による地域づくり活動を支援するため、情報共有・課題検討を行う勉強会や、実践活動につながるワークショップの開催などをサポートする。	まちづくり	田子西こだま町内会、松岡町内会、東部児童館等	田子西こだま町内会において、顔の見える関係づくりを進めるためのイベントを1回実施した。 東仙台地区において、子育てイベントを1回実施した。	105	宮城野区 地域力推進担当
199	海浜エリア活性化 【未来につなぐ地域力推進事業】	東部沿岸地域において、東日本大震災の記憶の継承と発信を行うとともに、地域の豊かな自然など魅力ある資源を活用しながら、海辺のにぎわいづくりを進める。	まちづくり	町内会をはじめとした地域団体等、岡田小学校・鶴巻小学校	蒲生なかの郷愁館における企画展示やイベントを共同で実施した。(企画展示4回、イベント4回) 蒲生地区を案内する小学生向け冊子「海辺のガイドブック」について、教育委員会関係各所への配布と活用依頼を実施した。 岡田小学校・鶴巻小学校の児童が、校外学習を通じて東部沿岸地域の魅力を学び、仙台防災未来フォーラム2026(令和8年3月14日)において、学習成果の発表を実施した。	2,004	宮城野区 海浜エリア活性化企画室 地域力推進担当
200	ご近所ふれあいステップアップ事業 【区民協働まちづくり事業(宮城野区・企画事業)】	地域の安全安心に関わる課題に対し、地域社会全体のきずなを深めていくことで無縁社会に陥らないやさしいまちづくりを推進し、共に生き自立できる社会づくりを目指す。	まちづくり, 地域安全活動	防犯協会をはじめとした地域団体等	町内会、地域の防犯協会、中学校、民生委員児童委員協議会、警察署の方々と協力しながら、安全安心街づくり活動推進モデル地区において、以下のとおり活動を行った。 ・金融機関や商業施設にて、特殊詐欺防止の街頭啓発を実施した。(実施回数6回) ・駅周辺において、中学校からも協力を得ながら、通行人等に啓発品を配布し、街頭啓発を実施した。(実施回数5回)	42	宮城野区 区民生活課
201	すずむしの里づくり事業 【区民協働まちづくり事業(宮城野区・企画事業)】	仙台市の虫である「スズムシ」の繁殖・飼育に関する広報啓発活動を通して豊かな自然環境による潤いあるまちづくりを目指し、スズムシの配布会・交換会の他、小学校等におけるスズムシの出前講座などを行う。また、音の風景からスズムシの魅力を再発見する取り組みを行う。	環境	すずむしの里づくり実行委員会	講師派遣:小学校7校、環境局環境共生課・田子市民センター共催「虫の声を楽しむ会」 配布会の実施:3会場、820人来場 里親登録:34組 実験放虫:3か所に放虫 展示:市内20か所、市外1か所に展示	433	宮城野区 中央市民センター

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
202	おらほの公園草刈隊支援事業 【区民協働まちづくり事業(宮城野区・企画事業)】	魅力ある公園の維持を目的とした「おらほの公園草刈隊」によるボランティア活動を支援するため、草刈機の貸出のほか、活動を周知する看板を公園に設置する。	環境	企業、町内会、公園愛護協力会等によるボランティア団体(登録制)	設立団体数:52団体 (内訳:企業19団体、町内会等33団体) 実施団体数:29団体 (内訳:企業14団体、町内会等15団体) 延べ実施回数:107回 (内訳:企業30回、町内会等77回) 延べ機械貸出数:253台 (内訳:自走式草刈機89台、肩掛式草刈機135台、ヘッジトリマー29台)	1,676	宮城野区 公園課
203	若林区民ふるさとまつり 【区民協働まちづくり事業(若林区・企画事業)】	地域、世代を超えた交流および区民意識の醸成を図ることを目的に、区民との協働により区民まつりを開催する。	健康福祉・医療, 社会教育, まちづくり, 文化・芸術・スポーツ・学術, 地域安全活動	若林区まちづくり協議会	10月19日に若林区役所特設会場で「第37回若林区民ふるさとまつり」を開催した。 来場者数:延べ20,000人	6,235	若林区 まちづくり推進課
204	地域メディアの活用による＜新しい地縁＞創造プロジェクト 【区民協働まちづくり事業(若林区・企画事業)】	コミュニティFMを活用して、若林区および若林区まちづくり協議会が行う事業等の情報を発信する(番組名:ラヂオはいらいん若林)。区民から番組を制作するスタッフを募り、取材や編成を行う。	健康福祉・医療, 社会教育, まちづくり, 文化・芸術・スポーツ・学術, こどもの健全育成	若林区まちづくり協議会	・7月5日～令和8年3月21日の期間中、第1・第3土曜日の午前10時～10時30分に本放送、第2・第4土曜日に再放送した。(制作本数:18本) ・「ラヂオはいらいん若林」全体会議開催数:4回 ・令和5年度から若い世代でも聴きやすいようにアーカイブ方法を変更し、PodcastやSpotifyで音源を再生できるようにした。また、令和7年度には、大学から個人での参加に加えゼミ単位での参加もあり学生16人と教員1人が参加した。学生の公募は今後も継続する予定。	972	若林区 まちづくり推進課
205	若林区合唱のつどい 【区民協働まちづくり事業(若林区・企画事業)】	合唱を通じた地域交流を図り、音楽を通して地域の人々との触れ合いの機会をつくるとともに、地域文化活動の活性化を目指している。	まちづくり, 文化・芸術・スポーツ・学術	若林区まちづくり協議会、合唱連盟わかばやし	・7月5日に若林区文化センターホールで「第32回若林区合唱のつどい2025」を開催した。 来場者数(出演者含む):約600人 ・若林区合唱のつどい運営委員会開催数:6回 ・参加団体全体会議開催数:1回	302	若林区 まちづくり推進課
206	広瀬川灯ろう流し「光と水とコンサートのタベ」事業補助 【区民協働まちづくり事業(若林区・企画事業)】	広瀬川の清流を背景に、灯ろう流しや近隣学校吹奏楽部等のコンサート、花火の打上げ、縁日を実施することにより、地域住民が楽しい夏のひと時を過ごしなが、川にまつわる自然や歴史・文化に触れる機会を提供する。	まちづくり	広瀬川灯ろう流し実行委員会	8月20日広瀬川河岸で、第36回広瀬川灯ろう流し「光と水とコンサートのタベ」を開催した。 来場者数:延べ40,000人	1,418	若林区 まちづくり推進課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
207	若林区魅力発信事業 【区民協働まちづくり事業(若林区・企画事業)】	若林区への愛着や興味を促進させることを目的に、地域の魅力を体感できるイベントである「若林わくドキまち歩き」を開催するほか、区内の魅力を再発見できるよう区内地下鉄沿線について記載したまち歩きマップ「若林WALKER」を発行する。	まちづくり, 地域経済活性化, その他	若林区まちづくり協議会	若林わくドキまち歩き(3回実施) ・4月5日 参加者数:15人 テーマ「新寺花さんぽ・桜めぐりと和菓子づくり」 ・7月11日 参加者数:16人 テーマ「若林城から宮城刑務所へ・古城の今と昔」 ・11月8日 参加者数:18人 テーマ「史跡の息づかいの旅～薬師堂編～」 若林WALKER ・「荒井駅」「六丁の目駅」「卸町駅」「薬師堂駅」「連坊駅」「宮城野通駅」「五橋駅」「愛宕橋駅」「河原町駅」の各駅や区内施設に配架した。また、仙台MaaSにおいても、掲載施設情報を閲覧可能とした。	816	若林区 まちづくり推進課
208	AWESOME PORTプロジェクト 【区民協働まちづくり事業(若林区・助成事業)】	地域活動として若者が健全な時間を過ごす機会／場を提供する。さらに、「集まりやすさ」「開かれた場所」「気軽に立ち寄れる」などのカフェの強みを生かすことで一過性のイベントにとどまらない循環型のつながりをより自然な形で築く機会を提供する。	まちづくり, こどもの健全育成	オーサム・カフェ	・地域食堂「アライメシ」の実施(約50回)毎週火曜日開催 ・中高生の居場所「ハビちゅー」の実施(約100回)毎週火・水曜日開催 ・ワークショップの開催 4月～令和8年1月(24回開催) ・街かど文化祭「オーサム・ポートフェスティバル」の開催(12月16日) ・その他、地域活動や居場所相談会等を開催	460	若林区 まちづくり推進課
209	親子で学ぼう情報リテラシー教室 【区民協働まちづくり事業(若林区・助成事業)】	仙台市内の小学生(4～6年生)とその保護者を対象に、子どもたちがICTを安全かつ適切に活用する力を身につけることを目的に、情報リテラシー教室を実施する。	社会教育, まちづくり, こどもの健全育成	TGU情報リテラシー教室	・情報リテラシー教室を開催 毎回テーマを変え、ゲーム形式にするなど子どもたちが興味を持てるよう工夫しながら実施した。 実施回数:全9回 期間:7月19日～令和8年2月21日(午前10時～11時) 会場:東北学院大学未来の扉センター(6回)、七郷市民センター会議室(3回)の2か所 参加者数:親子延べ28組・64人	86	若林区 まちづくり推進課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
210	地域の児童を対象とした子どもの食事調査・献立開発 【区民協働まちづくり事業(若林区・助成事業)】	若林区の次世代を担うこどもたちの栄養知識の向上と地域住民自らこどもたちの健康課題に気づき改善に取り組む機会を創出することをめざし、地域のこどもたちを対象に、食事に関するアンケート調査を実施し、その結果をもとに「若林区子どもメニュー」を開発する。また、完成したメニューをリーフレットにして地域の方々に無料配布する。	まちづくり, こどもの健全育成	一般社団法人アスリートアトラス	・地域児童の食事の実態調査(アンケート実施場所)オーサンプート主催イベント会場、南材木町小学校、学習発表フェスタ会場、南小泉小学校(回答数)延べ115件 ・若林区こどもメニューの開発とレシピリーフレット作成 ・メニュー試食会の開催(5家族19人参加)	54	若林区 まちづくり推進課
211	若林まちみがき推進 【未来につなぐ地域力推進事業】	地域を取り巻く環境が多様化、複雑化しているなか、地域が多様な主体との協働を通じて地域の課題を認識・共有し、主体的に解決する力を身に付けるための伴走型支援を行うもの。	まちづくり	連合町内会、単位町内会、地域団体	東北学院大学地域総合学部市川ゼミと連携し、学生が地域の行事や会合等に継続的に参加することを通じて、地域課題や解決に向けた改善策の検討を行い、その内容について地域においてプレゼンテーションおよび意見交換を一体的に実施するなど、実践的な取り組みを行った。 また、地域づくりに関する職員のスキルアップを図るため、職員研修会を実施した。	22	若林区 まちづくり推進課地域力推進担当
212	わかばやし地学連携推進事業 【未来につなぐ地域力推進事業】	地域の課題解決や活性化の推進および将来のまちづくりの担い手の育成を目的として東北学院大学と若林区が結んだ連携協力協定により、地域と連携・協働した取り組みを区内で推進する。	まちづくり	東北学院大学、町内会、商店街	●大学と若林区の連携事業:5件(令和7年度)、14件(令和3年度からの累計) ・東北学院大学の学生による地域の魅力を伝える動画制作(本数:6本) ・大学地域総合学部での特殊講義 ・若林区まちづくり協議会の各事業への学生参画者募集(参画者:26人) ●若林区における学生と地域が協働で取り組む地域活動:4件(令和7年度)、11件(令和3年度からの累計) ・若者のまちづくり活動への助成支援(4団体) ●その他 ・地域(町内会、商店街)と協働で進学、入学生を対象とした、各店舗の特典が受けられるリーフレットの制作および配布	1,705	若林区 まちづくり推進課地域力推進担当
213	海浜エリア活性化事業 【未来につなぐ地域力推進事業】	海浜エリア(東部沿岸地域)の持続的なにぎわいづくりを推進するため、多様な主体と連携・協働しながら、エリアの回遊促進や魅力発信の取り組みを進める。また、貞山運河の利活用に向け、実証事業等を行う。	まちづくり, 地域経済活性化, 地域安全活動	仙台海手ネットワーク、跡地利活用事業者、市民活動団体、地域団体、名取市	・海辺を活用したライトアップイベントを実施し、約3,500人来場した。 ・周辺事業者と連携した防災体験会を実施し、271人参加した。 ・貞山運河利活用に向け、カヤックおよびボートの体験会や、小型船運航実証事業を実施し、延べ236人参加した。 ・ポータルサイトやSNS等を用いたエリアプロモーションを実施した。	16,349	若林区 海浜エリア活性化企画室

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
214	若林区安全安心街づくり活動推進事業 【区民協働まちづくり事業(若林区・企画事業)】	犯罪の防止に関する自主的活動やその環境整備、その他の犯罪の発生する機会を減らすために取り組んでいる団体へ支援する。 モデル地区事業を展開した地域のフォローアップを目指し、地域団体の地域における課題や要望等を把握し啓発活動等各種活動を展開する。	まちづくり, 地域安全活動	南材・連坊・若林・六郷の各地区防犯協会、東北学院大学	「安全安心街づくり活動推進モデル地区事業」を展開した地区を中心に啓発活動等へ参加。若林区民まつり会場で自転車安全運転と自転車盗難防止の啓発活動。 東北学院大学五橋キャンパスで同大学、警察署、青葉区役所と自転車交通安全および地下鉄車内の痴漢防止啓発活動。	260	若林区 区民生活課
215	若林区健康づくり区民会議 【区民協働まちづくり事業(若林区・企画事業)】	「若林区健康づくり行動計画」に基づき、区民の主体的な健康づくりを進めるため、寸劇、健康づくりフェスティバルなどの主要事業、区内ウォーキングイベントでの健康啓発の他、健康づくり推進を検討する会議を行う。	健康福祉・医療	若林区マイタウンスポーツ協会、若林区スポーツ協会、若林区内科医師、若林区内歯科医師、仙台市薬剤師会、六郷地域包括支援センター、仙台青葉学院大学、蒲町中学校、荒町小学校、セントラルウェルネスクラブ南小泉店、若林区連合町内会長協議会、若林区老人クラブ連合会、若林区レクリエーション協会、布の絵本づくり「かざぐるま」	○会議等の開催：年1回開催。7月30日に開催を予定していたが、当日朝、カムチャツカ半島付近の地震発生により、宮城県沖にも津波警報が発令されたため、会議開催を中止し、後日書面開催へと変更。「第3期若林区健康づくり行動計画(概要版)(案)」についての意見照会を書面で実施した。区民会議委員からいただいた意見を反映させた計画概要版が完成し、健康教育等、様々な場面で配布した。 ○健康づくり寸劇の上演：保育園、健康づくりフェスティバル等にて実施した。(9回、465人) ○健康づくり寸劇劇団員交流会：1回開催。令和6年度の振り返りや令和7年度の活動に向けての打ち合わせを実施した。 ○健康づくりフェスティバル：1回開催。実行委員会にて内容を企画し、健康チェックコーナーや寸劇等を実施した。 ○若林区マイタウンスポーツ協会が主催するウォーキングイベントにおいて、げんきくん体操を実施予定であったが、雨天のため中止。啓発媒体のみ配布した。	503	若林区 管理課 家庭健康課 障害高齢課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
216	若林区地域健康づくりちよいチャレンジ事業 【区民協働まちづくり事業(若林区・企画事業)】	沖野地区は幼少期からの肥満傾向児の割合が高いという特徴があることから、子どもたちが健康的な生活を送り、子どもや保護者だけでなく、住民や地域団体を含めて、地域で健康的な取り組みを少しでも実践(チャレンジ)することを目指し、健康づくり啓発事業を実施する。 また、令和5年度まで実施していた六郷健康づくり事業のフォローアップも併せて実施する。	健康福祉・医療、まちづくり	若林区中央市民センター、沖野・六郷市民センター、沖野・六郷地域包括支援センター、沖野・六郷地区幼稚園・保育園、沖野マイスクール児童館、沖野児童館、六郷児童館、沖野小学校、沖野東小学校、六郷小学校、沖野中学校、六郷中学校、町内会、六郷地区町内会連合会、東六郷・東部かあちゃん'ず、地域内子ども食堂、東北大学東北メディカル・メガバンク機構、地域活動団体、ジュニアリーダー	・こどもの健康実態のチラシ作成と配架(保育園等訪問:12か所、約800部) ・健康づくり寸劇の実施(2か所、198人) ・小学校2か所、中学校1か所で生活習慣病予防の授業を実施(計6回、319人) ・児童館での健康教育(1か所)や啓発パネルの設置(通年) ・子ども食堂で健康教育を実施(1か所) ・親子トレジャーウォークの実施(1回、保護者19人、子ども19人) ・町内会等のサロンにて健康教育等を実施(4か所、7回、164人) ・地域住民や医療・福祉等の関係機関職員が集まる会議等において、地域の健康実態や事業の取り組みの周知(1回、45人) ・六郷保健センターまつり、沖野市民まつりにて健康づくり啓発や体験型イベントを実施(2回、285人) ・サロン等で尿ナトリウム比測定を実施(8回、108人)	376	若林区 家庭健康課 障害高齢課
217	長町・歩いて楽しい街並み形成促進 【未来につなぐ地域力推進事業】	南部拠点地域(長町地区)の持続的な発展のため、旧国道4号沿道の長町商店街エリアのさらなる活性化に向け、人中心の歩いて楽しい街並みづくりを官民が連携して進める。	まちづくり、地域経済活性化	長町商店街連合会、長町地区町内会連合会、南部拠点地域おこし協力隊、一般社団法人ながまちマチキチ	令和5年度に策定した将来ビジョンの具体化に向け、官民連携推進会議において検討を進め、令和8年3月に「長町・街並みづくりプラン2026」を策定した。 また、旧国道4号沿道の長町商店街エリアにおいて、にぎわい創出に向けた社会実験を実施した。	56,046	太白区 長町地域活性化推進室
218	地域おこし協力隊を活用した地域活性化支援 【未来につなぐ地域力推進事業】	南部拠点地域(長町地区)において、地域おこし協力隊を活用しながら、地域団体や商店街、事業者等と連携したにぎわいの創出と域内外の交流を促進する取り組みを行い、地域活性化を支援する。	まちづくり、地域経済活性化	長町商店街連合会、長町地区町内会連合会、南部拠点地域おこし協力隊、一般社団法人ながまちマチキチ	地域おこし協力隊を委嘱し、主に旧国道4号沿道の長町商店街エリアにおける地域活動の支援に取り組んだ。	8,999	太白区 長町地域活性化推進室
219	太白区民まつり 【区民協働まちづくり事業(太白区・企画事業)】	文化活動、社会福祉活動など多様な市民活動の発表、幅広い市民同士の交流など、太白区における市民の総合的な交流の場を創出する。	まちづくり	太白区まちづくり推進協議会	杜の広場公園およびkhhbぐりりホールにて開催した。ステージ発表や飲食提供、ミニ機関車の乗車体験等を行った。 開催日:10月19日 来場者数:約20,000人	5,980	太白区 まちづくり推進課
220	たいはくっこくらぶ 【区民協働まちづくり事業(太白区・企画事業)】	太白区内の小学5年生および6年生を対象に、参加児童同士の交流を図りながら、区内の自然、歴史、文化等をはじめとしたさまざまな体験学習を行うことを通じて、児童の地域理解の促進と健全育成を図る。	社会教育、まちづくり、こどもの健全育成	太白区まちづくり推進協議会	太白区内の自然、歴史、文化に関する体験学習として「デイキャンプ」「野菜収穫体験」等を、ジュニアリーダーの協力を得ながら実施した。 実施回数:4回	391	太白区 まちづくり推進課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
221	ディスカバーたいはく 【区民協働まちづくり事業(太白区・企画事業)】	冊子ディスカバーたいはくで紹介した区内の自然、史跡、名所等を実際に訪れる機会を設けることにより、広く太白区の魅力を再発見する機会を提供する。	社会教育, まちづくり	太白区まちづくり推進協議会	太白区内の名所旧跡をめぐる探訪会を実施した。 探訪会実施回数:1回	260	太白区 まちづくり推進課
222	太白区まち物語 【区民協働まちづくり事業(太白区・企画事業)】	地域住民自らが、地域の成り立ちや歩み、地域資源(人・物・場所)、生活史の変遷、現況、課題を訪ね・調べ・まとめた地域誌「まち物語」(冊子)や小冊子・マップを製作することにより、地域を未来に語り継ぐとともに地域愛を育み、今後のまちづくりの推進に繋げる。	まちづくり	太白区まちづくり推進協議会、太白区まち物語地区委員会	大原町内会および恵和町町内会の小冊子作成を支援した。	200	太白区 まちづくり推進課
223	たいはく若者まちづくりフォーラム事業 【区民協働まちづくり事業(太白区・企画事業)】	若い世代のまちづくり活動への関心と地域のまちづくり活動への参加促進を高めるため、地域と大学のマッチングおよびその活動支援と大学との共同講座を開催する。	まちづくり	太白区まちづくり推進協議会、東北工業大学、地域団体等	若い世代のまちづくり活動への関心の高揚とまちづくりの担い手となる人材の育成を図るため、まちづくりに参加・実践する機会の創出や、活動支援を行った。 《地域と大学のマッチング事業》 ①長町地区において、旧宿場町や住宅地開発による新旧住宅地の街並み調査のほか、歴史的、文化的資源を掘り起こす調査などを実施した。 ②秋保地区において、地域団体へ学生が参画し、意見交換等を通して、地域活動の充実を図った。 《共同講座》 大学1・2年生を中心に共同講座を実施し、まちづくりに関する講義およびまち歩きを通じた地域の課題解決に向けた検討を行った。	503	太白区 まちづくり推進課
224	広瀬川灯ろう流し「光と水とコンサートの夕べ」事業補助 【区民協働まちづくり事業(太白区・企画事業)】	広瀬川の清流を背景に、灯ろう流しや近隣学校吹奏楽部等のコンサート、花火の打上げ、縁日を実施することにより、地域住民が楽しい夏のひと時を過ごしながら、川にまつわる自然や歴史・文化に触れる機会を提供する。	まちづくり	広瀬川灯ろう流し実行委員会	広瀬川の清流を背景に、コンサートや縁日を設け、楽しい夏のひとときを過ごしながら、川にまつわる自然や歴史・文化に触れる「広瀬川灯ろう流し」事業の開催を支援した。 開催日:8月20日 来場者数:延べ40,000人	1,418	太白区 まちづくり推進課
225	地域活動団体活性化支援事業	地域活動の活性化を図るため、まちづくり活動助成団体の報告会を実施し、団体同士の交流を図る。	まちづくり	地域団体	活動団体の活性化を図るため、まちづくり活動助成団体の情報交換会を実施し、団体同士の交流の場を設けた。 開催日:令和8年2月1日	46	太白区 まちづくり推進課
226	“あすとのあそびば”からつながる地域の輪 【区民協働まちづくり事業(太白区・助成事業)】	長町地域で、自由に無料で遊べるプレーパークや託児付きのワークショップ等を開催する。地域のあそびばを提供することで、外遊びを身近に感じてもらうほか、親同士の交流を通して子育て中の孤立を防ぐ。	まちづくり, こどもの健全育成	むすびてらす	長町地区で年間を通してだれでも自由に遊べるプレーパークを開催した。こどもが自由に遊び、地域の人同士が出会える場として、新たな交流が生まれるきっかけをつくることができた。	333	太白区 まちづくり推進課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
227	「さくらカフェ」による地域活性化事業 【区民協働まちづくり事業(太白区・助成事業)】	緑ヶ丘地域で暮らす高齢者を対象に、定期的に集いの場を設けて、健康づくりに関するプログラムを実施する。参加者自らが役割を発揮できる場や、地域の福祉施設との交流等をプログラムに取り入れ、高齢者の閉じこもりを防ぎ、生きがいのある暮らしを支援する。	まちづくり	桜会	毎月の活動を通じて、参加者の横の繋がりができ、外出の機会や楽しみの時間が増えた。また、参加者自身が活動を周知するなど、地域の輪が広がった。	164	太白区 まちづくり推進課
228	ございん八木山プロジェクトによる地域課題解決・活性化事業 【区民協働まちづくり事業(太白区・助成事業)】	高齢化率の高い八木山地区において、東北工業大学と連携し、無償譲渡を受けた一軒家を活用して、談話室、スマホ教室、手わざ講習会を行い、福祉課題や生活課題を解決する。	まちづくり	一般社団法人ございん八木山	東北工業大学と連携し、地域との連携および広報活動の強化に取り組んだことで、イベントの参加者数および利用者年齢層の拡大を達成することができた。	395	太白区 まちづくり推進課
229	たっここ市－蛸薬師を舞台とした地域交流の活性化事業－ 【区民協働まちづくり事業(太白区・助成事業)】	蛸薬師の境内にてフリーマーケットや昔遊びなどを組み合わせたイベントを実施することで、地域のこどもとその親が日常的に利用し、交流できるまちのオープンスペース作りを行う。継続的に開催することで、地域の人の顔が見える関係づくりおよび地域コミュニティの醸成につなげる。	まちづくり	一般社団法人ながまちマチキチ	当該団体の別のイベントを組み合わせること、飲食ブースを追加したことで、蛸薬師の認知向上や新たな活用方法の周知につなげることができ、多方面との連携強化に向けた具体的な手ごたえを得ることができた。	500	太白区 まちづくり推進課
230	壁画(絵画)&地域活性化プロジェクト 【区民協働まちづくり事業(太白区・助成事業)】	南仙台駅開設100周年を記念して、南仙台駅東西自由通路に掲示する絵画を作成する。絵画を作成することで、地域住民の満足度を上げ、地域の魅力を向上させる。また、事業を通じて南仙台駅で分断されている東西の交流を増やす。	まちづくり	中田西部町内会連合会	袋原中学校と協働での絵画作成、餅つき大会などのイベント開催により、南仙台駅周辺の魅力を若い世代へ伝承でき、町の魅力の発見および東西間の交流活性化につながった。	401	太白区 まちづくり推進課
231	たいはく朝市	4月～12月の毎月第2・4日曜日に、朝市を開催する。	まちづくり, その他	たいはく朝市推進協議会	太白区役所南側駐車場で4月～12月の期間に計18回開催した。	－	太白区 まちづくり推進課
232	生出地区活性化(生出地区まちづくり支援) 【未来につなぐ地域力推進事業】	生出学区連合町内会からの諮問を受け「生出地区まちづくり委員会(令和6年5月に『おいでもんまちづくり委員会』に名称変更)」が平成30年度に取りまとめた「生出地区まちづくりの答申」に沿って、地域が主体的に農業・子育て・交通等の地域課題解決に向けたまちづくり活動を支援する。	まちづくり	おいでもんまちづくり委員会	郊外住宅地・西部地区まちづくりプロジェクト補助金により整備した作業拠点を活用した、農業を基軸とした都市部住民等との交流事業等の支援を行った。また、ご当地キャラクター「おいでもん」を活用したまちづくりについて、太白区民まつりへの参加等による周知等の支援を実施した。	161	太白区 地域力推進担当
233	生出地区活性化(坪沼地区活性化支援) 【未来につなぐ地域力推進事業】	坪沼地区において、農業を基軸として主体的に課題解決にあたっている地域活動団体に対して、地域の取り組みやニーズを確認しながら、地域づくりの推進に必要な支援を行う。	まちづくり	やるっちゃツボヌマ	地域の特色である農業を活用した栽培指導型農園、田舎の収穫祭の企画・運営の支援の他、地域が主体となって行っている、地域資源を活用した農作業体験等の交流人口・関係人口拡大の取り組みについて、広報や他地域との連携促進、相談対応等の支援を実施した。	事業番号 232に含む	太白区 地域力推進担当

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
234	地域づくりの担い手支援事業 【区民協働まちづくり事業(太白区・企画事業)】	区内の市民センターが、地域住民との協働で実施している地域づくりの担い手の交流やネットワーク化、人材の発掘・育成事業への支援を通して、地域住民主体の地域づくり活動の活性化を促進する。	まちづくり	各事業の実行委員会	地域住民の参画により、太白区内市民センター4館においてライトアップイベントや音楽会など地域人材や特色を生かしたイベント・講座を実施し、地域人材の発掘・育成と住民の交流が促進された。	635	太白区 中央市民センター
235	秋保地区活性化 【未来につなぐ地域力推進事業】	少子高齢化や人口減少が進む秋保地区の活力を向上するため、地域団体等と連携し、豊かな自然や歴史等の地域の魅力を生かした交流活動や情報発信を支援するとともに、地域経済活性化に向け、農産物の特産品化や地域の産直活動を支援する。	まちづくり, 地域経済活性化	野尻いぐする会、宮城手打ちそば研究会、東北工業大学、さかいの地区創生会、宮城大学	○野尻地区 交流カフェ「ばんどころ」の運営 雪遊び体験の実施 ○境野地区 さかいの産直市の運営 さつま芋・里芋植付、収穫体験の実施 水辺の生き物探索体験の実施	155	太白区秋保総合支所 まちづくり推進課
236	秋保地区交流人口拡大(そばの郷「秋保」振興) 【未来につなぐ地域力推進事業】	一般社団法人全麺協、宮城手打ちそば研究会、あきう生産組合と連携して「仙台秋保そばフェス」を開催するほか、「秋保在来新そばまつり」の開催を支援するなど、特産の「秋保在来そば」を生かした地域ブランドの向上と地域の活性化に取り組む。	まちづくり, 地域経済活性化	一般社団法人全麺協、宮城手打ちそば研究会、農事組合法人あきう生産組合、JA仙台、秋保市民センター	「仙台秋保そばフェス2025」を開催した。 開催日:6月14日～15日 「秋保在来新そばまつり2025」を支援した。 開催日:11月16日	696	太白区秋保総合支所 まちづくり推進課
237	秋保地区交流人口拡大(秋保ミュージアム環境整備支援) 【未来につなぐ地域力推進事業】 【区民協働まちづくり事業(太白区・企画事業)】	秋保地区の活性化と地域力の向上を図るため、「秋保地区地域活動のつどい」の開催や秋保の魅力伝えるパンフレット「いってみつべ秋保」の発行など、秋保全体を中山間地ミュージアムと捉え、豊かな地域資源の発掘・発信や地域づくりを担う人材の育成支援、地域全体が協働して取り組む連携体制づくりを推進する。	まちづくり, 地域経済活性化	地元町内会、秋保地域資源活用委員会、秋保地区地域活動のつどい連絡会議	・秋保の魅力を伝えるパンフレット(いってみつべ秋保)作成 発行部数:新規・更新4種類計32,000部、増刷3種類計12,000部 ・魅力ある地域資源の環境整備 野尻鷹ノ巣山散策ルート刈払い、境野森峯山刈払い、板風峠道簡易整備の実施 ・「秋保地区地域活動のつどい」の実施	955	太白区秋保総合支所 まちづくり推進課
238	まつりだ秋保 【区民協働まちづくり事業(太白区・企画事業)】	自然豊かな秋保地区を多くの市民にPRし、市民交流と地域活性化を図るため、市民団体等によるステージ発表や地元野菜の直売等、地域特性を生かした「まつりだ秋保」を開催する。	まちづくり, 文化・芸術・スポーツ・学術	まつりだ秋保実行委員会	10月26日に「まつりだ秋保2025」を開催した。 来場者:約1,350人 出店者:38団体 出演団体:5団体	1,285	太白区秋保総合支所 まちづくり推進課
239	秋保地区スポーツレクリエーション大会 【区民協働まちづくり事業(太白区・企画事業)】	秋保地区における地域間や世代間の交流を図るとともに、冬期間の運動不足を解消するため、ニュースポーツを取り入れた「秋保地区スポーツレクリエーション大会」を開催する。	まちづくり, 文化・芸術・スポーツ・学術	スポレク実行委員会	令和8年2月22日に「第25回秋保地区スポーツレクリエーション大会」を開催した。 団体競技参加者:280人(17チーム) 個人競技参加者:111人	153	太白区秋保総合支所 まちづくり推進課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
240	泉中央地区活性化 【未来につなぐ地域力推進事業】	仙台都市圏北部の広域拠点である泉中央地区において、地区全体の回遊性向上やにぎわいと交流の創出を図るため、泉区役所の建て替えに合わせて、周辺エリアと一体となったまちづくりを進める。	まちづくり	地域のまちづくり関係団体等	泉中央エリアの回遊性や魅力の向上を図るため、エリアで活動する団体を中心に構成されるエリマネ組織「泉中央活性化ネットワーク」の設立や「泉中央エリアまちづくりビジョン」の策定支援を行った。	7,799	泉区 泉中央地区活性化推進室
241	いずみ朝市 【区民協働まちづくり事業(泉区・企画事業)】	生産者と消費者の交流および地域振興を図るため、地元の生産者や業者などによる朝市を開催する。	まちづくり	いずみ朝市運営委員会	4月27日～12月21日 開催数:15回 総来場者数:5,028人	90	泉区 まちづくり推進課
242	ニュースポーツフェスティバル 【区民協働まちづくり事業(泉区・企画事業)】	手軽に楽しめるニュースポーツを通して、泉区民の健康増進・体力維持を促進し、地域間の交流、親子の対話とコミュニケーションを図る。	まちづくり, 文化・芸術・スポーツ・学術	ニュースポーツフェスティバル実行委員会	8月23日 第26回ニュースポーツフェスティバル開催 9月15日 第26回ニュースポーツいきいきフェスティバル開催	239	泉区 まちづくり推進課
243	七北田川クリーン運動 【区民協働まちづくり事業(泉区・企画事業)】	泉区のシンボルである七北田川流域の清掃活動やアユの放流、小学生を対象とした自然観察会を行うことにより、住民が自然を大切にする気持ちを育て、アユの棲む美しい川を守って、いこうという環境美化意識の向上とふるさと意識の醸成を図る。	まちづくり	泉区まちづくり推進協議会	6月8日 七北田川クリーン運動開催 七北田川流域の3会場での一斉清掃と、こどもたちによる稚アユの放流を2会場で行った。 参加団体数:74団体 参加者総勢:927人 6月21日 七北田川自然観察会開催 木に関するセミナー、セーザイゲーム、木工工作を実施した。 参加人数:小・中・大学生 18人	90	泉区 まちづくり推進課
244	将監沼ふれあい事業 【区民協働まちづくり事業(泉区・企画事業)】	将監沼を中心とした周辺の自然環境を保護し、四季折々の花が咲き、野鳥のさえずりが聞こえるよう環境整備を行う。区民参加による実行委員会を組織し、参加者の連帯感を高めながら、地域コミュニケーションの場として活用するとともに、自然の大切さやふるさと意識の向上を図る。	まちづくり	「将監沼の自然」とふれあいを育む会	将監沼周辺の間伐、下刈り作業等24回実施、桜等の苗木植樹など環境整備を行った他、地域のコミュニケーションを図るため下記の事業を行った。 ・将監桜まつり ・沼のほとりの音楽会 ・泉ヶ岳悠・遊フェスティバル参加 ・将監市民センター祭り参加	178	泉区 まちづくり推進課
245	泉ヶ岳利活用推進事業 【区民協働まちづくり事業(泉区・企画事業)】	泉区のシンボルである泉ヶ岳の豊かな自然環境を将来にわたり維持し継承していくため、市民との協働により泉ヶ岳の魅力を生かした利活用を促進する。	まちづくり	泉ヶ岳利活用推進市民会議	・芳の平植樹地の下刈り作業と樹木の保全作業を実施した。 実施回数:6回 参加者数:222人 ・希望する市民を対象に登山を楽しむ泉ヶ岳自然観察会を実施した。 実施回数:3回(春登山は荒天で中止) 参加者数:98人	532	泉区 まちづくり推進課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
246	泉ヶ岳悠・遊フェスティバル 【区民協働まちづくり事業(泉区・企画事業)】	市民に対し、泉ヶ岳の自然とその魅力に触れる機会を提供し、ふるさとの山の自然の素晴らしさを再認識してもらうとともに、市民の交流を促進することを目的に開催する。	まちづくり	泉区まちづくり推進協議会	9月27日開催 天候にも恵まれ、通常通り開催し、多くの来場者があった。こども向けのイベントブースが多く、親子での参加が目立った。 また、泉ヶ岳活性化推進事業と連携し会場を拡大、無料シャトルバス、周遊イベント、アンケート調査を実施した。 実施内容:ステージイベント、フィールドイベント、飲食関係ブース、無料シャトルバス、周遊イベント、アンケート調査 来場者数:10,400人	1,283	泉区 まちづくり推進課
247	区民意識普及啓発 【区民協働まちづくり事業(泉区・企画事業)】	住みよい心豊かな潤いのあるまちづくりを進めるため、区民憲章の普及・啓発を行うとともに、泉区写真コンクール等を開催する。	まちづくり	泉区まちづくり推進協議会	・泉区写真コンクールを実施し、表彰式および入賞作品の展示を区内数カ所で行った。 また、日本郵便株式会社との連携により【いずみの魅力部門】入賞作品をデザインした記念切手シートを制作。泉区内郵便局18局にて300枚販売する運びとなった。 ・8月23日開催の泉区民ふるさとまつりで区民意識普及啓発の活動紹介展示を行った。 ・8月29日少年の主張泉区大会、パンフレットにて泉区民憲章について紹介した。 ・市民憲章運動推進第14回東北ブロック研修会が秋田市で開催され、参加した。	317	泉区 まちづくり推進課
248	泉中央美化推進 【区民協働まちづくり事業(泉区・企画事業)】	区民の環境美化・緑化への意識の醸成を図るため、「ごみの散乱のない快適なまちづくり推進地区」に指定されている泉中央地区で清掃や緑化活動を行う。	まちづくり	泉区まちづくり推進協議会	・緑化活動 春と秋の花植え:6回 参加者数:726人 ・清掃活動 秋と春の一斉清掃:2回 参加人数:1,392人 回収ごみ:430キロ	295	泉区 まちづくり推進課
249	いずみのふるさと学 【区民協働まちづくり事業(泉区・企画事業)】	泉区の歴史に対する理解と愛着を深めてもらうことを目的に、泉区内の名所史跡をたどる探訪会等を開催する。	まちづくり	泉区まちづくり推進協議会	10月25日 いずみのふるさと探訪会開催 「光明の滝や寺院など泉区西部地区の史跡をバスで巡る」をテーマに、探訪を行った。 参加者数:36人 応募数多数により、参加人数を追加した。 ・定例サポーター会を毎月開催した。 ・4月25日には、伊達家ゆかりの地を巡る、会員の研修会を行った。 ・「いずみのふるさと総集編」、「続き〜つけた」を頒布した。	216	泉区 まちづくり推進課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
250	泉区民ふるさとまつり 【区民協働まちづくり事業(泉区・企画事業)】	「ふるさと泉、まつりの輪」をコンセプトに、地域のこどもたちの夏休みの思い出づくりと区民のふるさと意識の高揚を図ることをテーマに開催する。	まちづくり	みやぎ仙台商工会	8月23日 第43回泉区民ふるさとまつり開催 実施内容:協賛会企画イベント4件、市民展示22団体、ステージイベント5団体、縁日コーナー60事業所、ビールまつりコーナー2団体、花火大会約3,000発 来場者数:約155,000人	7,599	泉区 まちづくり推進課
251	泉区民文化祭 【区民協働まちづくり事業(泉区・企画事業)】	一般の方々が文化芸術を気軽に体験できる機会を設けるとともに、伝統芸能の発表を行うなど様々な形で文化芸術に触れてもらう機会を提供する。	文化・芸術・スポーツ・学術	仙台市泉区文化協会	11月1日～2日 第44回仙台市泉区民文化祭開催 会場:仙台銀行ホールイズミティ21 総観客数:1,263人 舞台出演団体:65団体	551	泉区 まちづくり推進課
252	「つながろう～まなぼう～みんなの居場所作り」 【区民協働まちづくり事業(泉区・助成事業)】	取り入れやすい知識を学んだり、日本人だけでなく、外国人の方を含めた参加者同士での交流で子育ての工夫や心配事を共有することにより、日々の子育ての悩みを解決する方法を習得し、親としての自覚と自信が持てるようになる。また、親同士・家族同士のつながりを深め合うことで「孤育て」からの解放を働き掛ける。	まちづくり	特定非営利活動法人子育て支援アシスト・エフワン	次の講座を開催し、同じ境遇、同じ悩みを抱えたママ達が生業を通じて支えあえる関係ができた。 ・6月29日 親子体操 ・7月13日 ラベンダーでポプリスティック作り ・10月12日 モンゴルの家庭料理「ポーズ」作り ・11月11日 伝統食干し柿作り ・12月14日 しめ縄作り ・令和8年2月28日 韓国の家庭料理「チヂミ」作り	115	泉区 まちづくり推進課
253	将監ふれあい公園を活用した地域の絆育成プロジェクト 【区民協働まちづくり事業(泉区・助成事業)】	地域主体の公園の管理運営により、隣接する複合施設と連携した地域の活力アップにつなげる。 地域のこどもたちに、地域みんなが使う公園づくりに参加することで、新しくできる公園への期待を膨らませ、公園を大切に使う意識を育み、公園の活性化へつなげる。	まちづくり	将監ふれあい公園管理運営委員会	・公園のシンボル施設のお披露目イベントの開催、花植え体験(7月) ・樹名板づくり(11月) ・ウィンターイルミネーションの開催(12月)	350	泉区 まちづくり推進課
254	てらむらプレーパーク 【区民協働まちづくり事業(泉区・助成事業)】	仙台市寺岡・紫山地区において、こどもが自由に考えて自由に遊ぶ場・居場所・体験を提供する。大人もこどもと空間を共有することでリフレッシュしたりこどもを取り巻く状況について知る機会を提供する。月に1回、プレーリーダーを配置し、無料の遊び場を提供する。	まちづくり	寺岡紫山プレーパークの会	全10回開催、延べ550人程の参加。	350	泉区 まちづくり推進課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
255	放課後スポーツ教室 【区民協働まちづくり事業(泉区・助成事業)】	スポーツプログラムを中心としたこどもの預かり事業を実施し、運動機会の拡充を図る。また、共働きの保護者が安心して預けられるよう、保護者の勤務終了時間も考慮した預かり事業の環境を整備する。放課後の時間が有意義になり、スポーツを通じて運動能力を向上させるだけでなく、保護者同士の交流が促進され、地域のコミュニティをして支え合うことができる。	まちづくり	南光台東エンジョイ倶楽部	月8回、1回あたり1時間程度のスポーツ活動を実施した。 実施回数:86回 延べ参加者数:1,453人	250	泉区 まちづくり推進課
256	i〜Ruカフェの会 【区民協働まちづくり事業(泉区・助成事業)】	高森一丁目集会所にて毎週金曜日10時〜13時までイールカフェを開き参加料150円でコーヒー紅茶等の飲物と快適な空間を提供する。月初めの回は参加料500円でランチを提供する。高森一丁目にとらわれず広く参加をしてもらい人々のつながり、笑いを生み出すコミュニケーションを図る活動を行う。	まちづくり	i〜Ruカフェの会	毎週金曜日にカフェを開いた。 毎月第一週はランチ会を開催した。	75	泉区 まちづくり推進課
257	大学連携地域づくり事業 【区民協働まちづくり事業(泉区・企画事業)】	いずみ絆プロジェクトに取り組む団体等による活動発表などを行い、事業の成果を広く市民に周知する。 【大学地域ネットワーク】 大学の知的資源や学生の創造性等を生かしたまちづくりを推進するため、泉6大学等との連携協定にもとづき協力活動を進める。	まちづくり	泉・大学地域ネットワーク(泉区内および近隣に所在する6大学、泉区まちづくり推進協議会)	いずみ絆プロジェクトに取り組む団体による活動発表会を令和8年2月3日に実施し、活動展示会を令和8年2月17日〜3月6日、3月10日〜23日にかけて実施した。	68	泉区 地域力推進担当
258		いずみ絆プロジェクト支援事業-助成事業 【地域サポーターズ『聖笑』みんなで×いきいき！世代間交流プロジェクト】 高齢者との世代間交流を通じ、高齢者の介護予防や認知症予防、社会的孤立防止を図るとともに、大学生と地域との相互支援等の連携機運醸成を目指す。	健康福祉・医療、まちづくり	聖和学園短期大学 地域サポーターズ『聖笑』	地域の老人クラブを対象とした交流会や食事会、高齢者や児童を対象としたリアル野球盤大会などを実施し、地域と学生の世代間交流を行うとともに、高齢者の介護予防や認知症予防、社会的孤立防止に寄与した。	100	
259		いずみ絆プロジェクト支援事業-助成事業 【IZUMIコレクション2025】 地域住民と学生が共同でファッションショーを開催し、併せて遊びの場を設けることで、新たなコミュニティの創出や地域交流の機会を増やし、子育て世代の孤立という地域課題を解決する。	まちづくり、文化・芸術・スポーツ・学術	聖和学園短期大学 ファッション系	地域住民とともにファッションショーを実施し、未就学児や小学生を中心とした幅広い年代が参加し、その保護者や地域住民などの観覧者も参加できるような内容とすることで、多世代の交流や子育て世代の仲間作りを促すことができた。	100	

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
260	[前ページ続き] 大学連携地域づくり事業 【区民協働まちづくり事業(泉区・企画事業)】	いずみ絆プロジェクト支援事業-助成事業 【つながる多文化コミュニティプロジェクト2025】 交流会の実施およびSNSによる学生相談ボランティアなどにより、地域住民と在住外国人とを繋ぐことで地域コミュニティの活性化と在住外国人の孤立防止をねらう。	まちづくり, 国際交流・協力	仙台白百合女子大学 人間学部心理福祉学科 高田ゼミ	料理交流会を通じ、共同作業を行うことで、地域住民と在住外国人との相互理解を深める機会を提供できた。また、SNSを活用した在住外国人向けの相談窓口を開設し、在住外国人の悩み・不安の解消を図った。	33	泉区 地域力推進担当
261		いずみ絆プロジェクト支援事業-助成事業 【親子でつくる愛情いっぱいクリスマスケーキ～ママの手作りでつながるハートフルプロジェクト～】 地域の親子を対象とした料理教室を開催し、親子間や子育て世代間での交流の機会を設け、これを契機とした地域コミュニティ形成による、子育て世代の孤立解消を目指す。	まちづくり, こどもの健全育成	仙台白百合女子大学 相澤ゼミ	地域の親子を対象としたケーキ作り教室を実施し、親子での共同作業の体験を提供するとともに、子育て世代同士での交流を促すことができた。	94	
262		いずみ絆プロジェクト支援事業-助成事業 【仙台白百合女子大学志水ゼミおしゃべりプロジェクト】 地域とつながりづらい男性高齢者の地域活動への参加を促すことで、高齢者のフレイル予防や世代を超えた地域住民同士のつながりの形成を目指す。	健康福祉・医療	仙台白百合女子大学 志水ゼミ	むかしあそびを教わる交流会を高齢者とともに企画、実施することで、男性高齢者の地域活動への参加や、地域住民同士の世代間交流を促した。	95	
263		いずみ絆プロジェクト支援事業-助成事業 【血糖値の気になる方×スポーツ栄養・地域活性化プロジェクト】 主に中高齢者を対象とし、メタボ対策として血糖値に着目し、泉区産の低GI食材を活用した啓蒙活動を行い、健康寿命の延伸による地域活性化を目指す。	健康福祉・医療, まちづくり	東北生活文化大学 スポーツ栄養研究会	血糖値についてのリーフレットを作成し、区内の市営地下鉄駅や市民センター等にて配架した。また、低GI食品である大豆製品を使ったレシピを考案し、ホームページに掲載した。	77	
264		いずみ絆プロジェクト支援事業-助成事業 【生文大ソルトサークルによる「健康・適塩・安心 泉区外食マップ(西部地区編)」プロジェクト】 減塩・適塩の啓発を通じ、泉区民の健康意識を高め、ひいては健康寿命の延伸を目指す。	健康福祉・医療, まちづくり, こどもの健全育成	東北生活文化大学 ソルトサークル	泉区西部の店舗を取材し、「健康・適塩」をテーマとした外食マップ・リーフレットを作成した。マップは区内の市営地下鉄駅やドラッグストア、薬局、市民センター等で配架した。	100	

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
265	[前ページ続き] 大学連携地域づくり事業 【区民協働まちづくり事業(泉区・企画事業)】	いずみ絆プロジェクト支援事業-助成事業 【教員を目指す学生と地域住民の交流プロジェクト ―将監ふれあい公園の再整備をきっかけとして―】 地域住民を対象とした運動遊びイベントや体力測定などの機会を提供することで、こどもの体力低下の防止および健康寿命の延伸を図るとともに、学生の知識・スキルの実践と習得を目指す。	健康福祉・医療, まちづくり	宮城学院女子大学 青木ゼミ	市民センターにおいて体力測定会や運動遊び教室を実施し、合計で約140人の地域住民が参加した。学生と地域のこどもや高齢者との交流を深めるとともに、健康づくりに貢献することができた。	100	泉区 地域力推進担当
266		いずみ絆プロジェクト支援事業-助成事業 【部活を頑張る選手を応援するプロジェクト】 心身の変化が著しい思春期および青年期のアスリートを対象に、スポーツ栄養の情報を発信し、講座を開催することで、学校の枠を超えた地域での学生アスリートの健康支援を目指す。	まちづくり, 文化・芸術・スポーツ・学術, こどもの健全育成	宮城学院女子大学 Sp①t A You(スポットアユー)	地域の大学サッカー部への補食提供による栄養サポートや、地域の高校の運動部を対象とした栄養セミナーを実施した。セミナーには合計約110人の学生が参加するなど、学生の栄養に対する理解を促進することができた。	100	
267		【大学間の交流促進事業】 泉6大学の学生を中心に、大学の枠組を超え、学生同士が交流しながら地域課題に主体的に取り組む活動を支援する。	社会教育, まちづくり	特定非営利活動法人まちづくりスポット仙台、泉6大学等の大学生	6月に説明会(実地、オンライン各1回)を開催したほか、年間計11回会議を開催した。参加人数は4大学から15人、大学院サポーター2人。 泉区の地域課題等について意見交換を行い、フィールドワーク等を通し、具体的な活動内容を検討した。	717	
268	泉中央地区活性化事業 【未来につなぐ地域力推進事業】	泉中央駅周辺において、周辺事業者や関係団体と連携しながら、にぎわいづくりのイベントを開催する。	まちづくり, 地域経済活性化	いずみハロウィン実行委員会	泉中央駅おへそ広場を会場に、地域のまちづくり関係団体や商工団体等との連携・協力のもと、「いずみハロウィン2025」を10月19日に開催し、仮装コンテストやフотスポットの設置、飲食販売、ワークショップ等、様々な企画を展開した。	921	泉区 地域力推進担当
269		七北田公園において、周辺事業者や関係団体と連携しながら、にぎわいづくりのイベントを開催する。	まちづくり, 地域経済活性化	7DAYS,Peace.(七北田公園活性化協議会)	各種イベントやキッチンカーの出店等を通じ、七北田公園のにぎわい等を創出する「IZUMIパークディ」の開催に対し、助成を3回行った。	500	
270		泉中央駅周辺において、周辺事業者や関係団体と連携しながら、にぎわいづくりのイベントを開催する。	まちづくり, 地域経済活性化	泉マルシェ実行委員会	泉中央駅ペデストリアンデッキを会場に、地域のまちづくり関係団体や商工団体等との連携・協力のもと、「泉マルシェ」を9月27日に開催し、フランスの朝市をテーマに、飲食やアンティーク、雑貨など、約150ブースが出店したほか、ワークショップ等を実施した。	—	

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
271	郊外居住地区の課題対応事業 【未来につなぐ地域力推進事業】	泉区内の郊外居住地域における様々な課題について、町内会、地域住民等が専門的知見やノウハウを有する大学や民間事業者等と協働し対応する取り組みに助成し、地域団体の主体的な活動を支援する。	まちづくり	加茂まちづくり協議会、鶴が丘はあとネット	加茂まちづくり協議会や鶴が丘はあとネットが行う地域課題の解決へ向けた取り組みに対し、助成を行った。	368	泉区 地域力推進担当
272		泉区内の郊外居住地域における課題について、地域おこし協力隊等との協働を通じ、地域主体の活性化に向けた活動を支援する。	まちづくり, 地域経済活性化	泉区郊外居住地地域おこし協力隊、特定非営利活動法人まちづくりスポット仙台	泉区郊外居住地地域おこし協力隊の地域活動の支援に取り組んだ。	4,814	
273	泉西部地区活性化事業 【未来につなぐ地域力推進事業】	泉西部地区の活性化や魅力向上を図るため、住民主体で検討・実践する場として開催する「泉西部地区まちづくり懇談会」を通じ、具体的な取り組みを支援する。また、地域資源の効果的な情報発信の取り組みへの支援を行う。	まちづくり, 地域経済活性化	地元町内会、泉かむりの里観光協会、地域事業者等	まちづくり懇談会を1回、情報発信に係る情報発信ワーキンググループを3回開催するとともに、泉西部地区の情報発信等を支援した。	2,996	泉区 地域力推進担当
274	青少年健全育成推進 【区民協働まちづくり事業(泉区・企画事業)】	青少年が日頃より考えている将来の夢、社会に対する要望を発表する機会等を提供することにより、物事を考える力、広い視野と柔軟な発想・表現力を育むとともに、青少年健全育成に対する大人の理解度と関心度の向上を図る。	まちづくり, 地域経済活性化	泉区まちづくり推進協議会	・少年の主張実行委員会:4回 ・青少年健全育成事業実行委員会:3回 ・少年の主張泉区大会:向陽台中学校にて開催 ・標語コンクール 参加校:18校 参加者:81人 ・震災の記憶～語り部から学ぶ～:桂小学校・向陽台小学校・南光台中学校にて開催	400	泉区 家庭健康課
275	泉区子育て支援ネットワーク会議 【区民協働まちづくり事業(泉区・企画事業)】	子育てを行う関係機関や関係者同士が連携を深め、保護者が地域で安心して子育てできる育児環境づくりを進めるために本会議の企画、実施を図る。	まちづくり, 地域経済活性化	泉区内で子育て支援に携わる関係者等	・泉区子育て支援ネットワーク会議:計2回 (①関係機関49組49人参加②関係機関41組42人参加)	57	泉区 家庭健康課
276	社会を明るくする運動仙台市泉区推進委員会	法務省の主唱する「社会を明るくする運動」について、泉区域における本運動の企画、実施、推進を図る。	地域安全活動	社会を明るくする運動仙台市泉区推進委員会	・総会、役員会(計3回)の開催 ・広報、泉区役所懸垂幕、のぼり旗掲示 ・泉区民ふるさとまつり、地下鉄泉中央駅前・八乙女駅前での広報活動 ・内閣総理大臣メッセージの伝達 ・小学校での講話(毎年1校):加茂小学校 ・泉区まちづくり推進事業との共催事業(標語コンクール) ・ベガルタ仙台 社明運動啓発活動(社会を明るくする運動宮城県推進委員会と共催)	122	泉区 家庭健康課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
277	仙台市泉区子ども会育成会	泉区内の各校区子ども会育成会相互の連絡調整を行い、地域の意見や情報を交換して、子ども会の育成発展を図る。	まちづくり, こどもの健全育成	仙台市泉区子ども会育成会	・総会、役員会等の開催、校区交流会(1回)および研修会(1回)の開催 ・夏の泉っ子キャンプ ・冬あそび探検隊 ・泉区民ふるさとまつり、泉ヶ岳悠・遊フェスティバルへの参加 ・ホームページでの広報	481	泉区 家庭健康課
278	地域拠点公園を活用した魅力ある地域づくり	地域住民とともに地域の拠点となる公園を活用した魅力あるまちづくりを推進するため、「公園管理運営計画」および「都市公園の管理運営に関する協定」を策定し、公園の有効活用を図る。	まちづくり, 環境	桂島緑地:桂島緑地未来プロジェクト(地域活動団体)、桂島緑地公園愛護協力会、桂連合町内会	これまでの活動や今後の運営方針等の参考とするため、地元町内会や周辺小・中学校に対し、アンケート調査を実施した。	36	泉区 公園課
279	女性防火クラブ活動支援事業	女性防火クラブ員に対して、火災予防に関する知識や災害への備えを学ぶ研修を実施するなど、意識高揚に向けた取り組みと活動しやすい環境づくりを推進する。	地域安全活動	仙台市女性防火クラブ連絡協議会	女性防火クラブ員に対し、火災予防知識や災害への備えを学ぶ研修会・訓練を実施するとともに、火災予防啓発に係る街頭キャンペーンなどの各種広報・啓発事業等が円滑に推進されるよう支援した。 ・延べ活動回数 280回 ・参加人数 5,320人	12,687	消防局予防課
280	職場体験活動推進協議会【自分づくり教育推進事業】	学校におけるキャリア教育に対する支援を目的に企業関係者が参画する会議体として、主に職場体験およびインターンシップの受け入れについての支援促進を図るために、仙台自分づくり教育の効果的かつ円滑な実施について協議する。	まちづくり, こどもの健全育成	仙台商工会議所、宮城県中小企業団体中央会、みやぎ仙台商工会、宮城県中小企業家同友会、公益社団法人仙台青年会議所	職場体験活動推進協議会を開催し、令和6年度のキャリア教育の実施内容をもとに、職場体験活動を通した仙台自分づくり教育の効果的かつ円滑な実施について協議した。	24	教育局 学びの連携推進室
281	仙台子ども体験プラザ事業【自分づくり教育推進事業】	児童生徒の望ましい勤労観や職業観を育てるとともに、将来の生き方について考える意欲や態度を育むため、協賛事業所等の協力のもと、体験型経済教育プログラム「スチューデントシティ」「ファイナンスパーク」を実施する。	まちづくり, こどもの健全育成	市内協賛事業所等	小学校対象のスチューデントシティを120校(市立117校、私立3校)で、中学校対象のファイナンスパークを71校(市立65校、市立1分教室、県立1校、私立4校)で実施した。	62,175	教育局 学びの連携推進室

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
282	不登校支援ネットワーク	市民・大学・企業・行政等がそれぞれの特性を生かしながら相互にパートナーとして融合し、不登校児童生徒および登校に不安や悩みを抱えている児童生徒やその保護者の支援を実施する。	こどもの健全育成	仙台市不登校支援ネットワーク事業に参加する市民団体、民間企業、教育機関等	・教育支援センター通級生への職場体験・職場見学(10月30日～11月28日)→延べ47人が参加 ・ステーション配置中学校におけるステーション利用生徒等への職場体験・見学(12月2日～4日)→延べ4人が参加 ・ボランティア養成講座(計2期)の講師(4人)→受講生53人 ・動物介在活動(年5回「児遊の杜」にて)→通級生延べ63人、保護者延べ50人が参加 ・創作活動の講師(1人)→通級生7人が参加 ・プログラミング講座→通級生55人が参加 ・ハートフルサポーターによる活動(夏・冬の自然体験活動)	—	教育局 教育相談課教育支援センター (教育相談課適応指導センター)
283	楽学プロジェクト	小学5・6年生と中学生を対象に、さまざまな職業の講師による「講話」や「体験活動」を経験させることにより、こどもたちが「仕事」や「働くこと」とは何かを考える機会とする。	こどもの健全育成	楽学プロジェクト委員会	2日開催で、45講座1,321人の小中学生が参加した。	713	教育局 生涯学習課
284	スタジオ協働事業	「考えるテーブル」など、誰もが参加可能な対話型公開会議などを中心に、市民力の醸成、市民の主体的な社会参画が文化面から活性化していくことを目指す。あわせて、スタジオ協働事業や地域文化アーカイブなどの事業をせんだいメディアテーク7階ラウンジにおける展示を通じて広く発信する。	社会教育	てつがくカフェ@せんだい、みやぎ民話の会「民話声の図書室」プロジェクトチーム等	「てつがくカフェ」、「ユースてつがくカフェ」、展示「たてもの観察帖」等の実施	1,737	教育局 生涯学習課
285	地域文化アーカイブ	市民の自発的な地域文化財のデジタル化、保存、活用を促す取り組みを行う。成果物は、せんだいメディアテークに保存し、ライブラリーへの配架、ウェブサイト等での発信、またそれらを基とした催事を行うことで、仙台市域のさまざまな文化活動へのより広く深い市民の関心を促す。	社会教育, 文化・芸術・スポーツ・学術	みやぎ民話の会「民話声の図書室」プロジェクトチーム等	「民話声の図書室 小さなゆうわ座」等の実施	事業番号 284と共通	教育局 生涯学習課
286	バリアフリー文化事業	目や耳の不自由な人々の主体的な情報アクセスを促進するための取り組みを行う。	健康福祉・医療, 社会教育	ボランティア「まほうの手」等	「手ではなすおはなしの会」(参加者数:274人)、上映会「ゆるゆるシネマ」等の実施	768	教育局 生涯学習課
287	地域文化連携事業	各種団体との協働や連携・ネットワークを用い、地域におけるメディアテークの役割を担いつつ、オープンスクエア、ギャラリー、シアター、ライブラリーなど、せんだいメディアテーク全体の機能を生かしたイベントや展示、上映会など多様な共催事業を実施する。	社会教育, 文化・芸術・スポーツ・学術	とっておきの音楽祭実行委員会 SENDAI、仙台・青葉まつり協賛会、定禅寺ストリートジャズフェスティバル協会、仙台短篇映画祭実行委員会、仙台建築都市学生会議	「せんだいデザインリーグ2026卒業設計日本一決定戦」(入場者数:公開審査220人、展示2,212人)、「ショートピース! 仙台短篇映画祭2025」(入場者数:847人)等を実施した。	2,784	教育局 生涯学習課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
288	震災の記録・市民協働アーカイブ事業	震災とその復旧・復興の過程を市民・専門家・スタッフが協働して記録・発信し、「震災の記録・市民協働アーカイブ」として、整理・保存する「3がつ11にちをわすれないためにセンター」を運営する。センターでは、参加者が写真や映像等で記録し、資料活用に向け、アクセス可能なメタデータなどを整備し保管する。また、収集した資料は一部選別し、ウェブサイトでの配信、ライブラリーへの配架、上映会や展覧会の開催など、さまざまな形で利活用を行う。	社会教育, 地域安全活動	市民の参加者	ウェブ閲覧数:4,668,078回 展示「星空と路」(参加者数:3,639人)、トークプログラム「書き残すこと、読み解くこと」(参加者数:42人)等を実施した。	14,787	教育局 生涯学習課
289	仙台市立学校施設の開放(学校施設開放事業)	社会体育の普及ならびに幼児および児童の安全な遊び場の確保のため、学校の校庭や体育館などを学校教育に支障のない範囲で幼児、児童、生徒その他市民に開放する。	社会教育, 文化・芸術・スポーツ・学術, こどもの健全育成	管理運営委員会	学校施設開放実績:184校 (うち自由活動開放実績:19校)	24,066	教育局 生涯学習課
290	社会学級開設	学区に居住する成人が、自主的な学習活動ができるよう、小学校、特別支援学校に社会学級を開設する。	社会教育, 文化・芸術・スポーツ・学術	小学校・特別支援学校に開設する社会学級	社会学級開設実績:87件	3,618	教育局 生涯学習課
291	学校図書室等開放事業	市立小学校において、図書室等の学校施設を週末等に開放し、読書の機会提供、こどもの居場所拡大、地域の生涯学習の場としての活用を図ることを目的とした、学校図書室開放事業の管理・運営を委託により実施する。	社会教育, こどもの健全育成	各学校図書室等開放推進委員会 (学区内町内会、父母教師会、その他の団体代表者、学校関係者で組織)	学校図書室等開放実績:23件	5,195	教育局 生涯学習課
292	仙台市小中学校PTA運営費補助金 (PTA活動振興事業)	学校・家庭・地域社会が連携し、心豊かにたくましく生きるこどもの育成に取り組むことを目的として、PTA活動を支援する。	社会教育, こどもの健全育成	仙台市PTA協議会(各市立小・中・特別支援学校PTA)	補助金交付実績:1件	16,680	教育局 生涯学習課
293	仙台市マイスクールプラン21推進事業補助金	実施校ごとに設置する運営委員会によって選任されたコーディネーターが企画調整して行うマイスクールプラン21推進事業運営に要する経費に対し、予算の範囲内において補助金を交付する。	社会教育, 文化・芸術・スポーツ・学術	実施校ごとに設置するマイスクール運営委員会	補助金交付実績:8件 延べ利用人数:18,501人	10,399	教育局 生涯学習課
294	生涯学習を通じた共生社会推進事業	学校卒業後の18歳以上の障害者とともに、生涯学習のプログラムを作りそれを実践する。 (文部科学省委託事業)	社会教育, 文化・芸術・スポーツ・学術	特定非営利活動法人エイブル・アート・ジャパン	地域コンソーシアムにおける会議の実施回数:4回 生涯学習プログラム「スウプノアカデミア」実施回数:7回(うち2回は企画・検討会) コンファレンスの実施:1回	5,983	教育局 生涯学習課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
295	ホームムービーの日「なつかし仙台8ミリフィルム上映会」	すでに映写機のない各家庭に眠っている8ミリフィルムを掘り起こすため、8ミリフィルム上映やデジタル化のノウハウを持つ特定非営利活動法人20世紀アーカイブ仙台との共催により、歴史民俗資料館の建物が持つ歴史的な雰囲気の中で、各家庭から持ち寄られた8ミリフィルムを鑑賞するイベントを実施する。	社会教育、文化・芸術・スポーツ・学術	特定非営利活動法人20世紀アーカイブ仙台	第18回ホームムービーの日「なつかし仙台8ミリフィルム上映会」を10月18日に開催した。午前、午後の2回実施し、延べ32人の参加者を得た。 ※特定非営利活動法人20世紀アーカイブ仙台との共催	—	教育局 文化財課
296	歴史民俗資料館サポーター活動	仙台市歴史民俗資料館で、年間を通して来館者に対する展示解説活動、各イベント参加者の支援や補助を行う。	社会教育、文化・芸術・スポーツ・学術	歴史民俗資料館サポーター会	サポーター(ボランティア)会を5回、新たなサポーターを養成する講座を4回開催した。令和7年度の登録者は23人であったが、令和8年度には新たに2人が加入する運びとなった。小学3年生の校外学習補助を中心とする展示解説は延べ38校に実施した。館のイベント補助は8回実施した。	10	教育局 文化財課
297	仙台市富沢遺跡保存館ボランティア活動	富沢遺跡保存館(地底の森ミュージアム)で、年間を通して来館者に対する展示解説活動、各イベント参加者の支援や補助を行う。	社会教育、文化・芸術・スポーツ・学術	富沢遺跡保存館ボランティア会	・ボランティア登録者数:67人 展示解説を中心にイベント等の準備や運営補助など、延べ1,469人が参加し、4,069時間の活動が行われた。 ・新規登録希望者6人を対象とした養成講座を4回開催した。そのほか縄文の森広場と共同で視察研修や実技研修も行い、両館で連携してボランティアのスキルアップを図った。 ・学生サポーターとして大学生有志6人が登録し、延べ7回の活動が行われた。	163	教育局 文化財課
298	地底の森フェスタ2025	富沢遺跡保存館職員とボランティア会の共同で開催するイベントであり、「石器づくり」「やり投げ」などの各種体験コーナーや料理の試食体験を行う。	社会教育、文化・芸術・スポーツ・学術	富沢遺跡保存館ボランティア会	歴史や考古学への関心・興味を高め、地域住民と積極的に関わり親睦を図るために実施した。 当日は雨天のため、実施内容を「編布服の試着・小物づくり」「石器づくり・ぶんぶんゴマづくり」「ガイドツアー」の3コーナーに変更し、304人が参加した。	88	教育局 文化財課
299	縄文の森広場ボランティア活動	縄文の森広場で、年間を通じ来館者への展示案内、体験活動やイベント参加者の支援・補助等を行う。	社会教育、文化・芸術・スポーツ・学術	縄文の森広場ボランティア会	・ボランティア登録者数:47人 館内活動の支援・補助の他に児童館や外部イベント等への出前など、延べ368人が参加し、1,834時間の活動が行われた。 ・新規登録者4人を対象とした育成講座を6回開催したほか、富沢遺跡保存館と合同で視察研修を実施した。 ・ボランティアの定例会(月1回)をオンライン併用で実施した。	670	教育局 文化財課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
300	仙台・文化財サポーター会	文化財の普及、利活用を促進するため、自主的に文化財を学習している3つの部会の活動を支援する。また文化財課主催のイベントなどへの協力を依頼する。	社会教育, 文化・芸術・ スポーツ・学 術	仙台・文化財サポーター会	文化財展、市民センターまつりなどで受付補助や展示の解説を実施した。 会員数:約60人(「文化財サポーター養成講座」受講生から、入会者あり) 総会:年1回 部会:月1回	64	教育局 文化財課
301	猫の譲渡会	保護猫団体に協力し、科学館を会場として提供の上、譲渡会を開催する。	社会教育, ま ちづくり	しっぽゆらゆら杜猫会	実施回数:9回	—	教育局 科学館
302	地域文庫の会の活動に対する補助金	公共図書館と連携し、会員の交流と研修を深め文庫活動を盛んにし、こどもたちと地域住民のためのよりよい文化環境を作るために要する経費に対し、補助金を交付する。	社会教育, 文化・芸術・ スポーツ・学 術, こどもの 健全育成	仙台手をつなぐ文庫の会、泉手をつなぐ文庫の会	補助金交付実績:2件	570	教育局 市民図書館
303	市民センター事業	地区市民センターにおいて各種事業(講座)を実施する。 市民協働事業例: 図書ボランティア、ガイドボランティア等の各種ボランティアの養成講座、市民と一緒に講座を企画する市民企画講座、学校や地域団体等と連携した各種講座	社会教育, ま ちづくり, 環 境, 文化・芸 術・スポー ツ・学術, 国 際交流・協 力, 男女共 同参画社会, こどもの健全 育成	地域住民、地域団体等	講座数:712講座、3,137回	21,558	教育局 生涯学習支援セン ター
304	市民センターまつり	作品展示や舞台発表等生涯学習発表の場を提供するとともに、まつりの運営を通じて地域と世代間の交流を深め、コミュニティづくり促進の機会となる市民センターまつりを開催する。	社会教育, ま ちづくり, 文 化・芸術・ス ポーツ・学術	地域住民、地域団体等	開催館数:54館 ※大規模修繕工事による未実施:3館	事業番号 303に含む	教育局 生涯学習支援セン ター
305	学びのコミュニティづくり推進事業	こどもの健やかな育ちを支援するため、地域のさまざまな団体が連携し、地域の児童、保護者、住民などを対象とし、こどもと大人の交流や自然体験などを地域団体への委託等により実施する。	社会教育, ま ちづくり	西中田小学校学びのコミュニティ推進委員会、TERAMURAまなこみ、柳生小おやじの会、南材小みどりの池プロジェクト、荒町の歴史を継ぐプロジェクト実行委員会、北仙台KTエンジョイプロジェクト	各地域において、さまざまな行事や自然体験などを通して、異世代間の交流を促し、こどもの健やかな育ちを支援するつながりを育てる事業に取り組んだ。 委託実績:6団体(うち新規2団体)	1,210	教育局 生涯学習支援セン ター
306	選挙出前授業	仙台市内の小学校、中学校、高等学校および大学において、模擬投票を含めた選挙出前授業を行う。	その他	選挙啓発ボランティアActivate仙台	市内学校等29か所にて計33回実施した。 そのうち、高等学校での出前授業において、Activate仙台が作成した選挙公報および演説動画を使用して模擬投票を行った。	312	選挙管理委員会 選挙管理課

R7事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和7年度の実施状況	決算額 (千円)	令和7年度担当課
307	選挙啓発ボランティア事業(Activate仙台)	投票率の低い若年層の投票率向上のため、大学生等が定期的に集まり、市の啓発事業に対し企画・提案等を行う。	その他	選挙啓発ボランティアActivate仙台	定期的な集まりで市の啓発事業に対し意見の提供や提案を行ったほか、研修会等のイベントへ積極的に参加した。	84	選挙管理委員会 選挙管理課
308	「仙台市民投票意識調査」への意見聴取	「仙台市民投票意識調査」の調査票の調査項目等について、仙台市明るい選挙推進協議会に所属する東北大学と東北学院大学の教授より、専門的見地から意見聴取を行う。	その他	東北大学、東北学院大学	令和7年の市長選後に実施した「仙台市民投票意識調査」の調査票について、大学教授の意見を反映した。	40	選挙管理委員会 選挙管理課
309	災害時給水栓による地域の飲料水確保	災害により応急給水が必要になった際、地域住民が自ら給水所を立ち上げ運営できるよう、指定避難所(市立小中高校等)に災害時給水栓を設置するとともに、操作説明会や防災訓練を通じて操作方法の理解を深め、習得を促す。	まちづくり、地域安全活動	町内会等の地域団体、市立小中高校等の施設管理者	災害時給水栓について、避難所運営委員会等に対して使用方法等の説明会を実施した。 令和7年度に説明した箇所:11箇所	—	水道局 水道危機管理室
310	院内の案内・介助支援	院内を訪れる患者や家族の受診案内、歩行困難者などの車イスによる介助、および四季折々の展示物作成を行うボランティア活動。ボランティアは、市立病院で一般公募し、養成講座を実施した後にボランティア登録した方が活動している。	健康福祉・医療	ボランティア登録者	年間活動日数:242日 ボランティア延べ参加者数:1,164人	186	市立病院 総合サポートセンター
311	ひきこもり者への支援つき短期アルバイトの提供と、企業ネットワークの構築【市民協働事業提案制度採択事業】	ひきこもり者に対して、支援つき短期アルバイトの機会を提供することで、ひきこもり状態から動き出す一歩を作る。 また、企業に対して、ひきこもり者に短期で仕事を提供し、共に働くことができるアルバイトシステムを作り、ひきこもりへの理解促進となる機会とする。	健康福祉・医療	特定非営利活動法人Switch	・参加者30人中29人が最後まで完了できた。 ・終了後の満足度は高く、9割以上が支援機関を利用した就職活動を継続希望した。 ・企業ネットワークの構築に向け、賛同企業間で情報共有を2回実施し、ひきこもり者への就労ノウハウの蓄積を行った。	2,700	健康福祉局 障害者支援課